

2023

令和5年度版

研修講座案内

～ 磨かん共に～



長野県総合教育センター
Nagano Prefectural Education Center

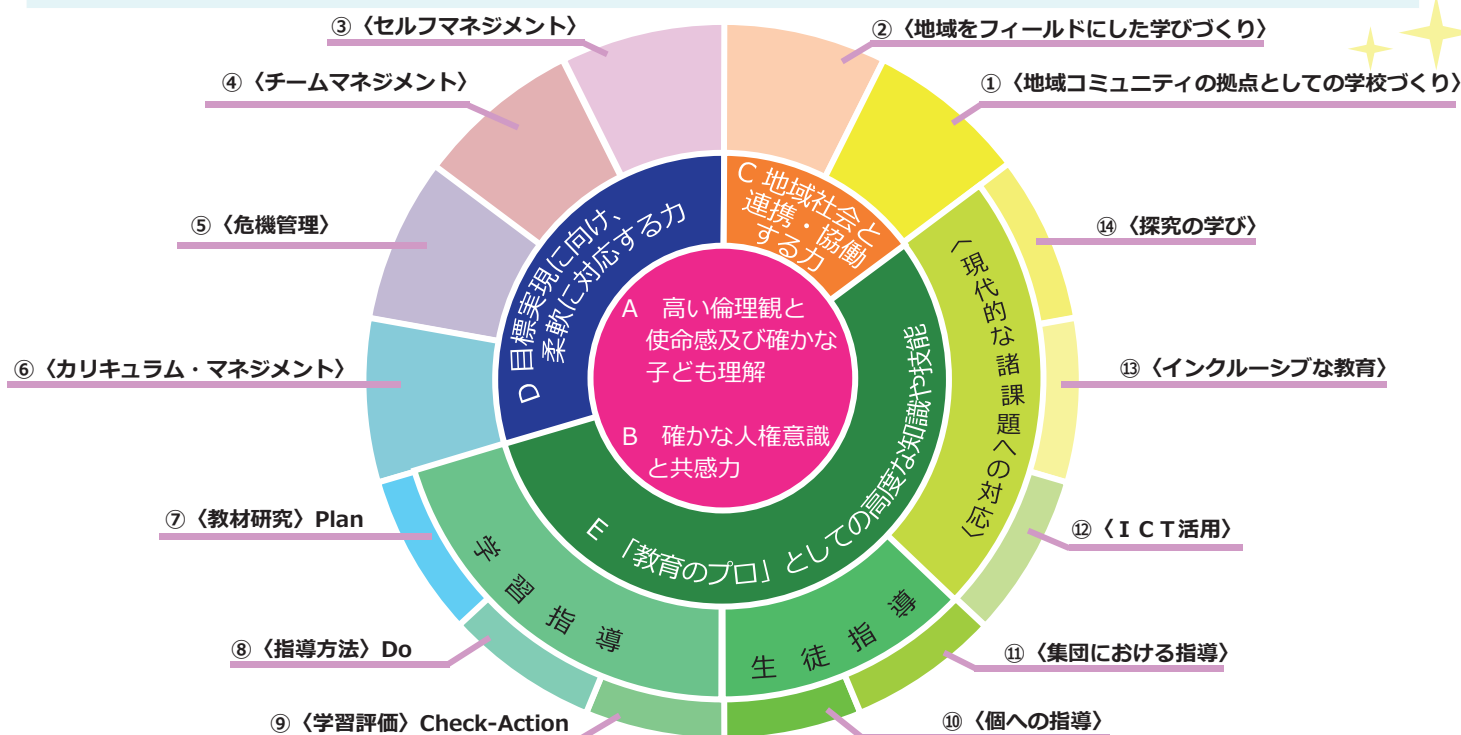
住 所 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4
電 話 0263-53-8800 (代表)
ファクシ 0263-51-1290 (代表)
ホームページ <https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp>
メール sogokyoiku@pref.nagano.lg.jp

【総務部】	0263-53-8800
【企画調査部】	0263-53-8802
【教科教育部】	0263-53-8803
【教職教育部】	0263-53-8804
【生徒指導・特別支援教育部】	0263-53-8833
	53-8805
【情報・産業教育部】	0263-53-8806
	53-8807

長野県教員育成指標

長野県教育委員会

平成29年4月に教育公務員特例法の一部が改正され、校長及び教員の職責、経験及び適性に応じてその資質の向上を図るための必要な指標を定めることとされました。この改正を受け、長野県教育委員会では、平成30年4月「長野県教員育成指標」を策定しました。この指標は、教員自身が教職キャリア全体を俯瞰し、学び続け、力量向上を図るための目安となるものです。



長野県教員研修体系（平成25年11月策定）に示された5つの資質能力を、常に意識化を図る「A 高い倫理観と使命感及び確かな子ども理解」と「B 確かな人権意識と共感力」を中核にし、その周囲に、経験と研修を積むことで高めていく「C 地域社会と連携・協働する力」、「D 目標実現に向け、柔軟に対応する力」、「E 『教育のプロ』としての高度な知識や技能」としました。さらに、これらを支える14のスキルを位置付けました。また、長野県では、教員のキャリアステージを「基礎形成期」「伸長期」「充実期」「深化・貢献期/管理職期」に区分し、それぞれのキャリアステージの高まりを示しています。

○第Ⅳ期 深化・貢献期相当/管理職期相当

深化・貢献期/管理職期は、教員としての人間力をさらに向上させ、豊富な経験を生かし、多面的・多角的な視野をもって組織的な運営を推進していく時期です。学校運営や、他の職員への助言や支援、学校の教育課題の解決を行い、学校や地域全体の教育力を向上させるリーダーとしての役割を担います。

○第Ⅲ期 充実期相当

充実期は、学校の中核となる教員としての自覚をもち、組織マネジメントやリスクマネジメントなどの力を身に付け、それらを発揮していく時期です。チームとしての学校への貢献度を高め、校内研修の充実を図りながら、学校の教育力を高めます。

○第Ⅱ期 伸長期相当

伸長期は、教科指導や生徒指導の力をさらに身に付け、これまでの自分の実践を見返しながら、専門性を高めていく時期です。教科や学年などのグループのリーダーとして、同僚性を高めたり、推進力を発揮したりしていきます。

○第Ⅰ期 基礎形成期相当

基礎形成期は、教科指導や生徒指導について基礎的・基盤的な力を身に付け、実践力を磨く時期です。任された業務に積極的に取り組み、よい授業や学級経営に触れ、先輩や同僚から学びながら、常に新たな視点を身に付けていきます。

○着任時に長野県教育委員会が求める姿

○養成期（主に大学等での教員養成の段階で身に付けます。）

キャリアステージに基づく指定研修

キャリアアップ研修Ⅲ

キャリアアップ研修Ⅱ

キャリアアップ研修Ⅰ

初任者研修（2年次）

初任者研修（1年次）

深化・貢献期相当
管理職期相当
（経験20年程度以上）

充実期相当
（経験10年から20年程度）

伸長期相当
（経験5年から10年程度）

基礎形成期相当
（経験1年から5年程度）

着任時

養成期

《 目 次 》

受講の手引

	はじめに	1	
I	教員対象研修	2	
	1 指定研修	2	
	2 希望研修	4	
II	受講上の注意事項	5	
	1 受講日の確認について	2 研修講座の基本日程について	3 研修室について
	4 昼食について	5 送迎について	6 駐車場の利用について
	7 旅費について	8 宿泊施設「知新寮」の利用について	

研修講座案内

講座案内表の見方	8
I 指定研修	9
1 校長・教頭研修	10
2 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 初任者研修	12
3 高等学校 初任者研修	16
4 小学校・中学校・特別支援学校 キャリアアップ研修Ⅰ	23
5 高等学校キャリアアップ研修Ⅰ	25
6 キャリアアップ研修Ⅱ	27
7 キャリアアップ研修Ⅲ	33
II 希望研修	34
文部科学省・国立教育政策研究所から講師を招いた講座	34
ICTを活用した授業づくり	35
学校力の向上を目指す研修講座	35
1 教科等教育研修	38
2 生徒指導研修	54
3 特別支援教育研修	57
4 情報教育研修	61
5 産業教育研修	64
6 産業教育実践研修	67
7 先端技術研修	68
8 産業教育教材探究	69
III 連携講座	70
信州大学教職支援センター 連携講座	70
信州大学教職支援センター 夏季集中講義	71
信州大学教職大学院 連携講座	72
上越教育大学教職大学院 連携講座	73
長野大学 連携講座	74
IV 各センター主催の研修講座	75
体育センター 研修講座	75
生涯学習推進センター 研修講座	81

巻末

教職員研修会サポート対象講座	84
「教職員研修会サポート」の手順	85
研修を欠席・遅刻・早退する場合の申請について	86
欠席・遅刻・早退に係る電子申請の方法	裏表紙裏

受講の手引

指定研修

初任研

キャリアアップ
研修Ⅰ

キャリアアップ
研修Ⅱ

キャリアアップ
研修Ⅲ

希望研修

領教

域科

生徒指導
特別支援

産情

業報

産業教育実践研修
先端技術研修
産業教育教材探究

大学連携講座
信州大学
長野大学
上越教育大学

生涯学習推進
センター

教職員研修会
サポート

欠席・遅刻・早退
に係る申請

長野県総合教育センター 希望研修受付に係る日程について

4 月	10日(月) 「学校別項目別指定研修者名簿」 発送 指定研修の猶予、休止、再開に 係る諸手続き	名簿に名前のある教職員が指定研修対象です。 指定研修の猶予、休止、再開がある場合は管理職より 電話連絡をしてください。 <u>連絡先：(教職教育部) 0263-53-8804</u>	p. 3 (2)
	11日(火) 指定研修スタート	欠席・遅刻・早退の申請は「ながの電子申請サービス」 から管理職が行ってください。申請が講座実施日直近の 場合(概ね1週間以内)は、電話連絡も併せてお願いします。 <u>連絡先：(教職教育部) 0263-53-8804</u>	p. 86
	12日(水) 希望研修申込受付開始 21日(金) 希望研修申込受付終了	教頭は、当センターHPから、「研修申込みシステム 2023 版 (zip)」 をダウンロードし、「研修講座申込みの手引」にしたがって、 電子申請サービス にて 申込ファイルを送信してください。 注意 ・申込みファイルは、1校につき1ファイルだけ送信してください。 ・定時制、通信制、分校の申込みは、全日制教頭がまとめて1 ファイルにして送信してください。 ・1人3講座まで申込みが可能です。 ・希望研修の講座日が 他のスケジュールと重複することが無いよう 、 所属校の年間行事予定、指定研修日など十分確認してください。 ※体育センター研修講座の申込先は、研修種別により異なります。 指定研修の選択必修 → 総合教育センターへ申込み 指定研修以外の希望研修 → 体育センターへ申込み	p. 4 (2) p. 4 (2)③
	17日(水) 「学校別受講決定者通知書」発送 17日(水) 追加募集開始 29日(月) 希望研修スタート	「受講の可否」の欄に○が付いた教職員が受講決定者です。 教頭より、受講希望者に受講決定状況を 正確に伝えてください 。 追加募集を随時受け付けます。	p. 4 (3)

受講決定後のお願い

- ・受講一週間前までに、研修講座案内に記載されている内容を再度確認し、受講の準備をしてください。
- ・当日は、「受講者健康観察票」(当センターHP よりダウンロード可)に必要な事項を記入し、受付時に提出してください。
- ・欠席・遅刻・早退の申請は「ながの電子申請サービス」から管理職が行ってください。申請が講座実施日直近の場合(概ね1週間以内)は、担当部への電話連絡も併せてお願いします。(申請についてはp. 86 参照)

【指定研修】 0263-53-8804 (教職教育部)

【希望研修】 0263-53-8802 (企画調査部)

受講の手引

講座内容・連絡

- (1) 各研修講座の「ねらい、連絡等」に記載された内容を必ず事前にお読みください。
- (2) 当センターホームページ (<https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/>) に追加連絡や講師の変更、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応等及び悪天候時の対応等について情報を掲載する場合があります。また、申込み時に申請いただいた学校代表アドレスへ、受講決定者への追加連絡を送信する場合がありますので、ご確認ください。
- (3) 受付終了時刻までに入室してください。それ以降は、遅刻になります。
※研修講座の基本日程は裏表紙を参照してください
- (4) 欠席・遅刻・早退する場合は必ず管理職を通じて申請をしてください。(p.86 参照)
- (5) 体調に注意し、具合が悪くなった場合などには、無理をしないで早めに申し出てください。

会場・受付

- (1) 各研修講座の会場は、当日、当センター入口の電子掲示板に表示されています。
- (2) 受付は電子掲示板に表示されている会場で行います。
- (3) 当センター以外の会場で行う研修講座もありますので、ご注意ください。



磨かん共に

平成8年に総合教育センターが設立された際、センター設置の理念を込めて石碑に刻まれ、玄関前に設置されました。

学校教育に携わる者、生涯教育に携わる者、幅広く教育に関心をもつ者、いずれも教育への熱意と探究心をもつ者が共に集い研鑽する場でありたいとの願いが込められています。総合教育センター、生涯学習推進センターへお越しの際は、是非足を止めてご覧ください。

はじめに

長野県教育委員会では、平成25年11月に「長野県教員研修体系」を策定し、長野県の教員に求められる5つの資質能力を示しました。そして、平成28年11月教育公務員特例法の一部改正を受けて「長野県教員育成指標」を策定しました。この育成指標は、教員が各ステージにおいて担う役割を明らかにするとともに、自らの職責や経験、適性に応じて効果的、継続的に学び続けることができるよう目安を示したものです。(長野県教員育成指標については表紙裏参照)

これを受け、総合教育センターでは、キャリアステージに応じて総合的な教師力の向上を目指す指定研修と学校・園の学校力の向上および教師力の向上を目指す希望研修を提供します。

また、平成29年3月、平成30年3月に公示された学習指導要領を受けて、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善をすすめる研修を提供し、受講内容の帰校後の共有・活用にいたるまでをサポートします。

I 教員対象研修

1 指定研修

指定研修には、初任者研修（1年次・2年次）、キャリアアップ研修Ⅰ（5年経験者研修）、中堅教諭等資質向上研修にあたるキャリアアップ研修Ⅱ（10年経験者研修）、キャリアアップ研修Ⅲ（20年経験者研修）、校長・教頭を対象とした研修があり、キャリアステージに応じて研修が設定されています。

初任者研修及びキャリアアップ研修Ⅰ、Ⅱでは、講義・演習を通して、それぞれのキャリアステージに応じて求められる資質と能力を向上させるとともに、学校で直面している教育課題に対応できる知識と技能の習得につなげます。

令和5年度から対象者が変更となったキャリアアップ研修Ⅲでは、充実期の教員として専門性や人間性を高めるとともに、講義・演習により、ミドルリーダーに求められる実践力の育成につなげます。

校長・教頭を対象とした研修では、学校経営を行うために管理職として必要な識見を高めるとともに、各校の教育理念に基づいた学校経営につながる研修を行い、直面する様々な教育課題の解決に役立つ知識と手法を、講義・演習により学びます。

(1) 概要（詳細は各指定研修の「研修の手引」を参照）

総合教育センター研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】			センター研修【申込み必要・選択して受講】	掲載 ページ
幼小中特 初任者 研修	○1年目(令和5年度採用者) 初任研スタート研修	1日	○総合教育センターの対象講座より1日、体育センターの対象講座より1日。	p. 12
	○2年目(令和4年度採用者) 2年次全体研修	1日	○総合教育センター又は体育センターの対象講座より1日。	p. 13
共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】			選択必修研修【申込み必要】	掲載 ページ
高校 初任者 研修	○1年目(令和5年度採用者) 講座案内 p. 16～21 を参照	14日	○総合教育センター又は体育センターの対象講座より4日間。	p. 16
	○2年目(令和4年度採用者) 2年次教職研修A・B	1日		p. 22
共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】			教師力向上研修Ⅳ（特別支援学校のみ） 【申込み必要】	掲載 ページ
キャリアアップ 研修Ⅰ	小中特 ○全体研修A・B・C ○ICT活用指導力向上研修Ⅳ	1日 1日	○総合教育センターの対象講座より1日。	p. 23
	高校 ○教職研修ⅠA・ⅠB・ⅠC ○生徒指導力向上研修 ○教職研修ⅡA・ⅡB	1日 1日 1日		p. 25
共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】			現代的な諸課題への対応・選択研修Ⅲ・選択必修研修 【申込み必要】	掲載 ページ
キャリアアップ 研修Ⅱ	幼 ○全体研修A・B・C	1日		p. 27
	小 ○全体研修A・B・C ○生徒指導力充実研修 小学校	1日 1日	○〔現代的な諸課題への対応〕総合教育センター等主催の対象講座より1日。	p. 27
	中 ○全体研修A・B・C ○生徒指導力充実研修 中学校	1日 1日	○〔選択研修Ⅲ〕総合教育センター又は体育センターの対象講座及び他団体主催の研修会等より2日間。	p. 27
	特 ○生徒指導力充実研修 小学校 ○生徒指導力充実研修 中学校	1日 1日	○〔選択研修Ⅲ〕総合教育センター又は体育センターの対象講座及び研修会等より2日間。	p. 27
	高 ○教職研修ⅠA・ⅠB・ⅠC ○生徒指導力充実研修 高校 ○教職研修Ⅱ ○教職研修Ⅲ	1日 1日 1日 1日	○〔選択必修研修〕総合教育センター又は体育センターの対象研修及び指定された授業公開等より2日間。	p. 28

	共通必修研修 【総合教育センター主催のみ・申込み不要】		掲載 ページ
キャリアアップ 研修Ⅲ	○キャリアアップ講座A（南北信） ○キャリアアップ講座B（中東信）	1 日	p. 33
校長研修 教頭研修	○共通必修研修のみ		

(2) 猶予、休止・再開について（各様式はホームページを参照）

	研修種及び講座	提出書類	送付先
① 猶予 各研修種の講座の全てを受講できない場合 (注) 参照	小・中・特 初任者研修（２年次研修）	「２年次研修猶予願」 (様式 28)	総合教育センター 【郵送】
	高校初任者研修（２年次研修）	「指定研修猶予願」 (様式第 40 号)	
	キャリアアップ研修Ⅰ		
	キャリアアップ研修Ⅱ		
	キャリアアップ研修Ⅲ		
	(注) 前年度対象予定者調査で「猶予予定」と回答いただいた場合は、「猶予願」の提出は必要ありません。 調査時と変更になった場合のみ提出してください。		
② 休止・再開 年度途中に研修を休止 または再開する場合	小・中・特 初任者研修（２年次研修）	・ 休止する場合 「指定研修休止願」 (様式 44) 「指定研修報告書」 (様式は手引き参照) ・ 再開する場合 「指定研修再開願」 (様式 45)	小・中 市町村教育 委員会 高 学びの改革支援 課 特 特別支援教育課
	高校初任者研修（２年次研修）		
	キャリアアップ研修Ⅰ		
	キャリアアップ研修Ⅱ		
	キャリアアップ研修Ⅲ		

(3) 欠席及び遅刻・早退について

「止むを得ない事由により当該教員が研修に参加できないと認められるとき」に該当する場合、**管理職は、指定研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 86 参照）**。申請が講座実施日直近の場合（概ね1週間以内）は、教職教育部(0263-53-8804)への電話連絡も併せてお願いします。なお、代替研修については、後日担当者から連絡させていただきます。また、送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 60 号）を出力し、所属校で保管してください。

2 希望研修

教職員を対象にした研修講座です。教科指導や生徒指導、学校運営に関わる知識・技能及び資質の向上又は課題の解決に向けて、指導の基礎・基本から専門性の深化まで各自のキャリアステージに合わせた研修講座を選択することができます。

(1) 概要

研 修 分 野	対 象 者
学校力の向上を目指す研修、教科等教育研修 生徒指導研修、特別支援教育研修、 情報教育研修、産業教育研修、 産業教育実践研修、先端技術研修、 産業教育教材探究	受講を希望する教職員（育休中を含む）のうち、所属する学校・園の長が推薦し、センター所長がその受講を決定した者。 ・育休中の教職員が受講を希望する場合は、申込み前に所属長より、企画調査部（0263-53-8802）へお問い合わせください。 ・療休中の教職員の受講は、原則としてできません。

(2) 申込みについて

- 希望研修対象講座（p. 34～74 および p. 81（連携講座も含む））の中から選んでください。
- 希望研修は、1人3講座まで**申し込むことができます。複数の研修講座を申し込む場合は、実施日が重複しないよう注意してください。また、学校・園の行事・業務他と重複することのないよう注意してください。

（講座名の表記に係る注意）

- ・講座名末尾にA、B、C、Dが付してある研修講座は、同じ内容を複数回実施する研修講座です。重複して申し込むことはできません。
- ・講座名末尾にローマ数字（Ⅰ、Ⅱなど）が付してある研修講座は、すべて内容が異なる講座です。サブタイトルを参考にして申し込んでください。

- 体育センターの研修講座（p. 75～80）への申込みについては、p. 75を確認してください。

指定研修の選択研修として申し込む場合は**総合教育センター**に、希望研修は**体育センター**に申し込んでください。

- 所属長が推薦した受講希望者を各学校・園の教頭がまとめて、次の手順で**電子申請にて送信**してください。

- ア 当センターのホームページから「2023 研修講座申込手引」をダウンロードし、手続きについて確認する。
- イ 当センターのホームページから「2023 研修講座申込システム(zip)」をダウンロードする。
- ウ 学校・園の受講申込みを集約し、申込システムに必要事項を入力する。
- エ 申込システムの「校内決裁用」を印刷し、**所属長の決裁を受けてから**、CSV ファイルを4月21日（金）までに**教頭が送信する**。

注意 ・電子申請送信の際に、**所属校のID（4月当初の学校配布資料）**が必要です。

- ・ながの電子申請サービスから「受付通知」のメールが届いたら申し込み完了です。
- ・6桁～8桁の職員番号がない職員の講座申込については「2023 研修講座申込手引」をご覧ください。

- 受講決定は、5月17日（水）以降に「**学校別受講決定者通知書**」を**所属長あてに発送しますので確認してください。受講希望者個人への通知は行いませんので、各校にて受講希望者への周知をお願いします。**

※ 行政職員や教育委員会の指導主事の研修講座への参加については、研修の視察として扱います。5月17日（水）以降に企画調査部長又は講座の担当部長に所属長からお問い合わせください。受講の連絡後、当センターのホームページから「研修講座への視察について」（様式1号）をダウンロードし、提出をお願いします。

(3) 追加募集する研修講座について

- 申込み締切以降、追加申し込みが可能な場合、引き続き申込みを受付けます。追加募集する研修講座は5月17日（水）以降に発送する「学校別受講決定者通知書」とともに各学校・園に通知します。当センターのホームページにも掲載します。
- 総合教育センターの追加募集講座への申し込み方法は、(2)④に準じます。

③ 申込期間は5月17日（水）～9月29日（金）です。各講座の実施日の10日前までに申し込んでください。

④ 申込状況により、9月29日（金）を待たずに募集を終了する場合があります。

(4) 欠席・遅刻・早退について

① 欠席について

長野県公立学校教員研修要綱第6条第3項に基づき、「止むを得ない事由により当該教員が研修に参加できないと認められるとき」に該当する場合、**管理職は、希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p.86 参照）**。申請が講座実施日直近の場合（概ね1週間以内）は、企画調査部（0263-53-8802）への電話連絡（指定研修の場合は教職教育部）も併せてお願いします。欠席する教職員に代わり他の教職員が受講する場合、代理受講者についても申請してください。また、送信直後の画面から出力可能なPDFファイル（様式第71号）を出力し、所属校で保管してください。

なお、材料費を必要とする研修講座では、止むを得ない事由で**欠席した場合も材料費を徴収**させていただきます。所属校の教頭先生を通じて連絡を取らせていただきますのでご承知おきください。欠席しなければならないことが分かった時点で、できるだけ早く、**希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください**。

② 遅刻・早退について

管理職は、希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p.86 参照）。申請が講座実施日直近の場合（概ね1週間以内）は、企画調査部（0263-53-8802）への電話連絡（指定研修の場合は教職教育部）も併せてお願いします。また、送信直後の画面から出力可能なPDFファイル（様式第71号）を出力し、所属校で保管してください。なお、体調不良等で、当日早退する場合は、センターより所属長へ電話にて連絡します。後日、**希望研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください**。

Ⅱ 受講上の注意事項

1 受講日の確認について

下記のとおり指定研修・希望研修の通知を送いたします。

研修種	名簿の名称	発送予定日	送付先
指定研修	学校別項目別指定研修者名簿	4月10日(月)	所属長あて
希望研修	学校別受講決定者通知書	5月17日(水)	所属長あて

申込講座の対象および採否について確認をしてください。対象および採否について該当する教職員にお知らせください。また、講座の実施日、研修の概要・連絡等について必ず確認して受講するように併せてお知らせください。

2 研修講座の基本日程について

終日開催の基本日程			半日開催の基本日程		
	参集研修	リアルタイム・オンライン研修		参集研修	リアルタイム・オンライン研修
受付	9:10～9:35	9:00～9:35	午前受付	9:10～9:35	9:00～9:35
午前	9:40～12:00	9:40～12:00	研修	9:40～12:10	9:40～12:10
午後	13:00～16:10	13:30～16:10	午後受付	13:10～13:35	13:00～13:35
			研修	13:40～16:10	13:40～16:10

3 研修室について

- (1) ゴミは持ち帰ってください。
- (2) 研修終了後、講座担当者の指示に従い清掃を行ってください。清掃用具は各研修室に備え付けてあります。
- (3) 冷暖房は、長野県が推進するエコマネジメント長野に基づく内規により運用しています。受講者もクールビズ、ウォームビズにご協力ください。**特に、寒い時期には防寒対策を各自で行うようお願いします。**

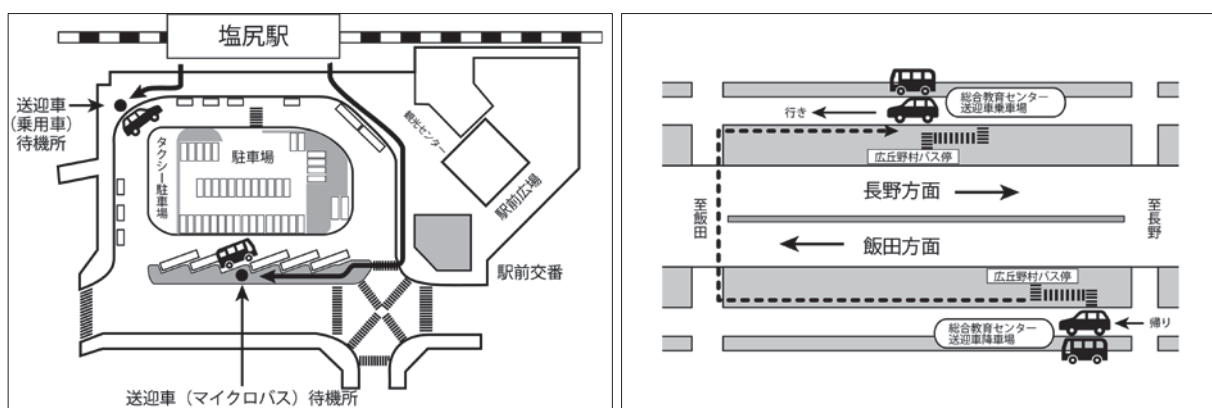
4 昼食について

当センターの食堂「温故」は、営業していません。昼食場所については、講座担当者の指示に従ってください。また、センター外から持ち込んだ弁当の容器やペットボトル等は、ゴミ袋等を持参し、必ず持ち帰ってください。

5 送迎について

- (1) 送迎は、塩尻駅（東口）～長野道高速バス停留所（広丘野村）～総合教育センターの区間です。
- (2) **利用日の7日前までに**、当センターホームページから電子申請で申し込みをしてください。
期限を過ぎてからの申込みは、受付られない場合があります。また、申込期限までに**利用者がいない場合には、運行しません**ので注意してください。
- (3) 利用を取り消す場合は、速やかにセンター総務部（0263-53-8800）まで連絡してください。
- (4) 送迎車の運行時間及び乗降場は次のとおりです。半日の講座で利用する場合はお問い合わせください。

センター行き	センターからの帰り
高速バス停留所（広丘野村）発 午前8時50分	総合教育センター 発 午後4時20分
塩尻駅（東口） 発 午前9時10分	高速バス停留所（広丘野村）着 午後4時30分
総合教育センター 着 午前9時30分	塩尻駅（東口） 着 午後4時45分



※利用者の人数によりマイクロバスではなく乗用車の場合もあります。

※JR塩尻駅の送迎車待機場所はマイクロバスの場合と乗用車の場合では異なりますので注意してください。

6 駐車場の利用について

植込みのある場所では、前向き駐車にご協力ください。混雑時は係員の指示に従ってください。

7 旅費について

令和5年度から、県立学校以外の旅費は長野県教育委員会義務教育課に請求してください。
センター主催研修は研修旅費となります。

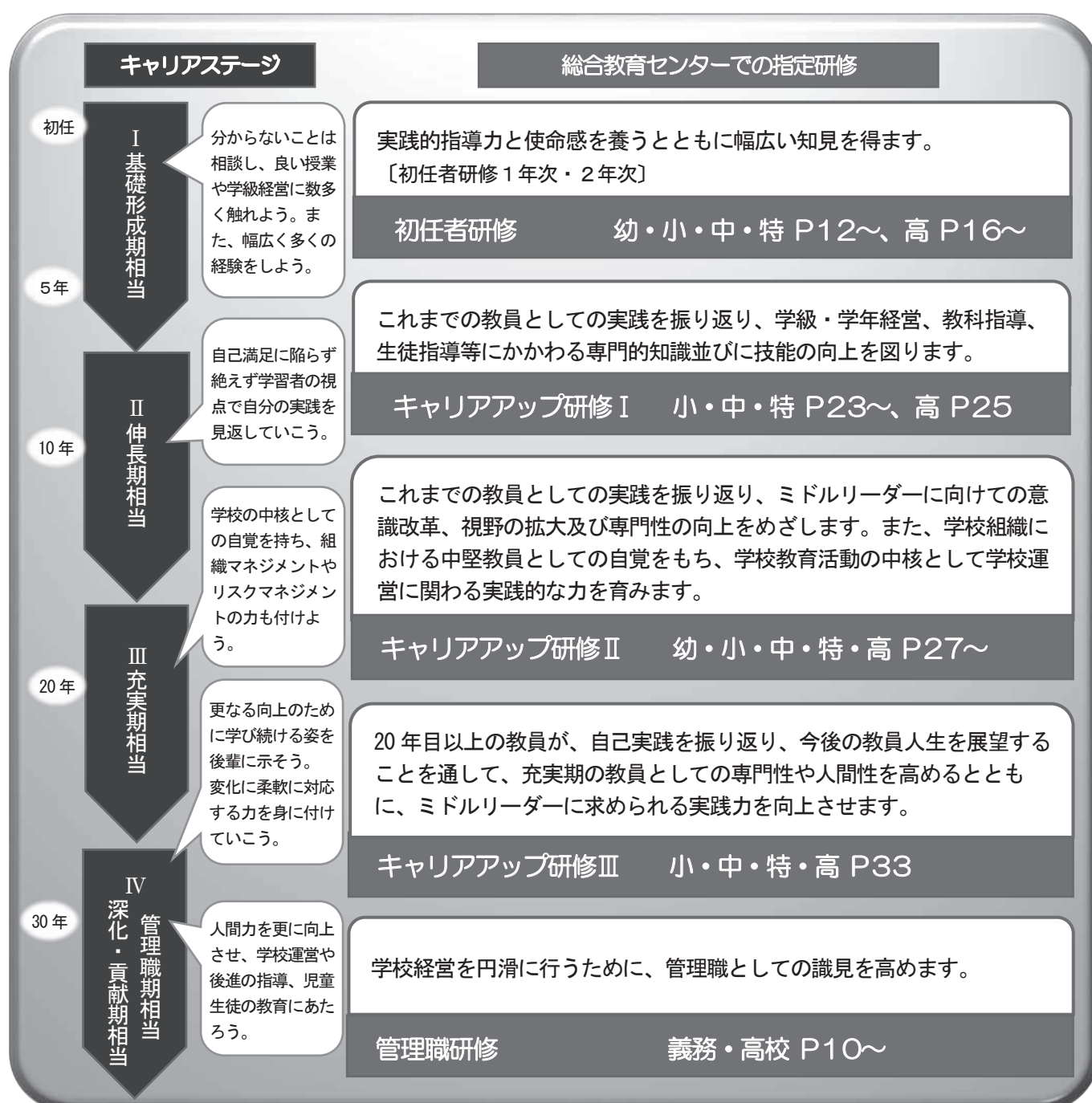
8 宿泊施設「知新寮」の利用について

受講するセンター主催研修講座の日程が連続する場合は宿泊施設を利用できます。ただし、夕食・朝食のご用意はできませんので、各自で用意してください。宿泊を希望する場合は、利用希望日の**14日前まで**に総務部（0263-53-8800）へお問い合わせください。

I 指定研修

私達は、教職生活を通じ、継続的に資質の向上を図る必要があります。また、キャリアステージに応じた担うべき役割を意識し、チームとして連携、協働し、組織的に対応できるようにすることも大切です。

教員育成指標は、教職全体を俯瞰し、各段階で目安となる資質能力を示したものであり、それに基づいて、指定研修は設定されています。自分の現状を把握し、必要な知識・技能を身に付けるため「学び続ける教員」を支援します。



1 校長・教頭研修

- 長野県公立学校教員研修要綱第3条に基づいて、長野県総合教育センター所長が実施する、校長・副校長・教頭を対象とした悉皆の研修です。
- 学校経営を円滑に行うために、管理職としての識見を高めるとともに、各校の教育理念に基づいた学校組織マネジメントに資する研修を行います。各学校が直面する様々な教育課題を解決するために、それらに対応した講義・演習を通してその具体的な解決手法を考えます。

1 研修講座の日程等

【義務校長・副校長・教頭】

講座名	対象	実施日
義務校長マネジメント研修（オンライン）	義務校長	9月19日（火）
義務新任教頭研修Ⅰ（オンライン）	義務新任教頭	6月1日（木）
義務新任教頭研修Ⅱ	義務新任教頭	6月8日（木）
義務教頭マネジメント研修（オンライン）	義務副校長・教頭	10月26日（木）

【高校校長・副校長・教頭】

講座名	対象	実施日
高校校長マネジメント研修	高校校長	6月29日（木）
高校校長研修	高校校長	9月7日（木）
高校教頭マネジメント研修	高校副校長・教頭	6月15日（木）
高校教頭研修	高校副校長・教頭	10月10日（火）
高校新任教頭研修Ⅰ	高校新任教頭	5月26日（金）
高校新任教頭研修Ⅱ	高校新任教頭	8月8日（火）

義務 校長・教頭研修												
キャリアステージ			基礎形成期				伸長期			充実期		深化・貢献期・管理職期
講座番号・講座名			実施日				内容・連絡等					
義務校長 マネジメント 研修	2-1-01-01 義務校長マネジメント研修(オンライン)				9月19日(火)				行政説明 「学校保健の課題とその対応」 保健厚生課 講義・演習 「学校の組織力と教師のエンパワーメント」 講師 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間学群 教育学類 教授 浜田 博文 ■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。			
	地域社会と 連携・協働		目標実現に向け、 柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能		【オンライン研修】 ※在勤校にて実施					
					学習指導 生徒指導 現代な諸課題への対応							
	③ ④ ⑤ ⑥											
義務教頭 マネジメント 研修	2-1-02-01 義務教頭マネジメント研修(オンライン)				10月26日(木)				スタッフマネジメントや教員研修にかかわる理解を深め、学校組織をマネジメントしていく見通しをもちます。 行政説明 「学校における性に関する指導の充実について」 講義 「自ら学び続ける教員を支えるスタッフマネジメント」 講師 ナラティブコミュニケーション教育研究所 所長 別府大学 客員教授 佐藤 敬子 講義 「教職員が学び合う学校づくり」 講師 京都女子大学 発達教育学部 教育学科 教授 森 久佳 ■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。			
	地域社会と 連携・協働		目標実現に向け、 柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能		【オンライン研修】 ※在勤校にて実施					
					学習指導 生徒指導 現代な諸課題への対応							
	④ ⑤ ⑥								⑭			
義務新任 教頭 研修	2-1-03-01 義務新任教頭研修Ⅰ(オンライン)				6月1日(木)				管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習 「非違行為防止と学校事故対応」 義務教育課 主幹指導主事 講義「生徒指導・特別支援教育の現状と課題」 総合教育センター生徒指導・特別支援教育部長 講義・演習 「学校における危機管理『リスク・マネジメント』」 講師 鳴門教育大学大学院 特命教授 阪根 健二 ■Zoom等を使用した在籍校等におけるオンライン形式になります。			
	地域社会と 連携・協働		目標実現に向け、 柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能		【オンライン研修】 ※在勤校にて実施					
					学習指導 生徒指導 現代な諸課題への対応							
	④ ⑤				⑩ ⑪				⑬			
義務新任 教頭 研修	2-1-03-02 義務新任教頭研修Ⅱ				6月8日(木)				管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義 「教頭の服務と心得」 義務教育課長 講義・演習 「学校運営と教育法規」 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授 荒井 英治郎 講義・演習 「教育現場におけるコーチングコミュニケーション」 講師 P H P 研究所公認ビジネスコーチ(上級) 久米 昭洋 ■持ち物 なし			
	地域社会と 連携・協働		目標実現に向け、 柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代な諸課題への対応							
	③ ④ ⑤											

高校 校長・教頭研修																	
キャリアステージ				基礎形成期				伸長期				充実期		深化・貢献期・管理職期			
講座番号・講座名										実施日		内容・連絡等					
高校 校長 マネジ メント 研修	2-2-03-01 高校校長マネジメント研修									6月29日(木)		新しい時代にもとめられる学校組織マネジメント及びタイムマネジメントについて考えます。 講義・演習 「教職員の働き方改革推進に向けて」 講師 東北大学大学院教育学研究科 教授 青木 栄一 講義・演習 「教職員の資質・向上に向けて～トップリーダーとしての組織マネジメント～」 講師 独立行政法人教職員支援機構 理事長 荒瀬 克己					
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし					
			③ ④ ⑥			学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
										⑭							
高校 校長 研修	2-2-01-01 高校校長研修									9月7日(木)		変化の激しい時代における高等学校教育について考えます。 講義「未来に向けた創造性教育」 講師 株式会社ドコモgacco 企画戦略部 部長 信州大学 特任教授 山田 崇 講義・演習「生徒指導におけるリスクマネジメントとクライシスマネジメント」 講師 大阪教育大学 教授 瀧野 揚三					
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし					
			③ ④ ⑤			学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
								⑩ ⑪									
高校 教頭 マネジ メント 研修	2-2-04-01 高校教頭マネジメント研修									6月15日(木)		「主体的・対話的で深い学び」を推進するために、カリキュラムマネジメントについて考えます。 行政説明 「本年度の教育施策について」 学びの改革支援課主任指導主事 行政説明 「性教育の充実について」 保健厚生課指導主事 講義・演習 「カリキュラム・マネジメントの理解と実践」 講師 静岡文化芸術大学 教授 倉本 哲男					
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし					
			③ ④ ⑤ ⑥			学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
高校 教頭 研修	2-2-02-01 高校教頭研修									10月10日(火)		学校組織マネジメント（教職員の支援、組織づくり等）の具体及び長野県教育委員会の施策について考えます。 講義・演習 「コーチングから学ぶ学校組織マネジメント」 講師 常葉大学 教授 久米 昭洋 行政説明 「長野県教育委員会の施策について」 学びの改革支援課 主幹指導主事					
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし					
			③ ④ ⑤ ⑥			学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
高校 新任 教頭 研修	2-2-05-01 高校新任教頭研修Ⅰ									5月26日(金)		高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習 「生徒指導上の留意事項～現状と課題～」 心の支援課主任指導主事 講義・演習 「学びの改革支援課の施策と実務」 学びの改革支援課主任指導主事 講義・演習 「管理職としての実務」 高校教育課教職員係担当					
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし					
			④ ⑤ ⑥			学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
								⑩ ⑪									
	2-2-05-02 高校新任教頭研修Ⅱ									8月8日(火)		高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習 「学校経営と保護者対応におけるリスクマネジメント」 講師 神田外語大学 客員教授 嶋崎 政男 講義・演習 「学校組織マネジメントと教頭に期待される役割」 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授 荒井 英治郎					
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 事前課題（新任教頭研修Ⅰでワークシート配布）					
		③ ④ ⑤			学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応								
							⑩ ⑪										

- 令和5年度（1年次）、令和4年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は16日間、2年次は5日間の校外研修があります。
- ここでは、総合教育センター・体育センターで行う研修のみ説明しています。他の研修については、「令和5年度初任者研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞初任者研修）

1 「1年次研修」について

1年次研修は、年間16日間の校外研修があります。そのうち、総合教育センターでは「初任研スタート研修」および「総合教育センター選択研修」を受講します。体育センターでは、「体育センター選択研修」を受講します。他の13日間については、「令和5年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修の種類	研修名	日数	備考
総合教育センター研修	初任研スタート研修 ＜4月11日(火)＞	1日	申込みは不要です。詳細は4月に郵送される要項をご確認ください。
センター研修	総合教育センター選択研修 (p.14～15)	1日	一覧表から対象の校種を確認の上（p.8 講座案内表の見方参照）、対象の講座より1日ずつ講座を選択する。 <u>どちらの研修も総合教育センターに申込む。</u>
	体育センター選択研修 (p.75～80)	1日	

(1) 総合教育センター選択研修の選択方法（p.14～15）

- ① 小学校の初任者は、「教科基礎群」又は「教育課題群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「教科基礎群」の講座を選択することを原則とします。
- ② 中学校（保健体育科を除く）の初任者は、「教科基礎群」又は「教育課題群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「教科基礎群」の講座を選択することを原則とします。
- ③ 中学校保健体育科の初任者は、「教育課題群」から1日選択してください。
- ④ 特別支援学校の初任者は、専門性を高める観点から「教科基礎群」又は「教育課題群」の講座を1日選択してください。
- ⑤ 幼稚園及び幼保連携型認定こども園の初任者は、「教育課題群」から、「幼児教育基本」を選択することができます。

(2) 体育センター選択研修の選択方法（p.75～80）

- ① 幼稚園等の初任者は、「動ける体をつくる幼児期の運動指導」の講座を1日選択することができます。
- ② 小学校の初任者は、「教科基礎」又は「教育課題」の講座から1日選択してください。
- ③ 中学校（保健体育科を除く）の初任者は、「教育課題」の講座から1日選択してください。
- ④ 中学校保健体育科の初任者は、「教科基礎」又は「教育課題」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「教科基礎」の講座を選択することを原則とします。
- ⑤ 特別支援学校の初任者は、専門性を高める観点から、「教科基礎」又は「教育課題」の講座を1日選択してください。

幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 初任者研修 総合教育センター研修												
キャリアステージ			基礎形成期				伸長期			充実期		深化・貢献期・管理職期
講座番号・講座名							実施日		内容・連絡等			
初任者研修（幼・小・中・特）	1-1-01-01 初任研スタート研修						4月11日（火）		教師の使命および任務を理解し、夢や希望を確認し合います。			
									講話 「長野県の教師として期待すること」 県教育委員会教育長			
									講義 「教員としてのあり方」 講師 伊藤 かおる			
									講義 「コンプライアンスと服務の基本」			
									講義 「研修体系と初任者研修」			
									講義 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」			
						協議 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」						
						協議 「初任研ガイダンス」						
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
		③ ⑤		⑦ ⑧ ⑨		⑪		現代的な課題への対応				
								■持ち物 クリップボード				

「センター研修」選択方法早見表(1年次)

対象者	総合教育センター選択研修(1日)		体育センター選択研修(1日)	
	教科基礎群	教育課題群	教科基礎	教育課題
小学校の初任者	○	△	○	○
中学校の初任者（保健体育科を除く）	○	△	×	○
中学校保健体育科の初任者	×	○	○	△
特別支援学校の初任者	○	○	○	○

△…受講可能ですが「教科基礎群」または「教科基礎」を選択することを原則とします。

義務教育学校は、1～6年が小学校、7～9年が中学校に該当することとします。それに準じて選択してください。

2 「2年次研修」について

2年次研修は、年間5日の校外研修があります。そのうち、総合教育センター研修として「**2年次全体研修**」を受講します。また「**センター研修**」として、総合教育センター又は体育センターの対象の講座から、どちらか1日を選択し受講します。他の3日間については、「令和5年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修の種類	研修名	日数	欠席の対応	備考
総合教育センター研修	2 年次全体研修（オンライン） ＜5 月 11 日（木）＞	1 日	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。	詳細は 4 月中旬に発送する。 申込みは不要。
センター研修	総合教育センター選択研修 (p. 14～15)	どちらか 1 日	方法を 確認してください。 (代替講座受講)	一覧表から対象の <u>校種を確認</u> の上、対象の講座より 1 日選択する。(p. 8 講座案内表の見方参照) <u>どちらの研修も総合教育センターに申込み</u>
	体育センター選択研修 (p. 75～80)			

小学校・中学校・特別支援学校 初任者研修 総合教育センター研修											
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期		充実期		深化・貢献期・管理職期	
講座番号・講座名						実施日		内容・連絡等			
初任者研修（小・中・特）	1-1-01-31 2年次全体研修(オンライン)					5月11日(木)		2年目の教師のあり方を見つめると共に、人権教育や地域連携、より深い児童・生徒理解の大切さについて確認し合います。			
						【オンライン研修】		協議 「2年次研修ガイダンス」 教職教育部専門主事			
						※在勤校にて実施		講義 「地域と共にある学校づくり」 文化財・生涯学習課指導主事			
								講義 「長野県の人権教育の現状と課題」 心の支援課指導主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						講義 「生徒指導・特別支援教育の目指すもの」 生徒指導・特別支援教育部長			
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
講義 「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 佐藤 和紀											

(1) 総合教育センター選択研修の選択方法

義務初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。「教科基礎群」又は「教育課題群」どちらからも選択ができます。

(2) 体育センター選択研修の選択方法

義務初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。「教科基礎」又は「教育課題」どちらからも選択ができますが、「教科基礎」の講座は保健体育科の指導について学ぶ講座であることをご留意ください。

(3) 「2年次研修」の猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で研修講座の全てに出席することができない場合、当該対象者の「2年次研修予願（様式 28）」を総合教育センター所長あてに提出してください。

猶予願の提出期限：令和5年4月14日（金）

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教科基礎群」					
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ	
国語	3-1-01-01	小学校国語科 基礎A	～楽しくて力の付く国語教室を目指して～	6月15日(木)	39
	3-1-01-02	小学校国語科 基礎B	～楽しくて力の付く国語教室を目指して～	6月29日(木)	39
	3-1-01-03	中学校国語科 基礎	～楽しくて力の付く国語教室を目指して～	7月11日(火)	39
	3-1-01-22	小学校国語科 基本	～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	9月15日(金)	39
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪	～短歌に親しむ芸術の秋～	9月29日(金)	39
	3-1-01-25	中学校国語科 基本	～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	11月 2日(木)	39
	3-1-01-27	書写・書道 基本	～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	12月 1日(金)	40
社会	3-1-02-01	小学校社会科 基礎	～「問い」を追究する授業づくり～	6月13日(火)	40
	3-1-02-02	中学校社会科 基礎	～「問い」を追究する授業づくり～	6月20日(火)	40
	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ	～遺跡発掘から深める教材研究～	6月16日(金)	40
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ	～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	7月11日(火)	40
	3-1-02-23	中学校・高校公民 基本	～主権者教育を意識した授業づくり～	9月11日(月)	40
算数・数学	3-1-03-21	小学校算数 基本A	～授業づくり、はじめの一歩～	6月 1日(木)	41
	3-1-03-22	小学校算数 基本B	～授業づくり、はじめの一歩～	6月 8日(木)	41
	3-1-03-23	小学校算数 基本C	～授業づくり、はじめの一歩～	6月15日(木)	41
	3-1-03-24	小学校算数 基本Ⅰ	～資質・能力を育成する授業づくり～	7月31日(月)	41
	3-1-03-26	小学校算数 基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	8月 7日(月)	41
	3-1-03-28	中学校数学 基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	8月28日(月)	42
	3-1-03-29	中学校数学 基本Ⅱ	～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～	11月20日(月)	42
	3-1-03-33	中学校高校連携数学 基本Ⅰ	～探究的な学びと授業づくり～	10月 2日(月)	42
	3-1-03-34	中学校高校連携数学 基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	10月30日(月)	42
理科	3-1-04-01	小学校理科 基礎	～授業づくり はじめの一歩～	6月 1日(木)	43
	3-1-04-02	小学校理科実験 基礎	～薬品の扱いや理科室の管理を学ぶ～	6月16日(金)	43
	3-1-04-03	中学校理科実験 基礎	～教材研究の基礎・基本～	6月 2日(金)	43
	3-1-04-04	中学校理科 基礎	～授業づくりの基礎・基本～	6月29日(木)	43
	3-1-04-21	小学校理科 基本	～ものづくりの活動の充実～	9月29日(金)	43
	3-1-04-22	中学校理科実験 基本	～基礎的な実験と指導を学ぶ～	6月30日(金)	44
外国語活動・英語	3-1-05-01	小学校外国語活動・外国語 基礎Ⅰ	～視学官と学ぶ指導と評価～	7月11日(火)	45
	3-1-05-03	小学校外国語活動・外国語 基礎Ⅱ	～考えや気持ちを伝え合う言語活動～	7月13日(木)	45
	3-1-05-04	中学校英語 基礎A	～言語活動を通して育成する資質・能力～	6月 2日(金)	46
	3-1-05-05	中学校英語 基礎B	～言語活動を通して育成する資質・能力～	7月20日(木)	46
	3-1-05-21	小中連携英語 基本Ⅰ	～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～	6月30日(金)	46
	3-1-05-23	小中連携英語 基本Ⅱ	～小学校の授業から考える小中連携～	11月16日(木)	46
生活	3-1-06-21	生活科 基本Ⅰ	～生活科の授業が目指すもの～	6月15日(木)	47
	3-1-06-22	生活科 基本Ⅱ	～子どもを見つめる教師のまなざし～	10月13日(金)	47
音楽	3-1-07-01	小学校音楽 基礎	～学級担任のための音楽～	6月 1日(木)	47
	3-1-07-21	小学校音楽、家庭科 基本	～音楽、家庭科の実践的な授業づくり～	8月25日(金)	47(50)
	3-1-07-22	小学校音楽 基本	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月29日(火)	47
	3-1-07-24	中高音楽 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月27日(火)	47
	3-1-07-26	中高音楽 基本Ⅱ	～音楽の授業とICT～	12月 1日(金)	48
	3-1-07-27	音楽 基本Ⅰ	～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	10月24日(火)	48
	3-1-07-28	音楽 基本Ⅱ	～郷土の音楽・諸外国の音楽～	12月12日(火)	48
図画工作・美術	3-1-08-01	小学校図画工作 基礎	～児童が主体的に取り組む授業のポイント～	6月27日(火)	48
	3-1-08-02	中学校・高校美術 基礎	～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	7月28日(金)	48
	3-1-08-21	小学校図画工作 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月 9日(金)	48
	3-1-08-23	小学校図画工作 基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	11月21日(火)	49
	3-1-08-24	中学校・高校美術 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	10月30日(月)	49
	3-1-08-26	中学校・高校美術 基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	9月14日(木)	49
	3-1-08-27	図工・美術 基本	～鑑賞学習の教材研究～	8月10日(木)	49
家庭	3-1-09-01	小学校家庭科 基礎	～初めてでも安心！楽しい家庭科の授業づくり～	6月 9日(金)	49
	3-1-09-21	中学校・高校家庭科 基本	～明日からの授業に生かそう！楽しい家庭科の授業づくり～	6月29日(木)	49
	3-1-09-22	家庭科 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	7月28日(金)	50
	3-1-09-24	家庭科 基本Ⅱ	～ICTを活用した授業づくり～	8月 9日(水)	50
	3-1-09-25	家庭科 基本Ⅲ	～消費生活・環境の授業づくり～	10月31日(火)	50

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
技術	3-1-10-21	中学校技術 基本Ⅰ ～地域で学ぶ 社会で活用される生物育成の技術～	6月 1日(木)	50
	3-1-10-22	中学校技術 基本Ⅱ ～地域で学ぶ 社会で活用される材料と加工の技術～	8月17日(木)	50
	3-1-10-23	中学校技術 基本Ⅲ ～統合的な問題を扱った授業づくり～	10月26日(木)	50
	3-1-10-24	中学校技術 基本Ⅳ ～社会の発展と情報の技術～	11月20日(月)	51
	3-1-10-25	中学校技術 基本Ⅴ ～調査官と学ぶ指導と評価～	8月10日(木)	51
道徳	3-1-11-01	小学校・中学校道徳 基礎 ～実践事例に学ぶ道徳の授業づくり～	11月14日(火)	51
	3-1-11-21	小学校・中学校道徳 基本Ⅰ ～調査官と考える道徳教育の充実～	7月19日(水)	51
	3-1-11-23	小学校・中学校道徳 基本Ⅱ ～考え、議論する道徳の授業づくり～	6月19日(月)	51

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教育課題群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
特別活動	3-1-12-01	小学校学級づくり 基礎 ～よりよい生活や人間関係をつくる学級づくり～	6月29日(木)	51
	3-1-12-02	中学校学級づくり 基礎 ～よりよい生活や人間関係をつくる学級づくり～	7月27日(木)	52
	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本 ～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(金)	52
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育 基本 ～図書館を活用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
学習の時間	3-1-15-21	総合的な学習の時間 基本 ～探究的な学習につなげる授業づくり～	9月11日(月)	52
	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅰ（オンライン） ～地元をフィールドにした学び～	10月30日(月)	74(52)
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅱ ～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
プログラミング教育	3-1-17-21	プログラミング教育 基本Ⅰ ～プログラミング教育の本質的な価値と背景～	7月31日(月)	52
	3-1-17-22	プログラミング教育 基本Ⅱ ～興味を引き出しプログラミングの思考を育む～	6月30日(金)	53
幼児教育	3-1-20-21	幼児教育 基本 ～幼児期の遊びと学び～	7月14日(金)	53
人権教育	3-2-01-21	人権教育 基本Ⅰ ～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育 基本Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
	3-2-06-21	キャリア教育 基本 ～	8月 9日(水)	35
情報教育	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ ～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ ～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-01	ICT活用 基礎A(オンライン) ～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月 8日(火)	62
	3-3-02-02	ICT活用 基礎B(オンライン) ～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月17日(木)	62
	3-3-02-21	ICT活用 基本(オンライン) ～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金)	62
生徒指導	3-5-01-01	教育相談 基礎 ～受容・共感からはじまる教育相談～	7月13日(木)	55
	3-5-01-21	関係づくり 基本Ⅰ ～自尊感情を育むSimpleプログラム～	7月 7日(金)	55
	3-5-01-22	関係づくり 基本Ⅱ ～学校カウンセリングで教師力アップ～	9月 1日(金)	55
	3-5-01-23	教育相談 基本 ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月11日(月)	55
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	8月 7日(月)	55
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ ～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅲ ～子どもに寄り添う理解と支援～	10月13日(金)	55
	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育 基本 ～子どもの発達とその課題への支援～	10月19日(木)	55(60)
	3-5-02-25	連携・危機対応 基本 ～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月10日(金)	56
特別支援教育	3-6-01-23	スタート！特別支援教育 基本Ⅱ ～特別支援学校の基礎～	7月26日(水)	58
	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅰ ～小学校 通常の学級～	8月24日(木)	58
	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅱ ～中学校 通常の学級～	10月 6日(金)	58
	3-6-03-01	特別支援教育の授業づくり 基礎 ～障がいのある子の音楽 特別支援学校、知的障害学級～	6月16日(金)	59
	3-6-04-23	専門性の向上 基本Ⅱ ～事例から学ぶ応用行動分析～	10月13日(金)	60

3 高等学校 初任者研修

- 令和5年度（1年次）、令和4年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上につながる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は年間21日、2年次は1日の校外研修があります。詳細については、「初任者研修の手引き」をご確認ください。「研修の手引き」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞初任者研修）
- ここでは総合教育センターまたは体育センターで行う研修講座のみ説明しています。

1 「1年次研修」について

1年次の校外研修は年間21日です。そのうち14日は共通必修研修として総合教育センターの研修を受講します。その他、選択必修研修として4日、地区校長会が計画する研修3日（手引き参照）、合わせて7日間受講します。

(1) 共通必修研修（14日）

各研修の詳細は、p.17～19を参照してください。

講座名		実施日	講座名		実施日
教職基礎研修Ⅰ		4月18日（火）	教職基礎研修Ⅱ （オンデマンド） （オンライン）	オンデマンド [動画視聴]	7月31日（月） ～ 8月21日（月）
教科指導基礎研修Ⅰ		4月25日（火）		オンライン	8月22日（火）
生徒指導基礎研修Ⅰ		5月 9日（火）			
体験研修 （A、Bいずれか指定された1講座を受講する。）	A	5月16日（火）	教職基礎研修Ⅲ		8月29日（火）
	B	5月23日（火）			
教科指導基礎研修Ⅱ （A～Cより指定された1講座を受講する。）	A	6月 6日（火）	生徒指導基礎研修Ⅱ		9月 5日（火）
	B	6月13日（火）	教科指導基礎研修Ⅲ		10月17日（火）
	C	6月20日（火）	教科指導基礎研修Ⅳ （A～Cより指定された1講座を受講する。）	A	11月 7日（火）
夏期研修Ⅰ （オンライン）		B		11月14日（火）	
		C		11月28日（火）	
夏期研修Ⅱ （A、Bいずれか指定された1講座を受講する。）	A	7月24日（月）	生徒指導基礎研修Ⅲ		12月 5日（火）
	B	7月25日（火）	課題研究研修		令和6年 1月23日（火）

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修																				
キャリアステージ				基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期・管理職期				
講座番号・講座名								実施日				内容・連絡等								
初任者研修（高）	1-1-02-01 教職基礎研修Ⅰ								4月18日（火）				初任者研修のスタートに当たり、教育公務員としての基本的なあり方について学びます。 講義 「教育公務員としての服務の基本」 高校教育課教育幹兼管理係長 講義 「長野県における教育課題と展望」 学びの改革支援課教育幹兼高校教育指導係長 講話 「初任者に期待すること」 総合教育センター所長 演習 「教員のモラルと接遇」 教職教育部専門主事 ■持ち物 なし							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能								講義・演習及び教科別分科会での研究協議を通して、教科指導の基本について理解を深めます。 講義・演習 「授業力向上に向けて」 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜 講義・演習 「授業づくりの基礎・基本」（教科別分科会） 研究協議 「授業改善に向けた課題解決のための手立てを考える」（教科別分科会） ■持ち物 なし							
			③		⑤				⑩	⑪										
	1-1-02-02 教科指導基礎研修Ⅰ								4月25日（火）											
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能															
					⑥	⑦	⑧	⑨												
	1-1-02-03 生徒指導基礎研修Ⅰ								5月9日（火）				生徒指導の意義や目的を学ぶとともに、人権教育に関する指導のあり方を考えます。また、特別支援教育の視点に立った生徒理解を学びます。 講義・演習 「生徒指導の意義と目的」 生徒指導・特別支援教育部 講義・演習 「長野県における人権教育の現状と課題」 心の支援課指導主事 講義・演習 「インクルーシブな教育の実現に向けて」 特別支援教育課主任指導主事 ■持ち物 なし							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能															
									⑩	⑪		⑬								
	1-1-02-04 体験研修A								5月16日（火）				野外活動を通じて体験活動への理解を深め、また防災教育の講義・演習によって、人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義 「学校で起こりやすい危険への対応とその予防」 長野県体育センター専門主事 体験 「野外活動」 長野県林業総合センター職員 講義・演習 「まもるいのち ひろめるぼうさい」 日本赤十字社長野県支部 青少年赤十字プログラム指導者 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能															
		②		④	⑤						⑪									
	1-1-02-05 体験研修B								5月23日（火）				野外活動を通じて体験活動への理解を深め、また防災教育の講義・演習によって、人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義 「学校で起こりやすい危険への対応とその予防」 長野県体育センター専門主事 体験 「野外活動」 長野県林業総合センター職員 講義・演習 「まもるいのち ひろめるぼうさい」 日本赤十字社長野県支部 青少年赤十字プログラム指導者 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能															
		②		④	⑤						⑪									
	1-1-02-06 教科指導基礎研修ⅡA								6月6日（火）				教育課程研究委員会委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観 教育課程研究委員会委員等による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能															
					⑥	⑦	⑧	⑨												
1-1-02-07 教科指導基礎研修ⅡB								6月13日（火）				教育課程研究委員会委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観 教育課程研究委員会委員等による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。								
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能																
				⑥	⑦	⑧	⑨													
1-1-02-08 教科指導基礎研修ⅡC								6月20日（火）				教育課程研究委員会委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観 教育課程研究委員会委員等による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。								
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能																
				⑥	⑦	⑧	⑨													

高等学校
初任者研修

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修																			
キャリアステージ				基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期・管理職期			
講座番号・講座名								実施日				内容・連絡等							
1-1-02-09 夏期研修Ⅰ（オンライン）								7月18日（火） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施				授業改善に向けて「授業と評価の一体化」について考えます。また、生徒の変容を捉える1枚ポートフォリオを実際に作成し理解を深めます。 オンライン講義 「授業と評価の一体化」 講師 山梨大学 名誉教授 堀 哲夫 研究協議 「1枚ポートフォリオ評価法の活用について」 ■詳細は別途送付します。 ■自校でのオンライン研修							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
				⑥	⑦	⑧	⑨												
1-1-02-10 夏期研修ⅡA								7月24日（月）				模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議 「教科指導力向上に向けて」 ■詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
				⑥	⑦	⑧	⑨												
1-1-02-11 夏期研修ⅡB								7月25日（火）				模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議 「教科指導力向上に向けて」 ■詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
				⑥	⑦	⑧	⑨												
1-1-02-12 教職基礎研修Ⅱ（オンライン）								7月31日（月）～ 8月21日（月） 【オンデマンド視聴期間】 8月22日（火） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施				本県の教育課題を理解するとともに、教員として必要とされる基本的な知識や配慮事項について学びます。 オンライン講義・演習 「キャリア教育の現状と課題」 学びの改革支援課指導主事 オンライン講義・演習 「教材づくりと著作権」 情報・産業教育部専門主事 オンライン講義・演習 「ネット社会の現状と情報モラル教育」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 ■課題・視聴方法等の詳細については、別途送付します。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
			④	⑤		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪									
1-1-02-13 教職基礎研修Ⅲ								8月29日（火）				コーチングやコンプライアンスについて理解を深め、集団づくりや人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義・演習 「学校教育に活かすコーチング」 講師 P H P 研究所公認ビジネスコーチ（上級）久米 昭洋 講義・演習 「教育法規に基づく教育実践」 講師 多摩大学 准教授 山田 知代 ■持ち物 なし							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
			④	⑤					⑩	⑪									
1-1-02-14 生徒指導基礎研修Ⅱ								9月5日（火）				日々の教育活動の中で、学習指導と関連付けながら、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深め、生徒指導力の向上を目指します。生徒一人一人の自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な意識と行動等について、各地の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習 「多様な教育的ニーズに対応する高校～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 なし							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
			④	⑤	⑥				⑩	⑪									
1-1-02-15 教科指導基礎研修Ⅲ								10月17日（火）				中学校の授業を参観するとともに、研究協議を通して、生徒を主体とした授業や教科指導における中高接続のあり方について学びます。 講義 「参観の観点」 教職教育部教育指導専門員 授業参観 中学校の授業を動画で参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 研究協議 「授業改善に向けて」 ■持ち物 なし							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
				⑥	⑦	⑧	⑨	⑩						⑭					
1-1-02-16 教科指導基礎研修ⅣA								11月7日（火）				初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
				⑥	⑦	⑧	⑨												

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修														
キャリアステージ				基礎形成期				伸長期		充実期		深化・貢献期・管理職期		
講座番号・講座名								実施日		内容・連絡等				
初任者 研修（高）	1-1-02-17 教科指導基礎研修ⅣB								11月14日（火）		初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。			
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
					学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
					⑥	⑦	⑧	⑨						
	1-1-02-18 教科指導基礎研修ⅣC								11月28日（火）		初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。			
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
					学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
					⑥	⑦	⑧	⑨						
	1-1-02-19 生徒指導基礎研修Ⅲ								12月5日（火）		生徒指導を意識したホームルーム経営や校内連携について理解を深め、教育相談と人間関係づくりのための理論と実践を学びます。 講義・演習 「生徒指導とホームルーム経営」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習 「保健室の事例から考える校内連携」 保健厚生課指導主事 講義・演習 「教育相談と人間関係づくり」 講師 松本大学 教授 岸田 幸弘 ■持ち物 なし			
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
					学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
				④				⑩	⑪					
	1-1-02-20 課題研究研修								1月23日（火）		教科指導に関する1年間の自己課題研究の成果を発表するとともに、2年目の課題に向けての展望を見出します。 発表・研究協議 「自己課題研究発表会」 グループ別分科会にて、年間を通して研修した教科指導に関する自己課題についての発表を行い、次年度に向けた課題を明確にします。 ■詳細は別途送付します。			
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
					学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
				⑥	⑦	⑧	⑨		⑫		⑭			

(2) 選択必修研修（4日）

選択必修研修は、総合教育センターまたは体育センターの研修講座の中から選択してください。

(注) 学校行事、地区校長会が計画する研修と日程が重複しないように選択してください。

選択研修群	日数	研修の種類	選択	申込み先
教科基礎群 教科の基礎・基本について学ぶ講座	2日	総合教育センター講座 (p. 20)	「教科基礎群」の中から、担当教科に関する研修を選択する。	総合教育センター
		体育センター講座 (保健体育科のみ) (p. 75～80)	研修講座の研修種別欄「高初」に「教科基礎」と記載されているの中から選択する。	
教育課題群 今日的な教育課題の解決を目指した実践的な講座	2日	総合教育センター講座 (p. 21)	「教育課題群」の中から選択する。	
		体育センター講座 (p. 75～80)	研修講座の研修種別欄「高初」に「教育課題」と記載されているの中から選択する。	

＊教科基礎群：書道の対象者は、教科・領域の「国語」から「書写・書道 基本」を含めて2日を選択する。

(3) 欠席の対応について

「止むを得ない事由により当該教員が研修に参加できないと認められるとき」に該当する場合、**管理職は、指定研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 86 参照）**。申請が講座実施日直近の場合（概ね1週間以内）は、教職教育部(0263－53－8804)への電話連絡も併せてお願いします。なお、代替研修については、後日担当者から連絡させていただきます。また、送信直後の画面から出力可能なPDF ファイル（様式第60号）を出力し、所属校で保管してください。

高等学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	高校国語科 基本	～学習指導要領に基づく授業づくり～	39
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪	～短歌に親しむ芸術の秋～	39
	3-1-01-27	書写・書道 基本	～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	40
地歴・公民	3-1-02-03	高校地理歴史科 基礎	～「問い」を追究する授業づくり～	40
	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ	～遺跡発掘から深める教材研究～	40
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ	～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	40
	3-1-02-23	中学校・高校公民 基本	～主権者教育を意識した授業づくり～	40
数学	3-1-03-31	高校数学 基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	42
	3-1-03-32	高校数学 基本Ⅱ	～統計教育におけるICTの活用～	42
	3-1-03-33	中学校・高校連携数学 基本Ⅰ	～探究的な学びと授業づくり～	42
	3-1-03-34	中学校・高校連携数学 基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	42
理科	3-1-04-05	高校理科 基礎	～授業づくりの基礎・基本～	43
	3-1-04-06	高校理科実験 基礎Ⅰ	～物理・地学の基礎実験を学ぶ～	43
	3-1-04-07	高校理科実験 基礎Ⅱ	～生物の基礎実験を学ぶ～	43
	3-1-04-08	高校理科実験 基礎Ⅲ	～化学の基礎実験を学ぶ～	43
	3-1-04-23	高校理科 基本Ⅰ	～生徒を主役にする授業づくり～	44
	3-1-04-25	高校理科 基本Ⅱ	～課題研究の指導法を学ぶ～	44
英語	3-1-05-06	中学校・高校英語 基礎Ⅰ	～音読から自己表現につなげるために～	46
	3-1-05-07	中学校・高校英語 基礎Ⅱ	～楽しみながら力がつく言語活動～	46
	3-1-05-25	中学校・高校英語 基本	～授業づくりから評価まで～	46
音楽	3-1-07-24	中高音楽 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	47
	3-1-07-26	中高音楽 基本Ⅱ	～音楽の授業とICT～	48
	3-1-07-27	音楽 基本Ⅰ	～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	48
	3-1-07-28	音楽 基本Ⅱ	～郷土の音楽・諸外国の音楽～	48
美術	3-1-08-02	中学校・高校美術 基礎	～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	48
	3-1-08-24	中学校・高校美術 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	49
	3-1-08-26	中学校・高校美術 基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	49
	3-1-08-27	図工・美術 基本	～鑑賞学習の教材研究～	49
家庭	3-1-09-21	中学校・高校家庭科 基本	～明日からの授業に生かそう！楽しい家庭科の授業づくり～	49
	3-1-09-22	家庭科 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	50
	3-1-09-24	家庭科 基本Ⅱ	～ICTを活用した授業づくり～	50
	3-1-09-25	家庭科 基本Ⅲ	～消費生活・環境の授業づくり～	50
	3-1-09-26	家庭科 基本Ⅳ	～信州の食文化と食生活の授業づくり～	50
情報	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	62
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	62
	3-3-02-22	高校情報 基本Ⅰ	～高校教科「情報」プログラミング～	62
	3-3-02-23	高校情報 基本Ⅱ	～高校教科「情報」データ活用～	62
農業	3-4-11-21	農業 基本Ⅰ	～光合成効率の向上と実験の基本～	65
	3-4-11-22	農業 基本Ⅱ	～GAPと農業経営管理能力の向上～	65
	3-4-11-23	農業 基本Ⅲ	～スマート農業の実践と探究の学び～	65
工業	3-4-12-21	工業 基本Ⅰ	～ロボットを使ったプログラミング～	65
	3-4-12-22	工業 基本Ⅱ	～CADによる各分野の製図を考える～	65
	3-4-12-23	工業 基本Ⅲ	～人工知能(AI)の活用と指導法を考える～	65
商業	3-4-13-21	商業 基本Ⅰ	～地域と連携した授業づくり～	66
	3-4-13-22	商業 基本Ⅱ	～「情報処理」の授業改善～	66
	3-4-13-23	商業 基本Ⅲ	～専門家から学ぶ実務スキル～	66
福祉	3-4-15-21	福祉 基本Ⅰ	～介護技術の指導法と実践～	66
	3-4-15-22	福祉 基本Ⅱ	～教科「福祉」の教材研究と指導法～	66

高等学校 初任者研修 総合教育センター選択研修「教育課題群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
特別活動	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本 ～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(金)	52
図書館 教育	3-1-14-21	図書館教育 基本 ～図書館を活用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
探究的 学習の 時間	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅰ(オンライン) ～地元をフィールドにした学び～	10月30日(月)	74(52)
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅱ ～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
	3-1-15-24	総合的な探究の時間 基本 ～「探究したい！」と思える授業づくり～	8月 7日(月)	52
の学 向校 上力	3-2-01-21	人権教育 基本Ⅰ ～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育 基本Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
	3-2-06-21	キャリア教育 基本 ～授業で取り組む著作権教育～	8月 9日(水)	35
情報 教育	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ ～個人情報を守る情報セキュリティ～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ ～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	9月22日(金)	62
	3-3-02-01	ICT活用 基礎A(オンライン) ～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月 8日(火)	62
	3-3-02-02	ICT活用 基礎B(オンライン) ～PowerPointで簡単！動画作成～	8月17日(木)	62
	3-3-02-21	ICT活用 基本(オンライン) ～未来を創造する人材育成～	7月28日(金)	65
産業教育 (共通)	3-4-10-21	産業教育 基本Ⅰ ～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	7月14日(金)	65
	3-4-10-22	産業教育 基本Ⅱ ～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	12月 7日(木)	65
生徒 指導	3-5-01-01	教育相談 基礎 ～受容・共感からはじまる教育相談～	7月13日(木)	55
	3-5-01-21	関係づくり 基本Ⅰ ～自尊感情を育むSimpleプログラム～	7月 7日(金)	55
	3-5-01-22	関係づくり 基本Ⅱ ～学校カウンセリングで教師力アップ～	9月 1日(金)	55
	3-5-01-23	教育相談 基本 ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月11日(月)	55
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	8月 7日(月)	55
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ ～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55
	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育 基本 ～子どもの発達とその課題への支援～	10月19日(木)	55(60)
	3-5-02-25	連携・危機対応 基本 ～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月10日(金)	56
特別支援 教育	3-6-02-01	クラスの中の気になる子の支援 基礎 ～高等学校～	7月10日(月)	58

2 「2年次研修」について

初任者研修2年次は、共通必修研修として総合教育センターの研修を1日受講します。

講座名		実施日	欠席対応
2年次 教職研修 (A、Bいずれかが指定された1講座を受講する。)	A	9月12日(火)	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	B	9月15日(金)	

高等学校 初任者研修 総合教育センター研修												
キャリアステージ			基礎形成期				伸長期		充実期		深化・貢献期・管理職期	
講座番号・講座名			実施日				内容・連絡等					
初任者研修（高）	1-1-02-31 2年次教職研修A				9月12日（火）				不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義 「いじめ・不登校への対応」 心の支援課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし ■A、Bのいずれかを指定します。			
		③ ④ ⑤	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応							
初任者研修（高）	1-1-02-32 2年次教職研修B				9月15日（金）				不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義 「いじめ・不登校への対応」 心の支援課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 なし ■A、Bのいずれかを指定します。			
		③ ④ ⑤	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応							

3 「2年次研修」の猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で研修講座に出席することができない場合、当該対象者の「指定研修猶予願(様式第40号)」を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。

猶予願の提出期限：令和5年4月14日(金)

I 指定研修

4 小学校・中学校 特別支援学校 キャリアアップ研修 I

- 採用から5年目の教員を対象とした悉皆の研修です。教員としてのこれまでの実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識を豊かにするとともに技能の向上を図ります。
- 「小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校」は、校外研修4日間を原則1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」様式は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
(トップページ>指定研修/生徒実習>指定研修>キャリアアップ研修 I)
- 特別支援学校と養護教諭、栄養教諭の研修の詳細については、以下の担当課にお問い合わせください。
・特別支援学校→特別支援教育課へ ・養護教諭、栄養教諭→保健厚生課へ

1 小学校・中学校・義務教育学校

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A(小学校〔中東信〕)	5月25日(木)	1日	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	B(小学校〔南北信〕)	5月29日(月)			
	C(中学校)	5月30日(火)			
ICT活用指導力向上研修Ⅳ		6月22日(木)	1日	在勤校における オンライン研修 (ZOOM)	
教師力向上研修Ⅳ		6月27日(火)	1日	各教育事務所が指定する会場	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
		7月4日(火) (中信地区のみ)			

□「全体研修」「ICT活用指導力向上研修」は、期日が指定されるので申込みは必要ありません。

2 特別支援学校

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A(中東信)	5月25日(木)	1日	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	B(南北信)	5月29日(月)			
ICT活用指導力向上研修Ⅳ		6月22日(木)	1日	在勤校における オンライン研修 (ZOOM)	
教師力向上研修Ⅳ		年間 (6月～2月)	1日	総合教育センター	

□「全体研修」「ICT活用指導力向上研修」は、期日が指定されるので申込みは必要ありません。

□「教師力向上研修Ⅳ」は、総合教育センター生徒指導・特別支援教育部が計画した研修講座から1日を選択します。

□「教師力向上研修Ⅳ」の申込みは、学校でとりまとめて、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください(締切 4月21日(金))。(1つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整させていただく場合があります。)

3 猶予について

- ・学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で研修講座の全てに出席することができない場合、当該対象者の「指定研修猶予願(様式第40号)」を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。但し、前年度の対象確認調査で「猶予予定」と回答した場合は、提出の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ提出してください。

(調査時と変更になった場合) 提出期限：令和5年4月14日(金)

小学校・中学校・特別支援学校　キャリアアップ研修Ⅰ　共通必修研修															
キャリアステージ			基礎形成期					伸長期			充実期		深化・貢献期・管理職期		
講座番号・講座名										実施日		内容・連絡等			
キャリアアップ研修Ⅰ（小）	1-2-01-01 全体研修A(小学校)【中東信】										5月25日(木)		講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山崎　保寿 キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション　教職教育部専門主事 協議　「「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出」 学びの改革支援課 講義・演習「生徒指導の意義と課題」生徒指導・特別支援教育部長 ■センターHPから手引をダウンロードしてください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認のうえ、持参してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
						学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
	①	②	③	④	⑤	⑥				⑩	⑪		⑬	⑭	
キャリアアップ研修Ⅰ（小）	1-2-01-02 全体研修B(小学校)【南北信】										5月29日(月)		講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山崎　保寿 キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション　教職教育部専門主事 協議　「「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出」 学びの改革支援課 講義・演習「生徒指導の意義と課題」生徒指導・特別支援教育部長 ■センターHPから手引をダウンロードしてください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認のうえ、持参してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
						学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
	①	②	③	④	⑤	⑥				⑩	⑪		⑬	⑭	
キャリアアップ研修Ⅰ（中）	1-2-02-01 全体研修C(中学校)										5月30日(火)		講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山崎　保寿 キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション　教職教育部専門主事 協議　「「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出」 学びの改革支援課 講義・演習「生徒指導の意義と課題」生徒指導・特別支援教育部長 ■センターHPから手引をダウンロードしてください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認のうえ、持参してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
						学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
	①	②	③	④	⑤	⑥				⑩	⑪		⑬	⑭	
キャリアアップ研修Ⅰ（小・中）	1-2-10-01 ICT活用指導力向上研修Ⅳ(オンライン) (現代的な諸課題への対応)										6月22日(木) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施		教科等の指導におけるICT活用 講義・演習「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 講師　信州大学学術研究院教育学系　准教授　佐藤　和紀		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
						学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
										⑫		⑭			

キャリアアップ研修Ⅰ 特別支援学校 教師力向上研修Ⅳ				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
特別支援教育	3-6-01-23	スタート！特別支援教育 基本Ⅱ ～特別支援学校の基礎～	7月26日(水)	58
	3-6-02-41	特性の理解と支援 応用Ⅰ(オンライン)	7月13日(木)	59
	3-6-02-42	特性の理解と支援 応用Ⅱ	10月27日(金)	59
	3-6-02-43	特性の理解と支援 応用Ⅲ	11月 7日(火)	59
	3-6-03-01	特別支援教育の授業づくり 基礎	6月16日(金)	59
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくり 基本Ⅰ	7月28日(金)	59
	3-6-03-43	特別支援教育の授業づくり 応用Ⅲ(オンライン)	8月10日(木)	60
	3-6-04-23	専門性の向上 基本Ⅱ	10月13日(金)	60

5 高等学校 キャリアアップ研修 I

- 教職経験年数が5年目になる教員を対象とした悉皆の研修です。教員としてのこれまでの実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識を豊かにするとともに技能の向上を図ります。
- 校外研修3日間を原則1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」様式は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。

(トップページ>指定研修/生徒実習>指定研修>キャリアアップ研修 I)

1 研修講座の日程等

研修講座名	実施日	日数	場所	欠席の対応
教職研修Ⅰ A	5月25日（木）	A～C より指定 された 1日	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の 申請方法を確認してくださ い。 (代替講座受講)
教職研修Ⅰ B	5月29日（月）			
教職研修Ⅰ C	5月30日（火）			
生徒指導力向上研修	6月 9日（金）	1日	総合教育センター	
教職研修Ⅱ A	9月12日（火）	A、B のうち指 定された 1日	総合教育センター	
教職研修Ⅱ B	9月15日（金）			

- ・各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

2 猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で研修講座の全てに出席することができない場合、当該対象者の「指定研修猶予願(様式第40号)」を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。但し、前年度の対象確認調査で「猶予予定」と回答した場合は、提出の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ提出してください。

(調査時と変更になった場合) 提出期限：令和5年4月14日(金)

高等学校 キャリアアップ研修Ⅰ 共通必修研修																	
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期・管理職期			
講座番号・講座名						実施日		内容・連絡等									
キャリアアップ研修Ⅰ（高）	1-2-03-01 教職研修ⅠA					5月25日（木）		キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション 教職教育部専門主事 講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 松本大学 教職センター長 教授 山崎 保寿 協議 「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」 教職教育部専門主事 講義・演習 「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 ■持ち物 なし									
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
		③ ④ ⑤	⑦ ⑧ ⑨	⑩ ⑪													
	1-2-03-02 教職研修ⅠB					5月29日（月）		キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション 教職教育部専門主事 講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 松本大学 教職センター長 教授 山崎 保寿 協議 「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」 教職教育部専門主事 講義・演習 「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 ■持ち物 なし									
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
		③ ④ ⑤	⑦ ⑧ ⑨	⑩ ⑪													
	1-2-03-03 教職研修ⅠC					5月30日（火）		キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション 教職教育部専門主事 講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 松本大学 教職センター長 教授 山崎 保寿 協議 「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」 教職教育部専門主事 講義・演習 「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 ■持ち物 なし									
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応								
		③ ④ ⑤	⑦ ⑧ ⑨	⑩ ⑪													
	1-2-03-04 生徒指導力向上研修					6月9日（金）		改訂された『生徒指導提要』の内容を踏まえ、生徒指導の意義を再確認するとともに、いじめ問題を通して組織的な生徒指導体制づくりについて学び、生徒指導力の向上を目指します。 講義・演習 「生徒指導の力量の向上を目指して ～『生徒指導提要』改訂の方向性と学校に求められるいじめ問題への対応～」 講師 関西外国語大学 教授 新井 肇 ■持ち物 なし									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
		④					⑩ ⑪										
1-2-03-05 教職研修ⅡA					9月12日（火）		特別支援教育について理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、2年次研修の受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義・演習 「高校における合理的配慮と特別支援教育」 特別支援教育課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事 ■持ち物 なし										
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
	③ ④											⑬					
1-2-03-06 教職研修ⅡB					9月15日（金）		特別支援教育について理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、2年次研修の受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義・演習 「高校における合理的配慮と特別支援教育」 特別支援教育課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事 ■持ち物 なし										
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
	③ ④											⑬					

キャリアアップ研修Ⅰ(高)

6 キャリアアップ研修Ⅱ

- 採用から10年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。
- 校外研修8日間、校内研修20日間の研修内容を、原則として1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」様式は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。(トップページ>研修/生徒実習>指定研修>キャリアアップ研修Ⅱ)
- 幼稚園等、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の研修の詳細については、以下の担当課にお問い合わせください。
 - ・幼稚園→学びの改革支援課へ
 - ・特別支援学校→特別支援教育課へ
 - ・幼保連携型認定こども園→こども・家庭課へ
 - ・養護教諭、栄養教諭→保健厚生課へ

1 幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A(南信)	5月18日(木)	1日	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講) ※1
	B(中東信)	5月19日(金)			
	C(北信)	5月22日(月)			
生徒指導力 充実研修	小学校(中東信)	6月23日(金)	1日	総合教育センター等	※1
	小学校(南北信)	6月26日(月)			
	中学校	6月27日(火)			
現代的な諸課題への対応		年間 (6月～2月)	1日	総合教育センター等	
教師力向上研修Ⅴ		年間 (6月～2月)	1日	対象者が各会場を選定	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
異業種体験研修		長期休業中	2日	地域の企業等	
選択研修Ⅲ		年間 (6月～2月)	2日	各研究会会場等 総合教育センター 体育センター	※1に同じ

- 「全体研修」「生徒指導力充実研修」は、期日が指定されるので申込みは必要ありません。
- 「現代的な諸課題への対応」は、p.29の一覧表から自己課題に応じて1日を選択し総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。
- 「教師力向上研修Ⅴ」は、自己課題に基づき取り組んだ内容をまとめ、校外の研究会等で発表し、参加者からフィードバックを得る研修です。詳細は、5月18～22日の「全体研修」でお知らせします。
- 「異業種体験研修」は、原則として勤務校近隣の企業等を各自で選定し、長期休業中に実施します。
- 「選択研修Ⅲ」は、総合教育センターと体育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修講座や、各地区で行われる教科等の研修会、県下の先進的な実践をしている学校の見学等、様々な研修を検討して計画・実施します。総合教育センターと体育センターの研修講座を受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。

2 特別支援学校

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席対応
特別支援教育教職研修A		5月22日(月)	1日	総合教育センター	特別支援教育課に連絡し、指示を受けてください。 (代替講座受講)様式第60号 または61号
特別支援教育教職研修B		8月9日(水)	1日	オンライン形式	
特別支援教育教職研修C		2月1日(木)	1日	総合教育センター	
生徒指導力 充実研修	小学校(中東信)	6月23日(金)	いずれか 1日	総合教育センターにて。特別支援教育課が指定したいいずれか1講座を受講する(幼稚園部・小学部に所属している者は小学校、中・高等部に所属している者は中学校で受講することを原則とする)。	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	小学校(南北信)	6月26日(月)			
	中学校	6月27日(火)			
異業種体験研修		長期休業中	2日	地域の一般企業等	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
選択研修Ⅲ		年間 (6月～2月)	2日	各研究会会場等 総合教育センター 体育センター	

- 「特別支援教育教職研修A～C」「生徒指導力充実研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
- 「異業種体験研修」は、原則として勤務校近隣の企業等を各自で選定し、長期休業中に実施します。
- 「選択研修Ⅲ」は、総合教育センターと体育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修や、各地区で行われる教科等の研修会、県下の先進的な実践をしている学校の見学等、様々な研修を検討して計画・実施します。総合教育センターと体育センターの研修講座を受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。

3 高等学校

研修（講座）名		実施日		日数	場所	欠席対応
教職研修Ⅰ	A	5月18日（木）		A～C より指定 された 1日	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の 申請方法を確認してくださ い。 (代替講座受講)
	B	5月19日（金）				
	C	5月22日（月）				
生徒指導力充実研修 高校		6月20日（火）		1日		
教職研修Ⅱ		8月28日（月）		1日		
教職研修Ⅲ		令和6年 2月16日（金）		1日		
選択必修研修		年間（6月～2月）		2日	総合教育センター 体育センター	それぞれの主催機関等に 連絡して指示を受けてくだ さい。
					県教育委員会が指定す る授業公開等(手引参照)	
義務教育 ジョブシャドウイング		年間	0～1日	合計 2日	地域の市町村立 小学校・中学校	
社会体験研修			1～2日		対象者が施設等を選定	

- 「教職研修Ⅰ～Ⅲ」「生徒指導力充実研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
- 「選択必修研修」は、2日のうち1日以上は原則として自己の教科に係る研修講座を選択し、申し込みます。総合教育センターと体育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修講座を受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。
- 「義務教育ジョブシャドウイング」「社会体験研修」は、原則として勤務校近隣の企業等を各自で選定します。

4 「現代的な諸課題への対応」、「選択研修Ⅲ」及び「選択必修研修」の申込みについて

- ・「現代的な諸課題への対応」、「選択研修Ⅲ」（小学校・中学校・義務教育学校）、及び「選択必修研修」（高等学校）として、総合教育センター及び体育センターの研修講座を選択して受講する場合は、学校でとりまとめて、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください（締切 4月21日（金））。
- ・1つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整させていただく場合があります。

5 猶予について

- ・学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、当該対象者の「指定研修猶予願（様式第40号）」を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。但し、前年度の対象確認調査で「R6実施予定」「R5・R6共に猶予予定」と回答した場合は、提出の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ提出してください。

（調査時と変更になった場合） 提出期限：令和5年4月14日（金）

幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 キャリアアップ研修Ⅱ 共通必修研修															
キャリアステージ			基礎形成期					伸長期			充実期		深化・貢献期・管理職期		
講座番号・講座名										実施日		内容・連絡等			
キャリアアップ研修Ⅱ（小・中）	1-3-12-01 全体研修A(南信)										5月18日(木)		講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏 協議 「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義 「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱオリエンテーション 演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 ■センターHPから「手引」をダウンロードし、持参してください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認し、年間計画と共に持参。		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能											
				学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
	①	②	③		⑦								⑭		
キャリアアップ研修Ⅱ（小・中）	1-3-12-02 全体研修B(中東信)										5月19日(金)		講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏 協議 「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義 「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱオリエンテーション 演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 ■センターHPから「手引」をダウンロードし、持参してください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認し、年間計画と共に持参。		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能											
				学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
	①	②	③		⑦								⑭		
キャリアアップ研修Ⅱ（小・中）	1-3-12-03 全体研修C(北信)										5月22日(月)		講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏 協議 「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義 「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱオリエンテーション 演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 ■センターHPから「手引」をダウンロードし、持参してください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認し、年間計画と共に持参。		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能											
				学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応							
	①	②	③		⑦								⑭		
キャリアアップ研修Ⅱ（小）	1-3-01-01 生徒指導力充実研修 小学校(中東信)										6月23日(金)		授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な行動について、全国各地域の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習 「多様な教育的ニーズに対応する学校 ～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能											
				④	⑤	⑥			⑩	⑪					
キャリアアップ研修Ⅱ（小）	1-3-01-02 生徒指導力充実研修 小学校(南北信)										6月26日(月)		授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な行動について、全国各地域の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習 「多様な教育的ニーズに対応する学校 ～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能											
				④	⑤	⑥			⑩	⑪					
キャリアアップ研修Ⅱ（中）	1-3-02-01 生徒指導力充実研修 中学校										6月27日(火)		授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な行動について、全国各地域の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習 「多様な教育的ニーズに対応する学校 ～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能											
				④	⑤	⑥			⑩	⑪					

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校 現代的な諸課題への対応				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
探究の学び	3-1-14-21	図書館教育 基本	～図書館を活用した探究的な学びの創造～	6月16日(金) 52
	3-1-15-21	総合的な学習の時間 基本	～探究的な学習につながる授業づくり～	9月11日(月) 52
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金) 52
人権教育	3-2-01-21	人権教育 基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月3日(火) 35
	3-2-01-22	人権教育 基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金) 35
健康教育	3-2-05-41	性に関する指導研修会(オンライン)		8月7日(月) 35
キャリア教育	3-2-06-21	キャリア教育 基本		8月9日(水) 35
マネジメント	3-2-08-41	学校組織マネジメント 応用Ⅰ	～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	7月10日(月) 36
	3-2-08-42	学校組織マネジメント 応用Ⅱ	～教育法規と学校運営～	12月8日(金) 36
	3-2-08-43	学校組織マネジメント 応用Ⅲ(オンライン)	～ICT活用と学校マネジメント～	6月30日(金) 36
	3-2-09-41	カリキュラム・マネジメント 応用		6月2日(金) 36
ICT活用	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木) 62
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金) 62
	3-3-02-21	ICT活用 基本(オンライン)	～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金) 62
	3-3-02-41	ICT活用 応用	～ICT活用を推進して業務改善を図る～	10月6日(金) 62
インクルーシブ教育	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅰ	～小学校 通常の学級～	8月24日(木) 58
	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅱ	～中学校 通常の学級～	10月6日(金) 58
	3-6-02-41	特性の理解と支援 応用Ⅰ(オンライン)	～読み書きのプロセスの理解と支援～	7月13日(木) 59
	3-6-03-41	特別支援教育の授業づくり 応用Ⅰ	～キャリア教育と進路指導～	7月3日(月) 59
	3-6-03-42	特別支援教育の授業づくり 応用Ⅱ(オンライン)	～授業のユニバーサルデザイン化～	8月7日(月) 59

高等学校 キャリアアップ研修Ⅱ 共通必修研修															
キャリアステージ			基礎形成期					伸長期			充実期		深化・貢献期・管理職期		
講座番号・講座名										実施日		内容・連絡等			
キャリアアップ 研修Ⅱ（高）	1-3-03-01 教職研修ⅠA										5月18日(木)		講義、グループ討議を通じてキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 禎宏 研究発表・演習「総合的な探究の時間について」 教職教育部 演習「各教科における探究的な学びについて」 教職教育部 講義・演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ高校』事前課題」をセンターHPからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
			③	④	⑤					⑩	⑪			⑭	
	1-3-03-02 教職研修ⅠB										5月19日(金)		講義、グループ討議を通じてキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 禎宏 研究発表・演習「総合的な探究の時間について」 教職教育部 演習「各教科における探究的な学びについて」 教職教育部 講義・演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ高校』事前課題」をセンターHPからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
			③	④	⑤					⑩	⑪			⑭	
	1-3-03-03 教職研修ⅠC										5月22日(月)		講義、グループ討議を通じてキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 禎宏 研究発表・演習「総合的な探究の時間について」 教職教育部 演習「各教科における探究的な学びについて」 教職教育部 講義・演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ高校』事前課題」をセンターHPからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
			③	④	⑤					⑩	⑪			⑭	
	1-3-03-04 生徒指導力充実研修 高校										6月20日(火)		発達障がいを抱える生徒や不登校の生徒への理解を深めるとともに具体的な支援や対応について学び、生徒指導力のさらなる充実を図ります。 講義・演習 「高等学校における特別支援教育と不登校への支援」 講師 共栄大学 客員教授 FR教育臨床研究所 所長 花輪 敏男 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
				④						⑩	⑪		⑬		
	1-3-03-05 教職研修Ⅱ										8月28日(月)		現代の諸課題について理解を深めるとともに、コーチングの考え方を理解して、今後の教育活動に生かします。 実践発表・演習 「探究型学習の実践について」 屋代南高等学校担当教諭 小諸商業高等学校担当教諭 伊那北高等学校担当教諭 講義・演習 「学校教育に活かすコーチング」 講師 PHP 研究所公認ビジネスコーチ（上級）久米 昭洋 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
			③	④			⑦	⑧	⑨	⑩	⑪			⑭	
	1-3-03-06 教職研修Ⅲ										2月16日(金)		教育法規について学ぶとともに、レポートの発表と協議を通し、今後の課題や方向性を明らかにします。 講義・演習 「教育法規と学校組織マネジメント」 講師 多摩大学 准教授 山田 知代 グループ協議 「キャリアアップ研修Ⅱのまとめ」 ■レポート「校内研修報告書（原案）」の様式を送付します。指定された日までに記入して送付してください。		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
			③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨						

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 選択必修研修						高等学校 選択必修研修	
教科・領域	講座番号	講座名			実施日	掲載ページ	
国語	3-1-01-21	高校国語科 基本			～学習指導要領に基づく授業づくり～	6月19日(月)	39
	3-1-01-22	小学校国語科 基本			～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	9月15日(金)	39
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪			～短歌に親しむ芸術の秋～	9月29日(金)	39
	3-1-01-25	中学校国語科 基本			～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	11月 2日(木)	39
	3-1-01-27	書写・書道 基本			～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	12月 1日(金)	40
社会・歴史・公民	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ			～遺跡発掘から深める教材研究～	6月16日(金)	40
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ			～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	7月11日(火)	40
	3-1-02-23	中学校・高校公民 基本			～主権者教育を意識した授業づくり～	9月11日(月)	40
	3-1-02-41	小学校・中学校社会科 応用			～魅力ある単元を創造する～	11月17日(金)	41
算数・数学	3-1-03-21	小学校算数 基本A			～授業づくり、はじめの一歩～	6月 1日(木)	41
	3-1-03-22	小学校算数 基本B			～授業づくり、はじめの一歩～	6月 8日(木)	41
	3-1-03-23	小学校算数 基本C			～授業づくり、はじめの一歩～	6月15日(木)	41
	3-1-03-24	小学校算数 基本Ⅰ			～資質・能力を育成する授業づくり～	7月31日(月)	41
	3-1-03-26	小学校算数 基本Ⅱ			～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	8月 7日(月)	41
	3-1-03-28	中学校数学 基本Ⅰ			～魅力ある授業づくりを目指して～	8月28日(月)	42
	3-1-03-29	中学校数学 基本Ⅱ			～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～	11月20日(月)	42

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 選択研修Ⅲ 高等学校 選択必修研修					
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ	
算数・数学	3-1-03-31	高校数学 基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	6月26日(月)	42
	3-1-03-32	高校数学 基本Ⅱ	～統計教育におけるICTの活用～	6月16日(金)	42
	3-1-03-33	中学校高校連携数学 基本Ⅰ	～探究的な学びと授業づくり～	10月 2日(月)	42
	3-1-03-34	中学校高校連携数学 基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	10月30日(月)	42
理科	3-1-04-21	小学校理科 基本	～ものづくりの活動の充実～	9月29日(金)	43
	3-1-04-22	中学校理科実験 基本	～基礎的な実験と指導を学ぶ～	6月30日(金)	44
	3-1-04-23	高校理科 基本Ⅰ	～生徒を主役にする授業づくり～	9月28日(木)	44
	3-1-04-25	高校理科 基本Ⅱ	～課題研究の指導法を学ぶ～	11月13日(月)	44
	3-1-04-41	小学校理科 応用	～理科の見方・考え方を働かせる授業づくり～	9月15日(金)	44
	3-1-04-42	中学校理科 応用Ⅰ	～探究心に火をつける理科の授業づくり～	7月14日(金)	44
	3-1-04-44	中学校理科 応用Ⅱ	～探究心に火をつける理科の授業づくり～	8月 4日(金)	44
	3-1-04-45	高校理科実験 応用	～物化生地のつながりが見える実験～	10月 3日(火)	44
	3-1-04-46	理科 小中高接続 応用	～探究の過程を重視した授業づくり～	11月16日(木)	45
外国語活動・英語	3-1-05-21	小中連携英語 基本Ⅰ	～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～	6月30日(金)	46
	3-1-05-23	小中連携英語 基本Ⅱ	～小学校の授業から考える小中連携～	11月16日(木)	46
	3-1-05-24	中高連携英語 基本	～中学校の授業から高校英語を考える～	6月30日(金)	46
	3-1-05-25	中学校・高校英語 基本	～授業づくりから評価まで～	7月14日(金)	46
	3-1-05-41	中学校・高校英語 応用	～自己表現力を高める指導～	11月 2日(木)	47
	3-1-05-42	高校英語 応用	～主体的な学びを深める授業づくり～	11月17日(金)	47
生活	3-1-06-21	生活科 基本Ⅰ	～生活科の授業が目指すもの～	6月15日(木)	47
	3-1-06-22	生活科 基本Ⅱ	～子どもを見つめる教師のまなざし～	10月13日(金)	47
音楽	3-1-07-21	小学校音楽、家庭科 基本	～音楽、家庭科の実践的な授業づくり～	8月25日(金)	47(50)
	3-1-07-22	小学校音楽 基本	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月29日(火)	47
	3-1-07-24	中高音楽 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月27日(火)	47
	3-1-07-26	中高音楽 基本Ⅱ	～音楽の授業とICT～	12月 1日(金)	48
	3-1-07-27	音楽 基本Ⅰ	～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	10月24日(火)	48
	3-1-07-28	音楽 基本Ⅱ	～郷土の音楽・諸外国の音楽～	12月12日(火)	48
	3-1-07-41	音楽 応用	～子どもから音楽を引き出すドラムサークル～	7月13日(木)	48
図画工作・美術	3-1-08-21	小学校図画工作 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月 9日(金)	48
	3-1-08-23	小学校図画工作 基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	11月21日(火)	49
	3-1-08-24	中学校・高校美術 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	10月30日(月)	49
	3-1-08-26	中学校・高校美術 基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	9月14日(木)	49
	3-1-08-27	図工・美術 基本	～鑑賞学習の教材研究～	8月10日(木)	49
	3-1-08-41	図工・美術 応用Ⅰ	～美術館での鑑賞～	12月 6日(水)	49
	3-1-08-42	図工・美術 応用Ⅱ	～陶芸の教材研究～	8月21日(月)	49
家庭	3-1-09-21	中学校・高校家庭科 基本	～明日からの授業に生かそう！楽しい家庭科の授業づくり～	6月29日(木)	49
	3-1-09-22	家庭科 基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	7月28日(金)	50
	3-1-09-24	家庭科 基本Ⅱ	～ICTを活用した授業づくり～	8月 9日(水)	50
	3-1-09-25	家庭科 基本Ⅲ	～消費生活・環境の授業づくり～	10月31日(火)	50
技術	3-1-10-21	中学校技術 基本Ⅰ	～地域で学ぶ 社会で活用される生物育成の技術～	6月 1日(木)	50
	3-1-10-22	中学校技術 基本Ⅱ	～地域で学ぶ 社会で活用される材料と加工の技術～	8月17日(木)	50
	3-1-10-23	中学校技術 基本Ⅲ	～統合的な問題を扱った授業づくり～	10月26日(木)	50
	3-1-10-24	中学校技術 基本Ⅳ	～社会の発展と情報の技術～	11月20日(月)	51
	3-1-10-25	中学校技術 基本Ⅴ	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月10日(木)	51
道徳	3-1-11-21	小学校・中学校道徳 基本Ⅰ	～調査官と考える道徳教育の充実～	7月19日(水)	51
	3-1-11-23	小学校・中学校道徳 基本Ⅱ	～考え、議論する道徳の授業づくり～	6月19日(月)	51
特別活動	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本	～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(金)	52
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育 基本	～図書館を活用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
総合的な学習の時間	3-1-15-21	総合的な学習の時間 基本	～探究的な学習につなげる授業づくり～	9月11日(月)	52
	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅰ（オンライン）	～地元をフィールドにした学び～	10月30日(月)	74(52)
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間 基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
	3-1-15-24	総合的な探究の時間 基本	～「探究したい！」と思える授業づくり～	8月 7日(月)	52
プログラミング教育	3-1-17-21	プログラミング教育 基本Ⅰ	～プログラミング教育の本質的な価値と背景～	7月31日(月)	52
	3-1-17-22	プログラミング教育 基本Ⅱ	～興味を引き出しプログラミング的思考を育む～	6月30日(金)	53
幼児教育	3-1-20-21	幼児教育 基本	～幼児期の遊びと学び～	7月14日(金)	53

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 選択研修Ⅲ 高等学校 選択必修研修					
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ	
学校力の向上	3-2-01-21	人権教育 基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育 基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
	3-2-05-41	性に関する指導研修会(オンライン)		8月 7日(月)	35
	3-2-06-21	キャリア教育 基本		8月 9日(水)	35
	3-2-08-41	学校組織マネジメント 応用Ⅰ	～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	7月10日(月)	36
	3-2-08-42	学校組織マネジメント 応用Ⅱ	～教育法規と学校運営～	12月 8日(金)	36
	3-2-08-43	学校組織マネジメント 応用Ⅲ(オンライン)	～ICT活用と学校マネジメント～	6月30日(金)	36
	3-2-09-41	カリキュラム・マネジメント 応用		6月 2日(金)	36
情報教育	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-21	ICT活用 基本(オンライン)	～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金)	62
	3-3-02-22	高校情報 基本Ⅰ	～高校教科「情報」 プログラミング～	7月27日(木)	62
	3-3-02-23	高校情報 基本Ⅱ	～高校教科「情報」 データ活用～	10月13日(金)	62
	3-3-02-41	ICT活用 応用	～ICT活用を推進して業務改善を図る～	10月 6日(金)	62
産業教育	3-4-10-21	産業教育 基本Ⅰ	～未来を創造する人材育成～	7月14日(金)	65
	3-4-10-22	産業教育 基本Ⅱ	～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	12月 7日(木)	65
	3-4-10-41	産業教育 応用	～研究成果を生かした授業改善を考える～	1月19日(金)	65
	3-4-11-21	農業 基本Ⅰ	～光合成効率の向上と実験の基本～	7月11日(火)	65
	3-4-11-22	農業 基本Ⅱ	～GAPと農業経営管理能力の向上～	8月31日(木)	65
	3-4-11-23	農業 基本Ⅲ	～スマート農業の実践と探究の学び～	10月31日(火)	65
	3-4-12-21	工業 基本Ⅰ	～ロボットを使ったプログラミング～	7月13日(木)	65
	3-4-12-22	工業 基本Ⅱ	～CADによる各分野の製図を考える～	9月 7日(木)	65
	3-4-12-23	工業 基本Ⅲ	～人工知能(AI)の活用と指導法を考える～	11月10日(金)	65
	3-4-13-21	商業 基本Ⅰ	～地域と連携した授業づくり～	6月15日(木)	66
	3-4-13-22	商業 基本Ⅱ	～「情報処理」の授業改善～	9月 1日(金)	66
	3-4-13-23	商業 基本Ⅲ	～専門家から学ぶ実務スキル～	11月 2日(木)	66
	3-4-15-21	福祉 基本Ⅰ	～介護技術の指導法と実践～	8月21日(月)	66
	3-4-15-22	福祉 基本Ⅱ	～教科「福祉」の教材研究と指導法～	1月18日(木)	66
生徒指導	3-5-01-21	関係づくり 基本Ⅰ	～自尊感情を育むSimpleプログラム～	7月 7日(金)	55
	3-5-01-22	関係づくり 基本Ⅱ	～学校カウンセリングで教師力アップ～	9月 1日(金)	55
	3-5-01-23	教育相談 基本	～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月11日(月)	55
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ	～情報活用能力としての情報モラル教育～	8月 7日(月)	55
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ	～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅲ	～子どもに寄り添う理解と支援～	10月13日(金)	55
	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育 基本	～子どもの発達とその課題への支援～	10月19日(木)	55(60)
	3-5-02-25	連携・危機対応 基本	～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月10日(金)	56
	3-5-02-41	連携・危機対応 応用	～保護者対応の具体を学ぶ～	7月27日(木)	56
特別支援教育	3-6-01-23	スタート！特別支援教育 基本Ⅱ	～特別支援学校の基礎～	7月26日(水)	58
	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅰ	～小学校 通常の学級～	8月24日(木)	58
	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅱ	～中学校 通常の学級～	10月 6日(金)	58
	3-6-02-41	特性の理解と支援 応用Ⅰ(オンライン)	～読み書きのプロセスの理解と支援～	7月13日(木)	59
	3-6-02-42	特性の理解と支援 応用Ⅱ	～発達障がいや吃音のある子供の理解と支援方法～	10月27日(金)	59
	3-6-02-43	特性の理解と支援 応用Ⅲ	～認知特性に応じたコミュニケーション支援～	11月 7日(火)	59
	3-6-03-41	特別支援教育の授業づくり 応用Ⅰ	～キャリア教育と進路指導～	7月 3日(月)	59
	3-6-03-42	特別支援教育の授業づくり 応用Ⅱ(オンライン)	～授業のユニバーサルデザイン化～	8月 7日(月)	59
	3-6-03-43	特別支援教育の授業づくり 応用Ⅲ(オンライン)	～対話的で深い学びにつなげる生活単元学習～	8月10日(木)	60
	3-6-04-23	専門性の向上 基本Ⅱ	～事例から学ぶ応用行動分析～	10月13日(金)	60
	3-6-04-41	専門性の向上 応用	～特別支援教育における保護者との関係づくり～	9月26日(火)	60
信州大学連携	3-7-01-01	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA	(中南信会場)	10月 2日(月)	70(37)
	3-7-01-02	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB	(東北信会場)	10月 5日(木)	70(37)
	3-7-02-01	教師の教育観と授業	～省察的実践を通じた教師の更新～	6月 5日(月)	72(37)
	3-7-02-02	学級づくり・学校づくり	～近未来の学校と期待される教師像～	8月 1日(火)	72(37)
	3-7-02-03	へき地・小規模校における教育実践	～個別最適な学びを実現する授業づくり～	8月 8日(火)	72(37)
教上越大学院連携	3-8-01-01	特別の教科 道徳	～道徳科授業づくりの理論と実践～	7月21日(金)	73(51)
	3-8-01-02	表現力と深い学びを引き起こす国語授業	～音声言語表現指導と思考操作～	8月23日(水)	73(40)
	3-8-01-03	効果的な集団づくり	～これからの学級・学年経営～	8月24日(木)	73(37)
	3-8-01-04	ICTを活用した授業づくり	～教科学習における効果的なICT活用～	9月 5日(火)	73(53)
	3-8-01-05	小中学校における特別支援教育	～多様な児童生徒の実態把握と指導・支援～	9月 6日(水)	73(60)

7 キャリアアップ研修Ⅲ

- 公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園において、採用から20年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。
これまでの自己実践を振り返り、今後の教員人生を展望することを通して、キャリアステージに応じた計画的なキャリアアップを考えるとともに、専門性や人間性を高め、ミドルリーダーに求められる実践力を向上させることを目的としています。
- キャリアアップ研修Ⅲは、校外研修A、校外研修Bそして校内研修をそれぞれ1日ずつ、合計3日間の研修を1年で修了します。
- 研修の詳細は、「研修の手引」でご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞キャリアアップ研修Ⅲ）

1 研修講座の日程等

研修名		実施日	日数	場所等	欠席の対応
校外研修A	「キャリアアップ講座A」 (南北信)	8月31日(木)	1日 (指定の1日)	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	「キャリアアップ講座B」 (中東信)	9月4日(月)			
校外研修B		各自の計画による	1日	自校以外での研修を原則とする	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
校内研修		校外研修終了後、各自の計画による	1日	在勤校	

2 校外研修Aについて

校外研修Aは、「キャリアアップ講座A」「キャリアアップ講座B」のいずれか1日、指定された日を受講します。
キャリアアップ講座の申し込みの必要はありません。

キャリアアップ研修Ⅲ															
キャリアステージ		基礎形成期					伸長期			充実期			深化・貢献期・管理職期		
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等						
キャリアアップ 研修Ⅲ	1-4-01-01 キャリアアップ講座A(南北信) ～校外研修A～						8月31日(木)		セルフマネジメントが求められる意義を理解し、自己実践を振り返りライフステージに即したキャリアアップを考えます。 講義 「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」 講義「デジタル時代のメディアリテラシー教育」 講師 スマートニュース メディア研究所所長 山脇 岳志 講義・演習 「非違行為防止とスクールコンプライアンス」 講師 松本大学 教職センター長／教授 山崎 保寿 演習・グループ協議 「これまでの自己実践から未来の目標へ」 ■準備品 思いを込めた授業や学級に関する資料（指導案や教具、文集、アルバム等）						
	地域社会と連携・協働														
	目標実現に向け、柔軟に対応する力														
	「教育のプロ」としての高度な知識や技能														
	学習指導														
	生徒指導														
	現代的な諸課題への対応														
	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦								⑩ ⑪ ⑫ ⑭						
	1-4-01-02 キャリアアップ講座B(中東信) ～校外研修A～						9月4日(月)		セルフマネジメントが求められる意義を理解し、自己実践を振り返りライフステージに即したキャリアアップを考えます。 講義 「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」 講義「デジタル時代のメディアリテラシー教育」 講師 スマートニュース メディア研究所所長 山脇 岳志 講義・演習 「非違行為防止とスクールコンプライアンス」 講師 松本大学 教職センター長／教授 山崎 保寿 演習・グループ協議 「これまでの自己実践から未来の目標へ」 ■準備品 思いを込めた授業や学級に関する資料（指導案や教具、文集、アルバム等）						
	地域社会と連携・協働														
目標実現に向け、柔軟に対応する力															
「教育のプロ」としての高度な知識や技能															
学習指導															
生徒指導															
現代的な諸課題への対応															
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦								⑩ ⑪ ⑫ ⑭							

Ⅱ 希望研修

希望研修では、各自のキャリアステージに合わせた研修講座を選択することができます。教科指導や生徒指導、学校運営に関わる知識・技能及び資質の向上又は課題の解決に向けて、指導の基礎・基本から専門性の深化まで、各自の研修プランにあわせて受講してください。

希望研修講座の中には、最新の情報や動向を文部科学省や国立教育政策研究所から招いた講師から直接聞くことができる講座があります。



文部科学省・国立教育政策研究所から講師を招いた講座 視学官、教科調査官、学力調査官から注目動向や最新情報を知る。

下記の研修講座は、センターへ参集して一日開催する講座の午前講義を Web 会議システムツールにて同時配信します。受講希望者は、「センター参集（終日）」または「オンライン（午前）」のいずれかを選択し申し込んでください。

※指定研修の選択研修として「オンライン（午前）」講座を申し込むことはできません。

文部科学省・国立教育政策研究所から講師を招いた講座						
受講形態	対象	講座番号	講座名	講師	実施日	掲載ページ
センター参集（終日）	小中特	3-1-01-22	小学校国語科 基本	国立教育政策研究所	9月15日(金)	39
オンライン（午前）	小中特	3-1-01-23	～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	学力調査官 渡辺 誠		
センター参集（終日）	小中高特	3-1-01-25	中学校国語科 基本	国立教育政策研究所	11月 2日(木)	39
オンライン（午前）	小中高特	3-1-01-26	～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	学力調査官 加藤 咲子		
センター参集（終日）	高特	3-1-02-03	高校地理歴史科 基礎	国立教育政策研究所	7月21日(金)	40
オンライン（午前）	小中高特	3-1-02-04	～「問い」を追究する授業づくり～	教育課程調査官 中嶋 則夫		
センター参集（終日）	小中特	3-1-02-41	小学校・中学校社会科 応用	国立教育政策研究所	11月17日(金)	41
オンライン（午前）	小中特	3-1-02-42	～魅力ある単元を創造する～	教育課程調査官 磯山 恭子		
センター参集（終日）	小中特	3-1-03-24	小学校算数 基本Ⅰ	国立教育政策研究所	7月31日(月)	41
オンライン（午前）	小中特	3-1-03-25	～資質・能力を育成する授業づくり～	教育課程調査官 笠井 健一		
センター参集（終日）	小中特	3-1-03-26	小学校算数 基本Ⅱ	国立教育政策研究所	8月 7日(月)	41
オンライン（午前）	小中特	3-1-03-27	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	学力調査官 稲垣 悦子		42
センター参集（終日）	中特	3-1-03-29	中学校数学 基本Ⅱ	国立教育政策研究所	11月20日(月)	42
オンライン（午前）	中特	3-1-03-30	～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～	教育課程調査官 水谷 尚人		
センター参集（終日）	中高特	3-1-03-34	中学校高校連携数学 基本Ⅱ	国立教育政策研究所	10月30日(月)	42
オンライン（午前）	中高特	3-1-03-35	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	学力調査官 伊吹 竜二		
センター参集（終日）	高特	3-1-04-23	高校理科 基本Ⅰ	文部科学省初等中等教育局	9月28日(木)	44
オンライン（午前）	高特	3-1-04-24	～生徒を主役にする授業づくり～	視学官 藤枝 秀樹		
センター参集（終日）	中高特	3-1-04-42	中学校理科 応用Ⅰ	国立教育政策研究所	7月14日(金)	44
オンライン（午前）	小中高特	3-1-04-43	～探究心に火をつける理科の授業づくり～	教育課程調査官 野内 頼一		
センター参集（終日）	小特	3-1-05-01	小学校外国語活動・外国語 基礎Ⅰ	文部科学省	7月11日(火)	45
オンライン（午前）	小特	3-1-05-02	～視学官と学ぶ指導と評価～	視学官 直山 木綿子		
センター参集（終日）	小中特	3-1-05-21	小中連携英語 基本Ⅰ	文部科学省	6月30日(金)	46
オンライン（午前）	小中特	3-1-05-22	～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～	教科調査官 入之内 昌徳		
センター参集（終日）	小特	3-1-07-22	小学校音楽 基本	文部科学省	8月29日(火)	47
オンライン（午前）	小特	3-1-07-23	～調査官と学ぶ指導と評価～	教科調査官 志民 一成		
センター参集（終日）	中高特	3-1-07-24	中高音楽 基本Ⅰ	文部科学省	6月27日(火)	47
オンライン（午前）	中高特	3-1-07-25	～調査官と学ぶ指導と評価～	教科調査官 河合 紳和		48
センター参集（終日）	幼小特	3-1-08-21	小学校図画工作 基本Ⅰ	文部科学省	6月 9日(金)	48
オンライン（午前）	幼小特	3-1-08-22	～調査官と学ぶ指導と評価～	教科調査官 小林 恭代		
センター参集（終日）	中高特	3-1-08-24	中学校・高校美術 基本Ⅰ	文部科学省	10月30日(月)	49
オンライン（午前）	中高特	3-1-08-25	～調査官と学ぶ指導と評価～	教科調査官 平田 朝一		
センター参集（終日）	小中高特	3-1-09-22	家庭科 基本Ⅰ	文部科学省初等中等教育局教育課程課	7月28日(金)	50
オンライン（午前）	小中高特	3-1-09-23	～調査官と学ぶ指導と評価～	教科調査官 熊谷 有紀子		
センター参集（終日）	小中特	3-1-10-25	中学校技術 基本Ⅴ	文部科学省初等中等教育局教育課程課	8月10日(木)	51
オンライン（午前）	小中特	3-1-10-26	～調査官と学ぶ指導と評価～	教科調査官 渡邊 茂一		
センター参集（終日）	小中特	3-1-11-21	小学校・中学校道徳 基本Ⅰ	文部科学省	7月19日(水)	51
オンライン（午前）	小中特	3-1-11-22	～調査官と考える道徳教育の充実～	教科調査官 浅見 哲也		
センター参集（終日）	小中高特	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本	文部科学省初等中等教育局	6月23日(金)	52
オンライン（午前）	小中高特	3-1-12-22	～キャリア形成につなげる特別活動～	教育課程課視学官 安部 恭子		

ICT を活用した授業づくり

○授業づくりのためのクラウドアプリの活用について学びます。

講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
3-1-17-61	クラウド活用 A ～学習活動の質を高める～	5月29日(月)	53
3-1-17-62	クラウド活用 B ～学習活動の質を高める～	5月30日(火)	53
3-1-17-63	クラウド活用 C ～学習活動の質を高める～	6月 1日(木)	53
3-1-17-64	クラウド活用 D ～学習活動の質を高める～	6月 2日(金)	53

○PowerPointを利用した動画教材の制作について学びます。

講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
3-3-02-61	ICT利活用 基礎 ～PowerPointを活用した教材づくり～	8月10日(木)	62

学校力の向上を目指す研修講座

教職員一人一人の資質能力を育み、「チームとしての学校」づくりを目指す。

希望研修
ICTを活用した授業づくり
学校力の向上を目指す研修講座

学校力の向上を目指す研修講座																		
講座番号・講座名													実施日		内容、連絡等			
現代	3-2-01-21 人権教育 基本Ⅰ ～共に創る人権教育～												10月3日(火)		長野県におけるこれまでの人権教育の歩み、現状、課題について理解を深め、人権教育を基盤とした学校づくりについて考えます。 講義・演習 「共に創る人権教育」 講師 信州大学 非常勤講師 湯澤 正農夫 講義・演習 「人権教育で大切にしたいこと」 心の支援課主任指導主事 協議「人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり」 ■持ち物 なし			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応										
						⑦	⑧				⑬							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専							
						○							義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
現代	3-2-01-22 人権教育 基本Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～												10月20日(金) 満蒙開拓平和記念館		講演や展示見学等を通して、多面的な視点を持ち、学びを深めると共に、児童生徒に実施する授業構想を行う。 講義 「満蒙開拓団を学ぶ」 講師 満蒙開拓平和記念館 館長 寺澤 秀文 展示見学(事務局長さん及びボランティアガイドさんの説明付き) 講義・演習 「地域の素材を生かした人権教育」 講師 南信教育事務所生涯学習課 指導主事 ■現地集合。※講座開始9:40(注意) ■詳細は別途2週間前にメールで連絡をします。			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応										
	①	②				⑦	⑧				⑬							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		-	小	中	高	特 -							
						○							義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
現代	3-2-05-41 性に関する指導研修会(オンライン)												8月7日(月) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施		キャリアアップ研修Ⅱの「現代的な諸課題への対応」(小・中)及び「選択必修Ⅲ」(小・中・特)、「選択必修研修」(高)としてのみ選択可能な講座です。 保健厚生課主催の研修会に参加し、性に関する指導についての基本的な考え方、保健学習の効果的な進め方を学びます。 ■申し込みは、長野県総合教育センターにのみ行ってください。 ■参加者には、後日正式な案内通知を、別途送付します。			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応										
						⑩	⑪				⑬							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		-	小	中	高	特 -							
						○							義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
現代	3-2-06-21 キャリア教育 基本												8月9日(水)		学習意欲の向上につながるキャリア教育の本質について考えます。 講義・演習 「教室と社会がつながれば学習意欲は向上する」 講師 国立教育政策研究所 統括研究官 長田 徹 講義 「長野県のキャリア教育の現状とこれからのキャリア教育」 講師 学びの改革支援課 指導主事 実践発表・演習 「各校の取り組み事例から、地域素材を活かしたキャリア教育を考える」小・中・高校担当・教職教育部 ■持ち物 自校のキャリア教育の指導計画を4部持参してください。			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応										
		②				⑥	⑦	⑧	⑨									
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		-	小	中	高	特 専							
						○							義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		

学校力の向上を目指す研修講座														
現代 3-2-08-41 学校組織マネジメント 応用Ⅰ ～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～					7月10日(月)					「チームとしての学校」におけるミドルリーダーとして、どのような役割を果たせばよいのか。そして、より効果的に人や組織をつなぐために何ができるのかを考えます。 演習 「ミドルリーダーのための学校組織マネジメント」 ～自分自身の働き方を考える～ 教職教育部専門主事 講義・演習 「学校組織をマネジメントするコーチング」 講師 P H P 研究所公認ビジネスコーチ(上級) 久米 昭洋				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能												
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応										
	③ ④									■持ち物 なし				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ						
				○			○	○						
現代 3-2-08-42 学校組織マネジメント 応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～					12月8日(金)					教育法規の視点から、学校組織マネジメントの在り方について理解を深め、事例を基に、危機を未然に防ぐための危機管理について考えます。 講義・演習 「教育法規と学校運営 ～スクール・コンプライアンスの視点から～」 講師 日本女子大学 教授 坂田 仰				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能												
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応										
	③ ④ ⑤			⑩ ⑪						■持ち物 なし				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ						
				○			○	○						
ICT★ 現代 3-2-08-43 学校組織マネジメント 応用Ⅲ(オンライン) ～ICT活用と学校マネジメント～					6月30日(金)					「クラウドってこんなに便利なんだ!」「共同編集すればすぐ効率的!」「これなら学年みんなでできそう!」ー授業でも、学校生活でも、アイデア1つでICTを活用して自校の取組を活性化できます。「チーム学校」を合言葉に、職員同士のつながりを深めながら、職員みんなで活用できるICTの可能性を考えます。 講義・演習 「教員の学びと働き方を変えるクラウド活用」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 佐藤 和紀				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			【オンライン研修】 ※在勤校にて実施									
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応										
	④			⑫						■Zoomを使用した ■持ち物 自校のグランドデザイン ※詳細は事前に連絡します。				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ						
				○			○	○						
現代 3-2-09-41 カリキュラム・マネジメント 応用					6月2日(金)					カリキュラム・マネジメントの理論や実践について、講義・演習を通して学びます。 情報交換 「カリキュラム・マネジメントにかかわる各校の取組」 講義 「カリキュラム・マネジメントの理論と方法」 演習 「自校のカリキュラム・マネジメントの把握と改善」 講師 甲南女子大学 教授 村川 雅弘 情報交換 「リフレクション～自校の取組に生かすために～」				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能												
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応										
	⑥									■持ち物 学校要覧 グランドデザイン(学校経営計画)4部 研究収録・紀要(準備可能な方)				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ						
				○			○	○						
3-2-20-01 講師のための教職基礎講座 高校					6月5日(月)					高等学校の教員として教育に携わるにあたり基本に据えるべきことを理解し、使命感を養うとともに指導の視点と姿勢を学びます。 講義 「長野県における喫緊の教育課題と教育公務員として求められること」 教職教育部長 講義・演習 「生徒理解と支援」生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習 「授業づくりの基礎・基本」 教職教育部専門主事 研究協議 「授業改善に向けた課題解決のための手立てを考える」 教職教育部専門主事				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能												
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応										
	③ ⑤	⑦ ⑧ ⑨ ⑩								■持ち物 なし				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ						
				○										

講師のための教職基礎講座 高校

1 講座のねらい

- (1) 高等学校の教員として教育に携わるにあたり、基本に据えるべきことを理解して教員としての自覚と使命感を養います。
- (2) 生徒に身に付けさせたい資質・能力について理解を深めるとともに、授業力向上のための方法や手だてをセンター主事とともに考えます。

2 申込み対象者

高等学校の常勤講師として勤務している方に限ります。(特に今年度はじめて講師になった先生方は是非ご参加ください。)

3 申込方法

他の希望研修同様、電子申請で申し込んでください。

学校力の向上を目指す研修講座 信州大学教職支援センター 信州大学教職大学院 連携講座												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
3-7-01-01 授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA (中南信会場)							10月2日(月) 信州大学 伊那キャンパス			教師の授業力向上を目指し、新学習指導要領が目指す方向を理解するとともに、児童・生徒が能動的に学ぶ姿を醸成するための授業改善のあり方やカリキュラム・マネジメントについて学びます。 また、大学で開講されている教職科目「教職実践演習」に参加し、学生とともに授業研究や分析の演習を行います。 午前：教員のみに講義を実施 午後：教員と学生の協働による教職実践演習 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
	② ③ ④ ⑥ ⑧ ⑨	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
3-7-01-02 授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB (東北信会場)							10月5日(木) 信州大学 上田キャンパス			教師の授業力向上を目指し、新学習指導要領が目指す方向を理解するとともに、児童・生徒が能動的に学ぶ姿を醸成するための授業改善のあり方やカリキュラム・マネジメントについて学びます。 また、大学で開講されている教職科目「教職実践演習」に参加し、学生とともに授業研究や分析の演習を行います。 午前：教員のみに講義を実施 午後：教員と学生の協働による教職実践演習 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
	② ③ ④ ⑥ ⑧ ⑨	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
3-7-02-01 教師の教育観と授業 ～省察的実践を通じた教師の更新～							6月5日(月) 総合教育センター			これまでの教材化のあり方や子どもへのアプローチについて省察し、子どもとつくる授業について具体的な実践事例を通して学びます。 講義 「信州の総合学習の理念と背景」 講義・演習 「協働的探究者としての教師のアプローチ」 実践発表 「子どもとともに更新し続ける教師」 県内学校教諭 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 畔上 一康		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
	③ ⑦ ⑧ ⑨ ⑭	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -							
3-7-02-02 学級づくり・学校づくり ～近未来の学校と期待される教師像～							8月1日(火) 信州大学 長野キャンパス			教職員が同僚性を高めながら、学校組織マネジメントに取り組む手立てや、子どもの特性に応じた支援の方法や援助チームのあり方について学びます。 講義・演習 「チーム学校と同僚性・協働体制づくり」 講義・演習 「特別に支援が必要な子どもをつつむ学級経営」 講師 信州大学学術研究院教育学系 特任教授 青木 一		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
	④ ⑤ ⑪ ⑬	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
3-7-02-03 へき地・小規模校における教育実践 ～個別最適な学びを実現する授業づくり～							8月8日(火) 南信州サテライトキャンパス (飯田東中)			少人数学級や複式学級ならではの「個別最適な学び」について、実践報告や単元設計の演習を通して考えます。 講義 「少人数の良さを生かす授業づくり」 実践発表 「学校が挑む自律的な学びの創造」 県内学校教諭 演習 「自由進度学習の単元づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 伏木 久始		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 単元の教材研究に必要な教科書、資料集等 Wi-fiに接続できる個人の端末(可能な方)	
	⑥ ⑦ ⑧ ⑨	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -							

上越教育大学教職大学院 連携講座															
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等			
3-8-01-03 効果的な集団づくり ～これからの学級・学年経営～										8月24日(木) 総合教育センター		午前講座 「法令を踏まえた学年経営」 学年のリーダーはどんな連絡調整及び指導、助言をすべきか、法令を踏まえ、具体的な実践場面に即して考えます。 講師 上越教育大学 名誉教授 廣瀬 裕一 午後講座 「21世紀型学級経営を考える」 「個別最適な学び」「協働的な学び」が成立する学級経営とは？ 「学習者の時代」を支える学級経営を共に考えます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 阿部 隆幸			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能													
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応											
	④		⑧	⑩	⑪										
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
					○						○	■持ち物 なし			

1 教科等教育研修

研修講座の紹介

「未来を切り拓くための資質・能力の育成」を図るため、学習指導要領に掲げられた主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえ、教材研究や指導のあり方について学びます。

主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善のために

基礎講座

主に基礎形成期の先生方を対象とした研修講座です。教師としての教科指導等の基礎を身に付けたいと願う先生方に、授業づくりの基礎・基本等についての研修講座を展開します。

基本講座

主に基礎形成期から伸長期の先生方を対象とした研修講座です。自分の授業のあり方を見つめなおしたいと願う先生方に、授業づくりの基礎・基本等についての研修講座を展開します。

応用講座

主に伸長期の先生方を対象とした研修講座です。教師としての力量アップを願う先生方に、より実践的・体験的な研修講座を展開します。

授業改善

子どもの姿を基に、授業の課題を解決するために、講座の中で対話しながら学びあいましょう。

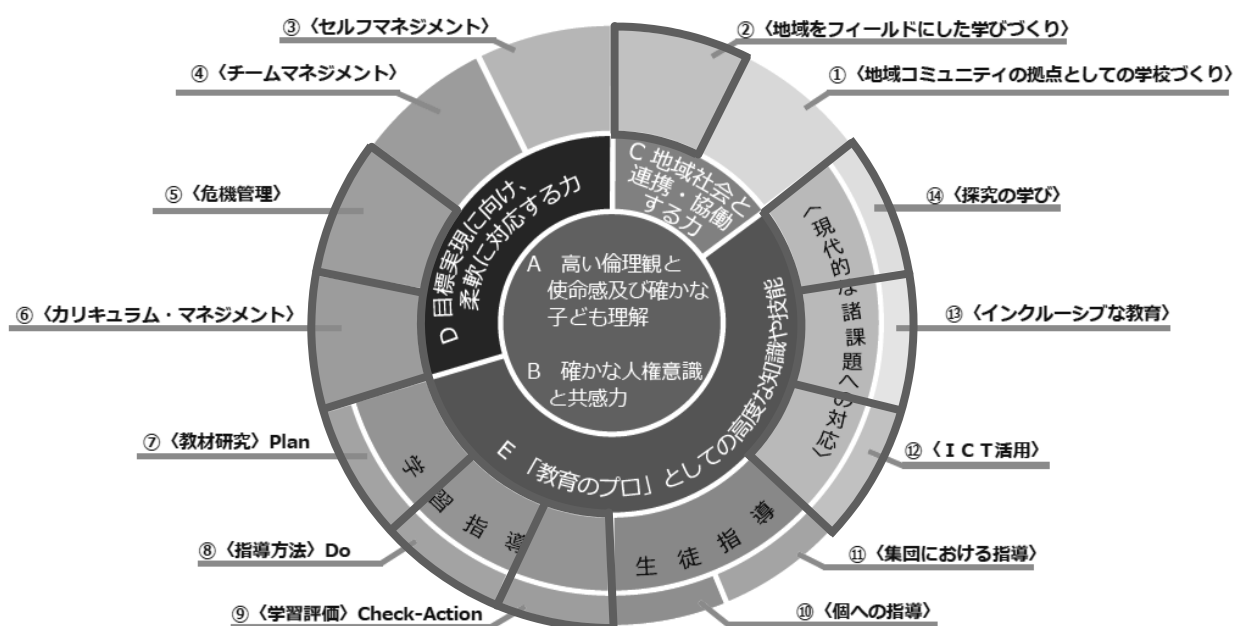
教材研究

教科の本質を基に、魅力ある素材を見つけ出し、教材化について講座の中で対話しながら学びあいましょう。

ICT活用

クラウドなど、ICTの効果的な活用の場面や使い方について、講座の中で対話しながら学びあいましょう。

＜長野県教員育成指標の5つの資質・能力と14のスキル＞



※教科等教育研修では、主に上図の太線で囲まれているスキルの育成に関する研修講座を展開しています。

教科等教育研修																
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等						
ICT★	3-1-01-01 小学校国語科 基礎A ～楽しくて力の付く国語教室を目指して～						6月15日(木)			学習指導要領や子どもの姿を基に、国語科における教材研究や単元・授業づくりについて考えます。 講義・演習1 「ねらいを明確にした『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の指導について」 講義・演習2 「ICTを活用した国語の授業について」 実践発表 「ねらいを明確にした小学校の授業づくり」 ■持ち物 担当学年の国語教科書、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、小学校学習指導要領解説国語編、自身の実践の様子がわかる資料(板書の写真など)1枚						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨									⑫	
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 - - 特 -										
					○											
ICT★	3-1-01-02 小学校国語科 基礎B ～楽しくて力の付く国語教室を目指して～						6月29日(木)			学習指導要領や子どもの姿を基に、国語科における教材研究や単元・授業づくりについて考えます。 講義・演習1 「ねらいを明確にした『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の指導について」 講義・演習2 「ICTを活用した国語の授業について」 実践発表 「ねらいを明確にした小学校の授業づくり」 ■持ち物 担当学年の国語教科書、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、小学校学習指導要領解説国語編、自身の実践の様子がわかる資料(板書の写真など)1枚						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨									⑫	
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 - - 特 -										
					○											
ICT★	3-1-01-03 中学校国語科 基礎 ～楽しくて力の付く国語教室を目指して～						7月11日(火)			学習指導要領や子どもの姿を基に、国語科における教材研究や単元・授業づくりについて考えます。 講義・演習1 「ねらいを明確にした『話すこと・聞くこと』『書くこと』『読むこと』の指導について」 講義・演習2 「ICTを活用した国語の授業について」 実践発表 「ねらいを明確にした中学校の授業づくり」 ■持ち物 国語教科書(1～3年)、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、中学校学習指導要領解説国語編、自身の実践の様子がわかる資料(板書の写真など)1枚						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨									⑫	
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 - 特 -										
					○											
ICT★	3-1-01-21 高校国語科 基本 ～学習指導要領に基づく授業づくり～						6月19日(月)			平成30年告示学習指導要領の改訂の趣旨及び要点を基に、これからの単元・授業づくりについて考えます。 講義 「平成30年告示学習指導要領国語科の改訂のポイント」 講師 文教大学教育学部 教授 藤森 裕治 演習 「平成30年告示学習指導要領に基づく単元・授業づくり」 実践発表 「ねらいを明確にした高等学校の授業づくり」 ■持ち物 平成30年告示高等学校学習指導要領解説国語編、自身の実践の様子がわかる資料(板書の写真など)1枚、Wi-Fiに接続できる端末(可能な方)						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 特 -										
					○											
ICT★	3-1-01-22 小学校国語科 基本 ～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～						9月15日(金)			全国学力・学習状況調査の結果から、子どもたちの課題をとらえ、育む資質・能力(指導事項)を明確にした単元づくり、授業改善について具体的に考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査から考える授業改善」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 渡辺 誠 演習 「調査問題を活用した授業づくり」 ■持ち物 担当学年の国語教科書、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、令和5年度全国学力・学習状況調査報告書 小学校国語、小学校学習指導要領解説国語編						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -										
					○											
	3-1-01-23 小学校国語科 基本(オンライン) ～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～						9月15日(金) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施			「小学校国語科基本」の講義をオンラインで聴講する講座です。 全国学力・学習状況調査の結果から、子どもたちの課題をとらえ、育む資質・能力(指導事項)を明確にした単元づくり、授業改善について考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査から考える授業改善」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 渡辺 誠 ■準備品 担当学年の国語教科書、令和5年度全国学力・学習状況調査報告書 小学校国語、小学校学習指導要領解説国語編						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -										
					○											
	3-1-01-24 塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～						9月29日(金) 塩尻短歌館			「短歌のふるさと」にある塩尻短歌館を訪ね、近代短歌の流れを作った歌人たちの足跡をたどります。短歌作りも楽しめます。短歌づくりで、心と心のキャッチボールをしましょう。 講義 「短歌が繋げた広丘 短歌でつなげる広丘」 演習 「短歌づくり講座」 講師 塩尻短歌館 指導員 藤森 円 ■塩尻短歌館に現地集合 ※講座開始9:40(注意) ■追加の連絡は、メールでお知らせします。						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -										
					○											
ICT★	3-1-01-25 中学校国語科 基本 ～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～						11月2日(木)			全国学力・学習状況調査の結果から、子どもたちの課題をとらえ、育む資質・能力(指導事項)を明確にした単元づくり、授業改善について具体的に考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査から考える授業改善」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 加藤 咲子 演習 「調査問題を活用した授業づくり」 ■持ち物 国語教科書(1～3年)、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、令和5年度全国学力・学習状況調査報告書 中学校国語、中学校学習指導要領解説国語編						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -										
					○											
	3-1-01-26 中学校国語科 基本(オンライン) ～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～						11月2日(木) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施			「中学校国語科基本」の講義をオンラインで聴講する講座です。 全国学力・学習状況調査の結果から、子どもたちの課題をとらえ、育む資質・能力(指導事項)を明確にした単元づくり、授業改善について考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査から考える授業改善」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 加藤 咲子 ■準備品 国語教科書(1～3年)、令和5年度全国学力・学習状況調査報告書 中学校国語 中学校学習指導要領解説国語編						
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導								生徒指導	現代的な課題への対応		
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -										
					○											

教科等教育研修													
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等			
3-1-01-27 書写・書道 基本 ～児童生徒が喜びを感じる書写・書道～							12月1日(金)			子どもたちが書写・書道の力を伸ばし、達成感を得られる授業のあり方を、講義と実技演習を通して考えます。 講義 「学習指導要領における書写・書道について」 「書写・書道の学習課題と学習内容」 演習 「楷書・行書の基礎としての字形と動作」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 小林 比出代			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 書道用具一式、半紙50枚程度、使用している書写または書道の教科書、新聞紙、鉛筆(2B)1本		
				○			○	○	○	○			
3-8-01-02 表現力と深い学びを引き起こす国語授業 ～音声言語表現指導と思考操作～							8月23日(水)			午前講座「教師の職能としての話し方と音声表現指導」 フリーアナウンサー草田道代さんを講師に招き、朗読、アナウンス等の練習をします。また、効果的な音声表現指導を考えます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 片桐 史裕 午後講座「見方・考え方・伝え方が向上する深い学びのデザイン」 見方・考え方を働かせながら、伝え方も見出し表現を創りかえていく深い学びに必要な思考操作や問いの質的向上について考えます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 古閑 晶子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 中 高 特 専		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし		
				○					○				
ICT★ 3-1-02-01 小学校社会科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～							6月13日(火)			社会的な見方・考え方を働かせ、「問い」を追究したり解決したりする授業づくりについて学びます。 講義・演習 「小学校社会科で育む資質・能力と授業づくり」 講義・演習 「問題解決的な学習の単元を構想する」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している社会科の教科書、副教材、資料集、小学校学習指導要領解説社会編、指導と評価の一体化のための学習評価に関する参考資料(小学校社会)		
				○			○						
ICT★ 3-1-02-02 中学校社会科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～							6月20日(火)			社会的な見方・考え方を働かせ、「問い」を追究したり解決したりする授業づくりについて学びます。 講義・演習 「中学校社会科で育む資質・能力と授業づくり」 講義・演習 「課題解決的な学習の単元を構想する」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 - 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している社会科の教科書、副教材、資料集、中学校学習指導要領解説社会編、指導と評価の一体化のための学習評価に関する参考資料(中学校社会)		
				○			○						
ICT★ 3-1-02-03 高校地理歴史科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～							7月21日(金)			高校地理歴史科の授業づくりのポイントや、課題解決的な学習を取り入れた授業づくり、学習評価の充実について学びます。 講義 「これからの高校地理歴史科の授業づくりのポイント」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 中嶋 則夫 講義・演習 「課題解決的な学習の単元を構想する」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
				⑥	⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - 高 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している地理、歴史の教科書、資料集、地図帳、平成30年告示高等学校学習指導要領解説地理歴史編、学習評価に関する参考資料(高等学校地理歴史)		
				○				○					
3-1-02-04 高校地理歴史科 基礎(オンライン) ～「問い」を追究する授業づくり～							7月21日(金)			「高校地理歴史科基礎」の講義をオンラインで聴講する講座です。 高校地理歴史科の授業づくりのポイントや、課題解決的な学習を取り入れた授業づくり、学習評価の充実について学びます。 講義 「これからの高校地理歴史科の授業づくりのポイント」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 中嶋 則夫			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	【オンライン研修】(午前半日開催) ※在勤校にて実施						
				⑥	⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■準備品 使用している地理、歴史の教科書、資料集、地図帳、平成30年告示高等学校学習指導要領解説地理歴史編、学習評価に関する参考資料(高等学校地理歴史)		
				○									
3-1-02-21 社会科の基本Ⅰ ～遺跡発掘から深める教材研究～							6月16日(金)			長野県の遺跡発掘に携わる調査研究員の講義や活用体験を通して、地域の遺跡をもとにした歴史学習の教材化につなげます。 講義 「長野県の発掘の現状とこれから」 演習 「地域の遺跡の教材化～歴史資料の活用体験～」 演習 「南栗遺跡で探究しよう(予定)」※雨天時変更あり 講師 長野県埋蔵文化財センター調査研究員 ほか			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	②			⑦	⑧								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■総合教育センターに集合し、現地にはマイクロバスで移動します。 ■持ち物 社会科(歴史)の教科書、資料集、その他遺跡発掘に係る必要なものについては、後日メールでお知らせします。		
				○			○	○	○	○			
3-1-02-22 社会科の基本Ⅱ ～県立歴史館の資料を活用した教材研究～							7月11日(火) 長野県立歴史館			県立歴史館の資料を用いて、調査したい県内の歴史的な素材について歴史館専門主事とともに研究をし、教材化につなげます。 講義・実践発表 「地域素材の教材化について」 見学 「県立歴史館施設見学～授業実践に歴史館を生かす～」 演習 「県立歴史館の資料を用いた地域の歴史の教材化」 講師 長野県立歴史館専門主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	②			⑦	⑧								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■県立歴史館に現地集合 ※講座開始9:40(注意) ■持ち物 シャープペンシル、デジタルカメラ、歴史の教科書		
				○			○	○	○	○	■調査したい地域素材について、6月上旬までに事前に伺います。		
3-1-02-23 中学校・高校公民 基本 ～主権者教育を意識した授業づくり～							9月11日(月)			公民の授業づくりのポイントを、主権者教育を視点として具体的に学びます。 講義 「主権者教育とつながる租税教育」 講師 長野税務署、関東信越国税局国税広報広聴室長 ほか 講義 「経済教育の理論と公民の授業づくり」 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授 田村 徳至			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
				⑥	⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 特 -		養初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 使用している公民の教科書、中(高等)学校学習指導要領解説社会編(公民編)		
				○				○	○	○			

教科等教育研修													
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等			
3-1-02-41 小学校・中学校社会科 応用 ～魅力ある単元を創造する～							11月17日(金)			子どもが主体的に追究する問題解決的な授業づくりや単元づくり、学習評価の充実について学びます。 講義・演習 「学習指導要領がめざす指導と評価」 講義・演習 「魅力ある単元を創造する」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 磯山 恭子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物	使用している社会科の教科書、副読本や資料集、小(中)学校学習指導要領解説社会編、学習評価に関する参考資料(小(中)学校社会)		
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
		⑥	⑦	⑧	⑨								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			
									○				
3-1-02-42 小学校・中学校社会科 応用(オンライン) ～魅力ある単元を創造する～							11月17日(金) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施			「小学校・中学校社会科 応用」の講義をオンラインで聴講する講座です。 子どもが主体的に追究する問題解決的な授業づくりや単元づくり、学習評価の充実について学びます。 講義・演習 「学習指導要領がめざす指導と評価」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 磯山 恭子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■準備品	使用している社会科の教科書、副読本や資料集、小(中)学校学習指導要領解説社会編、学習評価に関する参考資料(小(中)学校社会)		
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
		⑥	⑦	⑧	⑨								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ			
									○				
ICT★ 3-1-03-21 小学校算数 基本A ～授業づくり、はじめの一步～							6月1日(木)			算数科の目標や内容についての理解を深め、算数の教材研究の進め方や、授業づくりの基礎・基本を学びます。 研究協議 「算数指導における工夫と課題」 講義・演習 「算数指導の基礎・基本」 実践発表 「算数の授業の実際」 講義・演習 「算数の授業づくり」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物	担当学年の算数の教科書 自分の算数授業の板書写真(A4判同じものを5部) 小学校学習指導要領解説算数編 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)		
		⑦	⑧	⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		○				
ICT★ 3-1-03-22 小学校算数 基本B ～授業づくり、はじめの一步～							6月8日(木)			算数科の目標や内容についての理解を深め、算数の教材研究の進め方や、授業づくりの基礎・基本を学びます。 研究協議 「算数指導における工夫と課題」 講義・演習 「算数指導の基礎・基本」 実践発表 「算数の授業の実際」 講義・演習 「算数の授業づくり」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物	担当学年の算数の教科書 自分の算数授業の板書写真(A4判同じものを5部) 小学校学習指導要領解説算数編 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)		
		⑦	⑧	⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		○				
ICT★ 3-1-03-23 小学校算数 基本C ～授業づくり、はじめの一步～							6月15日(木)			算数科の目標や内容についての理解を深め、算数の教材研究の進め方や、授業づくりの基礎・基本を学びます。 研究協議 「算数指導における工夫と課題」 講義・演習 「算数指導の基礎・基本」 実践発表 「算数の授業の実際」 講義・演習 「算数の授業づくり」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物	担当学年の算数の教科書 自分の算数授業の板書写真(A4判同じものを5部) 小学校学習指導要領解説算数編 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)		
		⑦	⑧	⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		○				
3-1-03-24 小学校算数 基本I ～資質・能力を育成する授業づくり～							7月31日(月)			学習指導要領の算数科の目標や内容について理解し、数学的に考える資質・能力の育成をめざす算数の授業づくりにつながる教材研究について、講義・演習を通じて学びます。 講義・演習 「資質・能力を育成する算数の授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 笠井 健一			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物	小学校学習指導要領解説算数編 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)		
		⑦	⑧	⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		○				
3-1-03-25 小学校算数 基本I(オンライン) ～資質・能力を育成する授業づくり～							7月31日(月) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施			「小学校算数基本I」の講義をオンラインで聴講する講座です。 学習指導要領の算数科の目標や内容について理解し、数学的に考える資質・能力の育成をめざす算数の授業づくりについて、講義を通して学びます。 講義 「資質・能力を育成する算数の授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 笠井 健一			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■準備品	小学校学習指導要領解説算数編		
		⑦	⑧	⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
3-1-03-26 小学校算数 基本II ～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～							8月7日(月)			全国学力・学習状況調査の問題に込められた意味や、結果を踏まえた授業づくりについて、講義を通して学び、作問を通して授業のあり方を考えます。 講義・演習 「全国学力・学習状況調査をふまえた算数の授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 稲垣 悦子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物	令和5年度全国学力・学習状況調査報告書小学校算数 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)		
		⑦	⑧	⑨									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○		○				

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等			
3-1-03-27 小学校算数 基本Ⅱ（オンライン） ～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～							8月7日（月）		「小学校算数基本Ⅱ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 全国学力・学習状況調査の問題に込められた意味や、結果を踏まえた授業づくりについて、講義を通して学びます。 講義 「全国学力・学習状況調査をふまえた算数の授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 稲垣 悦子			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		【オンライン研修】 （午前半日開催）		※在勤校にて実施		■準備品 令和5年度全国学力・学習状況調査報告書小学校算数			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧	⑨							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	-	特	-	
					○							
ICT★ 3-1-03-28 中学校数学 基本Ⅰ ～魅力ある授業づくりを目指して～							8月28日（月）		数学的な見方・考え方を働かせることのよさが伝わる授業づくりについて、講義や実践発表を通して学びます。 講義 「生徒と共に創る数学授業を目指して ～楽しむ心に学びの本質は宿る～」 講師 奈良教育大学数学教育講座 准教授 舟橋 友香 実践発表 「ICTを活用した授業の実践事例」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 中学校学習指導要領解説数学編 自分の数学授業の板書写真（A4判、同じものを5部） Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧		⑫						
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	-	特	-	
					○							
ICT★ 3-1-03-29 中学校数学 基本Ⅱ ～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～							11月20日（月）		全国学力・学習状況調査の調査結果から、指導と評価の一体化の必要性や、生徒の自律を育む授業づくりについて学びます。 講義 「指導と評価の一体化を目指した授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 水谷 尚人 演習 「生徒の自律を育む中学校数学の授業づくり」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 令和5年度全国学力・学習状況調査報告書中学校数学 学習評価に関する参考資料（令和2年3月）中学校数学 Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧	⑨							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	-	特	-	
					○							
3-1-03-30 中学校数学 基本Ⅱ（オンライン） ～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～							11月20日（月）		「中学校数学基本Ⅱ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 全国学力・学習状況調査の調査結果から、指導と評価の一体化の必要性や、生徒の自律を意識した授業づくりについて学びます。 講義 「指導と評価の一体化を目指した授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 水谷 尚人			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		【オンライン研修】 （午前半日開催）		※在勤校にて実施		■準備品 令和5年度全国学力・学習状況調査報告書中学校数学 学習評価に関する参考資料（令和2年3月）中学校数学			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧	⑨							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	-	特	-	
					○							
ICT★ 3-1-03-31 高校数学 基本Ⅰ ～魅力ある授業づくりを目指して～							6月26日（月）		数学的な見方・考え方を働かせることのよさが伝わる授業づくりについて、講義や実践発表を通して学びます。 講義 「数学の問題発見・解決の過程」 講師 筑波大学人間系 准教授 小松 孝太郎 実践発表 「ICTを活用した授業の実践事例」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 平成30年告示高等学校学習指導要領解説理数編 自分の数学授業の板書写真（A4判、同じものを5部） Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧		⑫						
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	-	高	特	-	
					○							
ICT★ 3-1-03-32 高校数学 基本Ⅱ ～統計教育におけるICTの活用～							6月16日（金）		統計分野で身に付けたい資質・能力について理解を深め、ICTを用いたデータの分析等を体験しながら、統計分野の授業づくりについて学びます。 講義・演習 「統計教育におけるICTとシミュレーションの活用」 講師 茨城大学教育学部 教授 小口 祐一			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 使用している高校の教科書（数学A、数学B） データ持ち帰り希望者は未使用CD-R（USBメモリ不可）			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧		⑫						
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	-	高	特	-	
					○							
ICT★ 3-1-03-33 中学校高校連携数学 基本Ⅰ ～探究的な学びと授業づくり～							10月2日（月）		自ら数学を探究する生徒の育成を目指し、数学的活動を充実し、日常生活や社会で数学を活用する授業づくりや問題解決能力を高める学習指導について考えます。 講義・演習 「探究的な学びと授業づくり」 講師 東京学芸大学大学院教育学研究科 教授 西村 圭一			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 使用している中学校・高校の教科書、授業プリント等、 Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧		⑭						
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	高	特	-	
					○							
ICT★ 3-1-03-34 中学校高校連携数学 基本Ⅱ ～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～							10月30日（月）		全国学力・学習状況調査の問題に込められた意味や、調査結果を踏まえた授業づくりについて学びます。また、中学校・高等学校の双方の学びから、それぞれの授業のあり方について考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査問題や調査結果を活用した授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 伊吹 竜二 演習 「数学の授業づくりから中高連携を考える」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能						■持ち物 令和5年度全国学力・学習状況調査報告書中学校数学 Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧	⑨							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	高	特	-	
					○							
3-1-03-35 中学校高校連携数学 基本Ⅱ（オンライン） ～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～							10月30日（月）		「中学校高校連携数学基本Ⅱ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 全国学力・学習状況調査の問題に込められた意味や、調査結果を踏まえた授業づくりについて学びます。 講義 「全国学力・学習状況調査問題や調査結果を活用した授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 学力調査官 伊吹 竜二			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		【オンライン研修】 （午前半日開催）		※在勤校にて実施		■準備品 令和5年度全国学力・学習状況調査報告書中学校数学			
			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑦	⑧	⑨							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	高	特	-	
					○							

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日				内容、連絡等	
3-1-04-01 小学校理科 基礎 ～授業づくり はじめの一步～							6月1日(木)				理科を初めて教える方や経験が少ない方に向けて、理科の目標や内容についての理解を深め、理科の基本的な授業づくりについて考えます。 講義 「これからの理科の学習指導について」 演習・協議 「小学校理科の授業づくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	-	-	特	-	■持ち物 教科書、白衣(動きやすい服装)	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-02 小学校理科実験 基礎 ～薬品の扱いや理科室の管理を学ぶ～							6月16日(金)				「理科を担当することになったけれど、どうしよう…」そんな不安をお持ちの先生向けの講座です。実験のやり方から実験の準備・後片付け、理科室の管理まで基本的な知識について一緒に学びましょう！ 講義 「理科室の管理と実験準備と後片付け」 実習 「小学校の実験の基礎・基本」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	-	-	特	-	■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) ※「受講の目的」に理科の授業の課題や不安をご明記ください。 教科書の観察、実験を扱いながら、実験操作や教材研究の基礎・基本を学び、実験事故防止のポイントや、見通しをもった観察、実験について考えます。 情報交換 「教材研究で大事にしていること」 講義 「生徒の探究を支える授業づくりと教材研究」 演習 「教科書の観察、実験の基礎・基本」	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-03 中学校理科実験 基礎 ～教材研究の基礎・基本～							6月2日(金)				情報交換 「教材研究で大事にしていること」 講義 「生徒の探究を支える授業づくりと教材研究」 演習 「教科書の観察、実験の基礎・基本」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	-	特	-	■持ち物 教科書(1～3年)、白衣、観察や実験ができる服装、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) ■材料費 1,000円程度	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-04 中学校理科 基礎 ～授業づくりの基礎・基本～							6月29日(木)				日々の授業を振り返りながら、科学的に探究する力の育成につながる理科の授業づくりについて考えます。 情報交換 「日々の授業で大事にしていること」 講義 「学習指導要領に基づく理科の授業づくり」 演習 「科学的に探究する力を育成する授業づくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	-	特	-	■持ち物 自分が行った授業の板書の写真5部、教科書(1～3年)Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-05 高校理科 基礎 ～授業づくりの基礎・基本～							5月30日(火)				授業づくりの基礎・基本を学びたい方を対象とした講座です。高校理科の学習指導要領のポイントを確認し、授業づくりの基礎・基本を学びましょう。 講義 「今求められている高校理科の授業づくりのポイント」 演習 「高校理科の授業づくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	高	特	-		■持ち物 使用している理科の教科書 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) ※「受講の目的」に、現在担当している科目を明記してください。 演習の参考にさせていただきます。	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-06 高校理科実験 基礎Ⅰ ～物理・地学の基礎実験を学ぶ～							6月15日(木)				初任者や実験の苦手な方を対象とした講座です。高校物理・地学の基礎的な実験について、実験のコツや実験からの授業展開について一緒に考えましょう。 講義 「高校物理・地学の実践上の課題と工夫」 実践発表 「物理・地学の実験の工夫と授業実践」 実習 「身近な材料を使った物理・地学の実験・教材作り」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	高	特	-		■持ち物 教科書、白衣 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) ■材料費 1,000円程度	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-07 高校理科実験 基礎Ⅱ ～生物の基礎実験を学ぶ～							6月22日(木)				初任者や実験が苦手な方を対象とした基礎講座です。高校生物でよく行われる基礎的な実験について、実験のやり方、指導のポイントの基本を学びます。実験を上手くやるコツや実験からの授業展開について一緒に考えましょう。 講義・実習 「よく行われる基礎的な生物実験」 講師 箕輪進修高校 実習助手 登内美枝子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	高	特	-		■持ち物 白衣、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-08 高校理科実験 基礎Ⅲ ～化学の基礎実験を学ぶ～							7月20日(木)				初任者や実験が苦手な方を対象とした基礎講座です。高校化学でよく行われる基礎的な実験について、実験のやり方、指導のポイントの基本を学びます。実験を上手くやるコツや実験からの授業展開について一緒に考えましょう。 講義・実習 「よく行われる基礎的な化学実験」 講師 箕輪進修高校 実習助手 登内美枝子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	高	特	-		■持ち物 白衣、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-04-21 小学校理科 基本 ～ものづくりの活動の充実～							9月29日(金)				ものづくりを通して教材の魅力を感じながら、教材を単元や授業でどのように生かすと効果的かを考えます。 講義 「ものづくりの活動の充実」 実習・協議 「各学年のものづくり」 協議 「探究へつなげるものづくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	-	-	特	-	■持ち物 ものづくりができる服装、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) ■材料費 1,000円程度	
				○					義初	高初	義キⅡ	高キⅡ

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
ICT★	3-1-04-22 中学校理科実験 基本 ～基礎的な実験と指導を学ぶ～						6月30日(金)			「中学校化学実験の基本を学びたい」「実験指導で悩みがある」といった先生向けの講座です。化学実験についてきちんと学び、安全に実験を行うために、実験のコツを一緒に学びましょう。 講義 「実験から何を学び、どんな力を養うのか」 実習 「実験の成功率を高める工夫をやってみよう」		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	-	特	-	
						○						
ICT★★	3-1-04-23 高校理科 基本Ⅰ ～生徒を主役にする授業づくり～						9月28日(木)			■持ち物 白衣、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ※「受講の目的」に理科の授業の課題や不安をご明記ください。 理科の単元づくりや学習評価について不安がある先生、改善したいと思っている先生におすすめの講座です。探究の過程を踏まえた単元づくりの考え方、学習評価の場面や方法について、受講者のみなさんと一緒に考えましょう。 講義 「これからの高校理科の授業づくりのポイント」 講師 文部科学省初等中等教育局 視学官 藤枝 秀樹 演習 「『探究の過程』を重視した単元構想と評価の計画」 ■持ち物 教科書、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料高等学校理科※デジタルデータでの持参可		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨		⑫ ⑭							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	-	高	特	-	
						○						
	3-1-04-24 高校理科 基本Ⅰ(オンライン) ～生徒を主役にする授業づくり～						9月28日(木)			【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施 ■準備品 教科書、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料高等学校理科※デジタルデータ可		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	-	高	特	-	
						○						
ICT★	3-1-04-25 高校理科 基本Ⅱ ～課題研究の指導法を学ぶ～						11月13日(月)			理科をはじめとする課題研究の指導法についての講座です。研究活動を行う上で、研究の進捗状況や各時期における生徒へのアプローチ方法を学び、課題研究のマネジメントについて考えます。 講義 「高校の課題研究と学習指導要領」 演習 「課題研究をどのように指導しますか？」		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨		⑭							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	-	高	特	-	
						○						
	3-1-04-41 小学校理科 応用 ～理科の見方・考え方を働かせる授業づくり～						9月15日(金)			これからの理科指導のポイントを踏まえながら、理科の目標や内容についての理解を深め、理科の見方・考え方を働かせる授業づくりについて考えます。 講義 「学習指導要領を踏まえた理科の指導について」 実践発表 「実践事例から学ぶ」 演習・協議 「理科の見方・考え方を働かせる授業づくり」 ■持ち物 教科書、白衣(動きやすい服装) ■材料費 1,000円程度		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	-	-	特	-	
						○						
ICT★★	3-1-04-42 中学校理科 応用Ⅰ ～探究心に火をつける理科の授業づくり～						7月14日(金)			中学校理科第1分野の応用・発展的な観察、実験に取り組んだり、探究的な授業づくりについて考えたりします。 講義 「探究心に火をつける理科の授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 野内 頼一 実習 「探究心に火をつける第1分野の観察、実験」 演習 「生徒が自ら探究の過程を歩む第1分野の授業づくり」 ■持ち物 教科書（1～3年）、白衣、観察や実験ができる服装、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ■材料費 1,000円程度		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	高	特	-	
						○						
	3-1-04-43 中学校理科 応用Ⅰ(オンライン) ～探究心に火をつける理科の授業づくり～						7月14日(金)			中学校理科応用Ⅰの講義をオンラインで聴講する講座です。 中学校理科第1分野、第2分野の学習指導についての理解を深め、生徒の探究心に火をつける授業づくりについて考えます。 講義 「探究心に火をつける理科の授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 野内 頼一		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	高	特	-	
						○						
ICT★★	3-1-04-44 中学校理科 応用Ⅱ ～探究心に火をつける理科の授業づくり～						8月4日(金)			中学校理科第2分野の応用・発展的な観察、実験に取り組んだり、探究的な授業づくりについて考えたりします。 講義 「探究心に火をつける理科の授業づくり」 実習 「探究心に火をつける第2分野の観察、実験」 演習 「生徒が自ら探究の過程を歩む第2分野の授業づくり」 ■持ち物 教科書（1～3年）、白衣、観察や実験ができる服装、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ■材料費 1,000円程度		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨									
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中	高	特	-	
						○						
ICT★	3-1-04-45 高校理科実験 応用 ～物化生地のつながりが見える実験～						10月3日(火)			「理科の領域を幅広くつなげた授業をやりたい」「物理・化学・生物・地学のつながりを認識できる実験をやりたい」と考えている先生向けの講座です。共通テーマの実験から物化生地それぞれの授業における扱い方を、情報交換をふまえて一緒に考えましょう。 講義 「理科的な視点を育てる高校理科」 実践発表 「共通テーマから科目横断を考えた授業実践」 演習 「共通テーマの実験から物化生地のつながりを考える」 ■持ち物 白衣、実習費2,000円程度 Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）		
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
					学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応							
			⑦ ⑧ ⑨		⑭							
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	-	高	特	-	
						○						

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
【ICT★】 3-1-04-46 理科 小中高接続 応用 ～探究の過程を重視した授業づくり～							11月16日(木)			他校種の理科の授業にふれる機会の少なかった先生方と、情報交換を多く取り入れながら一緒に考える講座です。小中高で扱う共通テーマから、他校種との接続の在り方を考え、それぞれの校種での授業展開を考えます。 講義 「学習指導要領に基づく他校種とのつながり」 協議・演習 「探究の過程を重視した各校種の授業づくり」 ■持ち物 教科書、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ※「受講の目的」にご自身の専門科目をお書きください。演習の参考にさせていただきます。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
		⑦	⑧	⑨		⑫	⑭					
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -									
										○	○	○
3-1-04-61 「生命」の教材化 ～解剖を取り入れた授業づくり～							6月8日(木)			魚、イカ、ブタの心肺の解剖を実際に行いながら、動物の器官の精巧さを体感するとともに、解剖を取り入れた授業づくりについて考えます。 実習 「魚の解剖」 「イカの解剖」 「ブタの心肺の解剖」 演習 「解剖を取り入れた授業づくり」 ■持ち物 白衣 ■材料費 3,000円程度		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
		⑦	⑧									
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -									
										○		
3-1-04-62 薬品管理 A ～管理担当者の薬品管理と事故防止～							8月8日(火)			高校での薬品管理担当の方を対象とした講座です。薬品の管理方法、管理簿のつけ方、廃液の正しい処理方法について学びます。また、実習を通して事故防止のポイントについて学びます。 講義 「薬品管理と廃液処理」 実習 「事故をなくすための実験操作の基本」 ■持ち物 白衣、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ※1 本講座は午前だけの講座になります。 ※2 本講座は「薬品管理 B」と同じ内容です。 ※3 午後でもよい場合はA、B両方お申し込みください。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
		⑤										
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- - - 高 特 -									
										○		
3-1-04-63 薬品管理 B ～管理担当者の薬品管理と事故防止～							8月8日(火)			高校での薬品管理担当の方を対象とした講座です。薬品の管理方法、管理簿のつけ方、廃液の正しい処理方法について学びます。また、実習を通して事故防止のポイントについて学びます。 講義 「薬品管理と廃液処理」 実習 「事故をなくすための実験操作の基本」 ■持ち物 白衣、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ※1 本講座は午後だけの講座になります。 ※2 本講座は「薬品管理 A」と同じ内容です。 ※3 午前でもよい場合はA、B両方お申し込みください。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
		⑤										
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- - - 高 特 -									
										○		
【ICT★】 3-1-04-64 地域素材の教材化 I ～河原の石ころから探る大地の生い立ち～							10月5日(木)			身近な河原の石の種類を見分け、その大地がどのようにしてできたのかを探ります。また午後は、実際に河原で石を拾い、それをどのように授業に生かすことができるのかを一緒に考えます。 講義・実習 「身近な河原の石ころから探る大地の生い立ち」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 竹下 欣宏 講義 「デジタル地質図の使い方」 講師 いいづな歴史ふれあい館 館長 富樫 均 ■持ち物 野外活動に適した服装等（詳細は後日連絡します） ※集合は総合教育センター		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
		②		⑦	⑧		⑫					
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -									
										○		
【ICT★】 3-1-04-65 地域素材の教材化 II ～天体観測と探究的な授業づくり～							11月17日(金)			天体観測の技術を身に付けたり、天体観測や天体モデルなどの教材・教具を製作したりし、天体学習における探究的な授業づくりについて考えます。夜に、希望者による観望会を実施します。 実習 「身近な材料を使った教材・教具の製作」 実践発表 「天体学習の教材研究と授業づくり」 ■持ち物 動きやすい服装、防寒着、材料費1,000円程度、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方） ■講座終了後、希望者による観望会（19:00まで）を実施します。「受講の目的」に、観望会参加の可否を明記してください。		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
		②		⑦	⑧							
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -									
										○		
【ICT★】 3-1-05-01 小学校外国語活動・外国語 基礎 I ～視学官と学ぶ指導と評価～							7月11日(火)			講師の講義から、小学校外国語活動・外国語の指導と評価場面や方法について理解を深め、授業づくりについて考えます。 講義 「指導と評価の一体化を目指した授業づくり」 講師 文部科学省 視学官 直山 木綿子 演習 「明日につながる授業づくり」 ■持ち物 担当学年の教材または教科書 自校のCAN-DOリスト（6部） 学習評価に関する参考資料 小学校 外国語・外国語活動		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨					○		
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -									
										○		
3-1-05-02 小学校外国語活動・外国語 基礎 I（オンライン） ～視学官と学ぶ指導と評価～							7月11日(火) 【オンライン研修】 （午前半日開催） ※在勤校にて実施			「小学校外国語活動・外国語 基礎 I」の講義をオンラインで聴講する講座です。 講師の講義から、小学校外国語活動・外国語の指導と評価場面や方法について理解を深め授業づくりについて考えます。 講義 「指導と評価の一体化を目指した授業づくり」 講師 文部科学省 視学官 直山 木綿子 ■準備品 担当学年の教材または教科書 自校のCAN-DOリスト 学習評価に関する参考資料 小学校 外国語・外国語活動		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -									
										○		
【ICT★】 3-1-05-03 小学校外国語活動・外国語 基礎 II ～考えや気持ちを伝え合う言語活動～							7月13日(木)			2つの実践発表の内容をもとに、実践やアイデアなどを共有し授業づくりについて考えます。 講義・演習 「授業づくりと評価のポイント」 実践発表 「2つの実践事例から学ぶ」 演習 「明日につながる授業づくり」 ■持ち物 担当学年の教材または教科書 自校のCAN-DOリスト（6部） 学習評価に関する参考資料 小学校 外国語・外国語活動		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				養初	高初	養Ⅱ 高Ⅱ
			⑦	⑧	⑨					○		
基礎形成	伸長 充実 深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -									
										○		

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
ICT★	3-1-05-04 中学校英語 基礎A ～言語活動を通して育成する資質・能力～						6月2日(金)			学習指導要領に示された指導の要点を確認し、言語活動を通じた指導と学習評価のポイント、単元展開を考えます。 講義・演習 「外国語のねらいと授業づくり」 講義・演習 「学習評価のポイント」 演習 「明日につながる教材研究」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 使用している教科書、自校のCAN-DOリスト 単元テストや定期テストなどの評価問題 (6部)		
	○						○					
ICT★	3-1-05-05 中学校英語 基礎B ～言語活動を通して育成する資質・能力～						7月20日(木)			学習指導要領に示された指導の要点を確認し、言語活動を通じた指導と学習評価のポイント、単元展開を考えます。 講義・演習 「外国語のねらいと授業づくり」 講義・演習 「学習評価のポイント」 演習 「明日につながる教材研究」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 使用している教科書、自校のCAN-DOリスト 単元テストや定期テストなどの評価問題 (6部)		
	○						○					
	3-1-05-06 中学校・高校英語 基礎Ⅰ ～音読から自己表現につなげるために～						5月30日(火)			音読指導のねらいを確認し、授業内容を効果的に定着させるための指導法について学びます。さらに、音読指導からどのようにコミュニケーション能力を育成する活動につなげていくかを考えます。 講義 「音読を授業に効果的に取り入れるために」 演習 「様々な音読活動」 演習 「音読から言語活動へ」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 なし		
	○						○					
ICT★	3-1-05-07 中学校・高校英語 基礎Ⅱ ～楽しみながら力がつく言語活動～						6月16日(金)			英語運用能力向上のための活動を、終日実際に体験します。活動を通して生徒が英語を使用する授業とはどのようなものかを考えます。 演習・講義 「生徒が思考する活動」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 辞書		
	○						○					
ICT★	3-1-05-21 小中連携英語 基本Ⅰ ～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～						6月30日(金)			全国学力・学習状況調査の問題に込められたメッセージを読み取り、小中連携を意識した授業づくりについて考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査をふまえた授業づくり」 講師 文部科学省 教科調査官 入之内 昌徳 演習 「小中連携を意識した外国語及び外国語活動の授業づくり」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 担当学年の外国語活動の教材または教科書 自校のCAN-DOリスト 学習指導要領解説外国語活動・外国語または外国語編		
	○						○					
	3-1-05-22 小中連携英語 基本Ⅰ(オンライン) ～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～						6月30日(金) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施			「小中連携英語 基本Ⅰ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 全国学力・学習状況調査の問題に込められたメッセージを読み取り、小中連携を意識した授業づくりについて考えます。 講義 「全国学力・学習状況調査をふまえた授業づくり」 講師 文部科学省 教科調査官 入之内 昌徳		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■準備品 担当学年の外国語活動の教材または教科書 自校のCAN-DOリスト 学習指導要領解説外国語活動・外国語または外国語編		
	○						○					
ICT★	3-1-05-23 小中連携英語 基本Ⅱ ～小学校の授業から考える小中連携～						11月16日(木)			小学校高学年の授業参観を通して実際の活動の様子を知り、小中連携を意識した授業づくりについて考えます。 講義 「学習指導要領にみる小中連携」 授業参観 松本市立明善小学校 演習 「小学校外国語を生かした授業づくり」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 上履き、使用している教科書、 自校のCAN-DOリスト(6部)、 授業で使ったワークシート(6部)		
	○						○					
ICT★	3-1-05-24 中高連携英語 基本 ～中学校の授業から高校英語を考える～						6月30日(金)			センターで開講式を行ってから、中学校の学びについて理解を深めます。さらに、中高の接続を意識した、高等学校英語の指導を考えます。 講義 「中高の連携のあり方」 授業参観 松本市立明善中学校 演習 「中学校の学びを生かした高校英語の授業づくり」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 上履き、使用している教科書 ■センターで開講式を行ってから、マイクロバスで移動します。 ■昼食の時間にはセンターに戻ってきます。		
	○						○					
ICT★	3-1-05-25 中学校・高校英語 基本 ～授業づくりから評価まで～						7月14日(金)			よりよい授業づくりと評価のあり方について考えます。 講義・演習 「英語の授業づくりと評価」 講師 清泉女学院短期大学 教授 中村 洋一 実践発表 「英語で行う授業の実践事例」 講義・演習 「言語活動の充実に向けた授業づくり」		
	地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力											
	基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望						義初 高初 義キⅡ 高キⅡ			■持ち物 なし		
	○						○					

教科等教育研修										実施日				内容、連絡等			
講座番号・講座名																	
3-1-05-41 中学校・高校英語 応用 ～自己表現力を高める指導～										11月2日(木)				英語を使ったアクティビティを通して、楽しみながら英語運用能力の向上を図ります。自己研修及び授業のヒントが得られます。 講義・演習 「自己表現力を高める指導」 講師 武庫川女子大学 准教授 田中 真由美			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 辞書			
				⑦	⑧					基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中高特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-05-42 高校英語 応用 ～主体的な学びを深める授業づくり～										11月17日(金)				高等学校の英語の授業づくりと、主体的な学びを深める授業と言語活動について考えます。 講義・演習 「高等学校に求められる授業づくり」 講師 宮城教育大学 准教授 リース エイドリアン 実践発表 「高校における授業の実践事例」 講義・演習 「発信力を育てる授業づくり」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 なし			
				⑦	⑧	⑨			⑫	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	高特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
3-1-06-21 生活科 基本Ⅰ ～生活科の授業が目指すもの～										6月15日(木)				実践発表や素材研究を通して、子どもが主体的に活動する生活科の指導の基本について学びます。 講義 「学習指導要領を踏まえた生活科の指導について」 実践発表 「子どもの願いを実現させる生活科の実践」 実習 「子どもの思いに寄り添った授業づくり」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 動きやすい服装			
				⑦	⑧	⑨				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼	小	- - 特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
ICT★ 3-1-06-22 生活科 基本Ⅱ ～子どもを見つめる教師のまなざし～										10月13日(金)				実際に子どもたちの活動の様子を参観したのち、タブレットを活用しながら意見交換をする中で、自分がどのように子どもたちを見つめているかを振り返り、子どもたちの学びについて考えます。 講義・演習 「実際の子どもの姿から学ぶ」 講師 同志社女子大学 准教授 吉永 紀子 授業参観 塩尻市立片丘小学校			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 昼食、上履き			
					⑧	⑨			⑫	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼	小	- - 特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
														■片丘小学校に現地集合。※講座開始9:40(注意)			
3-1-07-01 小学校音楽 基礎 ～学級担任のための音楽～										6月1日(木)				音楽を教える学級担任の先生、音楽専科3年目以内の先生向けの講座です。音楽科で育成を目指す資質・能力について確認し、音楽あそびから広がる楽しい音楽の授業づくりについて、歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞の授業の具体を通して、体験的に学びます。学習評価やICT活用のポイント、指揮の基本についても学びます。 講義 「音楽科で育成を目指す資質・能力」 講義・演習 「音楽あそびから広がる楽しい音楽の授業づくり」 講義・演習 「音楽会の指揮にチャレンジ」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物・服装 使っている教科書、動きやすい服装			
				⑦	⑧	⑨				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼	小	- - 特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
3-1-07-21 小学校音楽、家庭科 基本 ～音楽、家庭科の実践的な授業づくり～										8月25日(金)				音楽、家庭科の授業を担当する小学校の先生を対象とした講座です。子どもの気付きを大切に授業づくりの基本や、授業プランについて、実践発表や講義・演習を通して考えます。 実践発表 「音楽的な見方・考え方を働かせた授業の実践」 「ものづくりにおけるICTの活用」 講義・演習 「主体的・対話的で深い学びにつながる授業プラン」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 普段使用している教科書			
				⑦	⑧	⑨				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	- - 特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
3-1-07-22 小学校音楽 基本 ～調査官と学ぶ指導と評価～										8月29日(火)				学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する音楽科の授業と学習評価のあり方について学びます。 講義 「資質・能力を育む音楽科の授業づくり(仮題)」 演習 「指導と評価の一体化を実現する題材・授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁 参事官(芸術文化担当)付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 志民 一成			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 学習指導要領解説音楽編、使っている教科書、			
				⑦	⑧	⑨				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	- - 特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
														「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料			
3-1-07-23 小学校音楽 基本(オンライン) ～調査官と学ぶ指導と評価～										8月29日(火)				「小学校音楽 基本」の講義をオンラインで聴講する講座です。 学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する音楽科の授業と学習評価のあり方について学びます。 講義 「資質・能力を育む音楽科の授業づくり(仮題)」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁 参事官(芸術文化担当)付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 志民 一成			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施				■準備品 「小学校音楽 基本」に同じ			
				⑦	⑧	⑨				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	- - 特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
														※詳細は事前に連絡します。			
3-1-07-24 中高音楽 基本Ⅰ ～調査官と学ぶ指導と評価～										6月27日(火)				学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する音楽科の授業と学習評価のあり方について学びます。 講義 「資質・能力を育む音楽科の授業づくり(仮題)」 演習 「指導と評価の一体化を実現する題材・授業づくり」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁 参事官(芸術文化担当)付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 河合 紳和			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								■持ち物 学習指導要領解説音楽編(芸術編)、使っている教科書、			
				⑦	⑧	⑨				基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	中高特
														義初	高初	義キⅡ	高キⅡ
														「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料			

講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等	
3-1-07-25 中高音楽 基本Ⅰ（オンライン） ～調査官と学ぶ指導と評価～										6月27日（火）		「中高音楽 基本Ⅰ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する音楽科の授業と学習評価のあり方について学びます。 講義 「資質・能力を育む音楽科の授業づくり（仮題）」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁 参事官（芸術文化担当）付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 河合 紳和	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		【オンライン研修】 （午前半日開催） ※在勤校にて実施		義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中高特 -								
ICT★ 3-1-07-26 中高音楽 基本Ⅱ ～音楽の授業とICT～										12月1日（金）		音楽の授業におけるICTの効果的な使い方について、みんなで考える講座です。各校のICT（含デジタル教科書）の整備状況や活用状況、具体的な活用例等について情報交換をしたり、ICTでどんなことができるのかを体験的に学んだりします。 実践発表 「ICTを活用した音楽の授業（仮題）」 情報交換 「各校の取組から学ぶ」 演習 「使って感じて考える、音楽の授業とICT」 ■持ち物 学習指導要領解説音楽編、使っている教科書	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨	⑫						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中高特 -								
3-1-07-27 音楽 基本Ⅰ ～〔共通事項〕を要とした授業づくり～										10月24日（火）		〔共通事項〕を要とし、知覚し感受し味わうプロセスを重視した授業づくりについて、鑑賞領域を中心に学びます。子どもたちの思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素を決め出すための教材研究のポイントや、子どもたちが視点をもって音楽を聴くための発問のポイントについても学びます。 講義・演習 「子どもたちが最後まで聴きたくなる鑑賞の授業」 演習 「子どもたちが最後まで聴きたくなる発問の工夫」 講師 音楽の授業をつくる会 代表 栗飯原 喜男	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小中高特 -								
ICT★ 3-1-07-28 音楽 基本Ⅱ ～郷土の音楽・諸外国の音楽～										12月12日（火）		郷土の音楽や諸外国の音楽、信州ゆかりの童謡・唱歌・民謡等について学び、その教材化や授業への取り入れ方を考えます。また、子どもたちが我が国や郷土の伝統音楽、諸外国の音楽に興味・関心をもって主体的に取り組めるような教材・題材を一緒に考えます。 講義・演習 「郷土の音楽・諸外国の音楽の扱いについて」 講義・演習 「信州ゆかりの音楽家と童謡・唱歌・民謡など」 演習 「郷土の音楽・諸外国の音楽を教材にした授業づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 齊藤 忠彦	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小中高特 -								
3-1-07-41 音楽 応用 ～子どもから音楽を引き出すドラムサークル～										7月13日（木）		ドラムサークルは、みんなが輪になって即興的につくりあげる、打楽器のアンサンブルです。楽器経験の有無に関係なく、誰もが楽しめる活動です。音や音楽によるコミュニケーションの楽しさを味わいながら、子どもの「表現したい」という思いを引き出すファシリテーターの役割を体験的に学び、学校での実践につなげます。 講義・演習 「リズムでひらこう 子どもたちの心」 講師 元東京都小学校音楽科専科教諭 作曲家 ドラムサークルファシリテーター 石川 るり子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧		⑬						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼小中高特 -								
ICT★ 3-1-08-01 小学校図画工作 基礎 ～児童が主体的に取り組む授業のポイント～										6月27日（火）		小学校図画工作を基礎から学びます。講義、実践発表、演習を通して、つくりだす喜びを味わえる授業について考えます。 講義 「小学校図画工作の指導のあり方」 実践発表 「児童と共につくる図画工作の授業づくり」 演習 「児童と共につくる図画工作の授業を構想してみよう」 ■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）、 小学校学習指導要領解説図画工作編、 研修講座受講後に行う予定の題材づくりに必要な物	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼小--特 -								
ICT★ 3-1-08-02 中学校・高校美術 基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～										7月28日（金）		中学校・高校美術を基礎から学びます。講義、実践発表、演習を通して、つくりだす喜びを味わえる授業について考えます。 講義 「中学校・高校美術の指導のあり方」 実践発表 「生徒と共につくる美術の授業づくり」 演習 「生徒と共につくる美術の授業を構想してみよう」 ■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）、 所属する校種の学習指導要領解説、 研修講座受講後に行う予定の題材づくりに必要な物	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中高特 -								
3-1-08-21 小学校図画工作 基本Ⅰ ～調査官と学ぶ指導と評価～										6月9日（金）		講義や実習を通して、造形遊びをする活動の形式的評価や題材展開の仕方などについて学びます。 講義 「造形遊びをする活動のあり方」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁参事官（芸術文化担当）付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 小林 恭代 実習 「傘袋を材料にした造形遊びをする活動をしよう」 ■持ち物 小学校学習指導要領解説図画工作編 ■材料費 500円程度	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑦	⑧	⑨							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼小--特 -								
3-1-08-22 小学校図画工作 基本Ⅰ（オンライン） ～調査官と学ぶ指導と評価～										6月9日（金）		「小学校図画工作基本Ⅰ」の講義をオンラインで聴講する講座です。造形遊びをする活動の形式的評価や題材展開の仕方などについて学びます。 講義 「造形遊びをする活動のあり方」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁参事官（芸術文化担当）付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 小林 恭代	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		【オンライン研修】 （午前半日開催） ※在勤校にて実施		義初	高初	養Ⅱ	高Ⅱ
				⑧	⑨								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼小--特 -								

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
【ICT★】 3-1-08-23 小学校図画工作 基本Ⅱ ～魅力ある題材づくり～							11月21日(火)			児童が、小学校図画工作で育成する資質・能力を伸ばし、充実感を得られる授業や題材のあり方を考えます。 講義 「小学校図画工作の題材づくり」 協議 「ICTを活用した実践事例の情報交換」 実習 「表現や鑑賞の題材を体験しよう」 演習 「実践 教材研究」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、ICTを活用した実践事例、小学校学習指導要領解説図画工作編		
				⑦⑧⑨		⑫				■材料費 1,000円程度		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼	小	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○					
3-1-08-24 中学校・高校美術 基本Ⅰ ～調査官と学ぶ指導と評価～							10月30日(月)			中学校・高校の美術の指導と評価について学びます。講義や実習を通して、形成的評価や題材展開の仕方などについて学びます。 講義 「中学校・高校美術の指導のポイント」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁参事官(芸術文化担当)付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 平田 朝一 実習 「制作と鑑賞の活動を通して、指導と評価について学ぼう」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 所属する校種の学習指導要領解説、色鉛筆(12色以上)		
				⑦⑧⑨						■材料費 700円程度		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				
3-1-08-25 中学校・高校美術 基本Ⅰ(オンライン) ～調査官と学ぶ指導と評価～							10月30日(月)			「中学校・高校美術基本Ⅱ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 講義を通して、育成する資質・能力、形成的評価などについて学びます。 講義 「中学校・高校美術の指導のポイント」 講師 国立教育政策研究所 教育課程調査官 文化庁参事官(芸術文化担当)付 教科調査官 文部科学省 教科調査官 平田 朝一		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	【オンライン研修】(午前半日開催) ※在勤校にて実施			■準備品 所属する校種の学習指導要領解説		
				⑧⑨						生徒が、中学校・高校美術で育成する資質・能力を身に付け、充実感を得られる授業や題材のあり方を考えます。 講義 「中学校・高校美術の題材づくり」 協議 「ICTを活用した実践事例の情報交換」 実習 「表現や鑑賞の題材を体験しよう」 演習 「実践 教材研究」		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				
【ICT★】 3-1-08-26 中学校・高校美術 基本Ⅱ ～魅力ある題材づくり～							9月14日(木)			Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)、ICTを活用した実践事例、所属する校種の学習指導要領解説		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■材料費 1,000円程度		
				⑦⑧⑨		⑫				鑑賞学習を充実させるためのポイントを学びます。講義や実習を通して、鑑賞の題材構想や授業展開の仕方について考えます。 講義 「鑑賞するよさを実感する鑑賞学習のあり方」 講師 日本体育大学 教授 奥村 高明 実習 「作品を児童生徒の立場で鑑賞してみましょう」		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				
3-1-08-27 図工・美術 基本 ～鑑賞学習の教材研究～							8月10日(木)			A4サイズ以上のバインダー(可能な方)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■材料費 1,000円程度		
				⑦⑧⑨						豊科近代美術館で行う講座です。美術館収蔵作品を使った鑑賞の授業や学芸員と連携した鑑賞の授業をつくるポイントを学び、学芸員と連携した鑑賞の授業を構想します。 講義 「美術館での鑑賞授業」 実習 「美術館の収蔵作品を使った鑑賞の体験をしよう」 演習 「美術館の収蔵作品をつかった鑑賞の授業を構想しよう」		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼	小	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				
【ICT★】 3-1-08-41 図工・美術 応用Ⅰ ～美術館での鑑賞～							12月6日(水)			入館料、写真が撮れる端末		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■豊科近代美術館に現地集合 ※講座開始は9:40(注意)		
				⑦⑧						陶芸の専門的な知識と技術を学びます。また、うつわ制作に専心する生徒の追求を支援する教師の指導の仕方を考えます。 講義・実習 「陶芸の専門的な知識と技術」 講師 陶芸家 一條 隆好 演習 「生徒の追求を支える教師の指導の仕方を考えよう」		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼	小	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				
【ICT★】 3-1-08-42 図工・美術 応用Ⅱ ～陶芸の教材研究～							8月21日(月) ～ 8月22日(火)			生徒の陶芸作品(写真可)と教師の参考作品、古タオル、大きなビニール袋、写真が撮れる端末		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■材料費 2,000円程度		
				⑦⑧						■連絡 2日間連続で受講でき、素焼き以降は自身で行える方		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				
3-1-09-01 小学校家庭科 基礎 ～初めてでも安心!楽しい家庭科の授業づくり～							6月9日(金)			子どもの気付きを大切に授業づくりの基本や指導の工夫について、講義や演習を通して考えます。 情報交換 「悩みや実践を出し合って交流しよう」 講義・演習 「家族の生活や衣食住をつなぐ消費生活・環境の授業」 演習 「パフォーマンス課題を作ってみよう」 講師 帝京大学教育学部 教授 勝田 映子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■持ち物 年間指導計画25部		
				⑦⑧⑨						実践的・体験的な活動につながる指導力の向上を目指します。 情報交換 「悩みや実践を出し合って交流しよう」 講義 「学習指導要領と家庭科の授業づくり」 実習・演習 「調理の基礎研究(蒸し料理)とワークシート作り」 実践発表 「実践的・体験的な活動を取り入れた住生活の学習」		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○					
3-1-09-21 中学校・高校家庭科 基本 ～明日からの授業に生かそう!楽しい家庭科の授業づくり～							6月29日(木)			調理実習着、学習指導要領解説教科書、年間指導計画25部		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				■材料費 500円程度		
				⑦⑧⑨								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	-	義Ⅱ	高キⅡ				
				○			○	○				

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等			
3-1-09-22 家庭科 基本Ⅰ ～調査官と学ぶ指導と評価～							7月28日(金)		学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する家庭科の授業と評価のあり方について学びます。 講義 「家庭科、家庭分野における資質・能力の育成に向けた指導と評価」 講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 熊谷 有紀子 演習 「明日からの指導と評価に生かせる！家庭科の授業づくり」 ■持ち物 所属する校種の学習指導要領解説、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨					○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
									○	○	○	○
3-1-09-23 家庭科 基本Ⅰ(オンライン) ～調査官と学ぶ指導と評価～							7月28日(金)		「家庭科 基本Ⅰ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する家庭科の授業と評価のあり方について学びます。 講義 「家庭科、家庭分野における資質・能力の育成に向けた指導と評価」 講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 熊谷 有紀子 ■準備品 所属する校種の学習指導要領解説、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑧⑨					○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
									○	○	○	○
ICT★ 3-1-09-24 家庭科 基本Ⅱ ～ICTを活用した授業づくり～							8月9日(水)		家庭科の資質・能力の育成を図るためのICTの活用方法を学びます。 講義 「学習指導要領と、授業づくりのポイント」 実践発表 「ICTを活用した小学校の献立作り」 「オンラインツールを用いた中学校保育学習」 演習 「ICTを活用した家庭科の授業づくり」 講師 一般社団法人エンターキー ■持ち物 年間指導計画30部			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨		⑫			○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
									○	○	○	○
3-1-09-25 家庭科 基本Ⅲ ～消費生活・環境の授業づくり～							10月31日(火)		18歳成年を踏まえて、公正で持続可能な社会の担い手として責任ある行動につながる中学校、高校の授業づくりを考えます。 講義 「学習指導要領とこれからの消費生活・環境の学習」 演習 「アクティブラーニング型の教材体験」 講義・演習 「子どもをとりまく消費生活の現状と、自立した消費者の育成に向けた授業のヒント」 講師 中信消費生活センター市町村消費者行政推進支援員 ■持ち物 年間指導計画25部			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨					○	○	○	○
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 中 高 特 -							
									○	○	○	○
3-1-09-26 家庭科 基本Ⅳ ～信州の食文化と食生活の授業づくり～							11月21日(火)		子どもに伝えたい信州の味と暮らしの知恵を学び、地域の食材や食文化を生かした授業づくりを考えます。 講義 「学習指導要領と食生活の学習」 実習 「子供に伝えたい信州の味 数品」 講師 地元食材を生かしたランチカフェ 調理担当者 演習 「だしの比較実験とワークシートの作成」 ■持ち物 調理実習着、年間指導計画25部、教科書 ■材料費 2000円程度 ※実習した料理が昼食となります。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨					○			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
									○			
3-1-07-21 小学校音楽、家庭科 基本 ～音楽、家庭科の実践的な授業づくり～							8月25日(金)		音楽、家庭科の授業を担当する小学校の先生を対象とした講座です。子どもの気付きを大切に授業づくりの基本や、授業プランについて、実践発表や講義・演習を通して考えます。 実践発表 「音楽的な見方・考え方を働かせた授業の実践」 「ものづくりにおけるICTの活用」 講義・演習 「主体的・対話的で深い学びにつながる授業プラン」 ■持ち物 普段使用している教科書			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨					○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -							
									○			
3-1-10-21 中学校技術 基本Ⅰ ～地域で学ぶ 社会で活用される生物育成の技術～							6月1日(木) 長野県野菜花き試験場		野菜花き試験場で実習や講義から作物栽培の基礎を学びます。また、社会で活用されている生物育成の技術について学びます。 実習 「管理作業の基本(播種・定植・畑の管理等)」 講義 「野菜の栽培と環境調節」 講師 長野県野菜花き試験場 野菜部研究員 協議 「生物育成の技術の題材展開について」 ■服 装 実習着(小雨決行 荒雨時はハウス等で実習をします) ■持ち物 長靴、帽子、軍手、雨具、昼食、水筒、タオル等 ※9:40までに長野県野菜花き試験場(塩尻市宗賀)に現地集合			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧					○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -							
									○			
ICT★ 3-1-10-22 中学校技術 基本Ⅱ ～地域で学ぶ 社会で活用される材料と加工の技術～							8月17日(木)		午前は林業総合センターを見学し、社会で活用されている材料と加工の技術について学びます。午後は材料と加工の技術についての実践発表から、学びの充実につながるICTの活用を学びます。 施設見学 「林業総合センターの施設などの見学」 実践発表 「ICTを活用した材料と加工の技術の授業実践」 協議 「材料と加工の技術の授業づくりについて」 ■服 装 実習着など(見学しやすい涼しい服装) ■持ち物 帽子、昼食、水筒、タオルなど ※9:40までに総合教育センター正面入口メインラウンジに集合			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨		⑫			○		○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -							
									○		○	
ICT★ 3-1-10-23 中学校技術 基本Ⅲ ～統合的な問題を扱った授業づくり～							10月26日(木)		統合的な問題を扱った授業づくりについての講義や実践発表を通して、3年間を見通した年間指導計画や評価計画、統合的な問題を扱った題材展開について考えます。 講義 「統合的な問題を扱った授業づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 助教 小倉 光明 実践発表 「統合的な問題を扱った授業実践」 協議 「統合的な問題を扱った授業づくりについて」 ■持ち物 年間指導計画1部(データでも可)			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
				⑦⑧⑨					○		○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -							
									○		○	

教科等教育研修																
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等							
ICT ★	3-1-10-24 中学校技術 基本Ⅳ ～社会の発展と情報の技術～						11月20日(月)		午前は実践発表から情報の技術の授業づくりについて学びます。 午後はVRゴーグルの体験を通して、これからの社会の発展について学び、情報の技術の授業づくりについて考えます。 実践発表 「情報の技術の授業実践」 協議 「情報の技術の授業実践について」 演習 「VRゴーグルの体験からこれからの社会を考える」 講師 一般社団法人エンターキー							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○		○						
ICT ★	3-1-10-25 中学校技術 基本Ⅴ ～調査官と学ぶ指導と評価～						8月10日(木)		学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する技術の授業の指導と評価について学びます。 講義 「技術の授業の指導と評価について」 演習 「技術の授業づくりについて」 ※演習では、講義の内容を受けて授業づくりについて考えます。 講師 国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 渡邊 茂一							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○		○						
	3-1-10-26 中学校技術 基本Ⅴ(オンライン) ～調査官と学ぶ指導と評価～						8月10日(木) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施		「中学校技術 基本Ⅴ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 学習指導要領の趣旨を理解するとともに、資質・能力を育成する技術の授業の指導と評価について学びます。 講義 「技術の授業の指導と評価について」 講師 国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 渡邊 茂一							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
ICT ★	3-1-11-01 小学校・中学校道徳 基礎 ～実践事例に学ぶ道徳の授業づくり～						11月14日(火)		学習指導要領における道徳教育及び道徳科の目標を確認します。 2つの実践発表の内容や互いの実践を共有し、授業づくりについて考えます。 講義・演習 「道徳のねらいと授業づくり」 実践発表 「小学校・中学校における道徳科の実践事例」 演習 「明日につながる授業づくり」							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧											
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○								
ICT ★	3-1-11-21 小学校・中学校道徳 基本Ⅰ ～調査官と考える道徳教育の充実～						7月19日(水)		講師の講義と演習から、道徳科の授業を要とした、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実を目指して、これからの道徳教育について一緒に考えます。 講義 「『特別の教科 道徳』と道徳教育」 講師 文部科学省 教科調査官 浅見 哲也 演習 「道徳科の授業づくり」							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○		○						
	3-1-11-22 小学校・中学校道徳 基本Ⅰ(オンライン) ～調査官と考える道徳教育の充実～						7月19日(水) 【オンライン研修】 (午前半日開催) ※在勤校にて実施		「小学校・中学校道徳 基本Ⅰ」の講義をオンラインで聴講する講座です。 講師の講義から、道徳科の授業を要とした、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実を目指して、これからの道徳教育について一緒に考えます。 講義 「『特別の教科 道徳』と道徳教育」 講師 文部科学省 教科調査官 浅見 哲也							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
ICT ★	3-1-11-23 小学校・中学校道徳 基本Ⅱ ～考え、議論する道徳の授業づくり～						6月19日(月)		「心」を育てるためには、どのような道徳教育や道徳科の授業を行なっていけばよいかを学びます。 講義 「考え、議論する道徳の授業で育む心」 講師 関西福祉大学児童教育学科 教授 新川 靖 演習 「道徳科の授業づくり」							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	中	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○		○						
	3-8-01-01 特別の教科 道徳 ～道徳科授業づくりの理論と実践～						7月21日(金)		道徳科の授業の意義やあり方に関する講義と、小・中学校それぞれの教材を使った模擬授業(演習)を通し、主題やねらい、中心発問基本発問の作成のあり方、主題やねらいに応じて適切に活用する指導方法などを実践的に学び、道徳科の効果的な授業が展開できる授業力や、カリキュラムマネジメント力の向上を目指します。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 早川 裕隆 上越教育大学上廣道徳教育アカデミー 特任教授又は特任准教授							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										⑭
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								幼	小	中	高
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
										○						
	3-1-12-01 小学校学級づくり 基礎 ～よりよい生活や人間関係をつくる学級づくり～						6月29日(木)		学級活動の内容と育成する資質・能力について理解し、個と集団の両面から、小学校学級づくりの基礎を学びます。 研究協議 「小学校学級づくりにおける工夫と課題」 講義 「小学校学級づくりの基礎」 実践発表 「よりよい生活や人間関係をつくる学級活動の実践」 演習 「小学校学級づくりにつながる学級活動」							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	-	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○								
									■持ち物 学級経営案、学級通信等の学級づくりにかかわる資料、Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方)							
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導							現代的な課題への対応			
				⑦	⑧	⑨										
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望								-	小	-	-
								義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ					
								○								

教科等教育研修													
講座番号・講座名									実施日		内容、連絡等		
3-1-12-02 中学校学級づくり 基礎 ～よりよい生活や人間関係をつくる学級づくり～									7月27日(木)		学級活動の内容と育成する資質・能力について理解し、個と集団の両面から、中学校学級づくりの基礎を学びます。 研究協議 「中学校学級づくりにおける工夫と課題」 講義 「中学校学級づくりの基礎」 実践発表 「よりよい生活や人間関係をつくる学級活動の実際」 演習 「中学校学級づくりにつながる学級活動」		
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能									

教科等教育研修												
講座番号・講座名							実施日		内容・連絡等			
ICT★	3-1-17-22 プログラミング教育 基本Ⅱ ～興味を引き出しプログラミング的思考を育む～						6月30日(金)		プログラミング教育に関するワークや実践発表を通して、児童生徒の興味を引き出しプログラミング的思考を育む授業づくりについて学び、プログラミング教育の授業づくりについて考えます。 実習 「興味を引き出しプログラミング的思考を育むワーク」 講師 株式会社アソビズム 未来工作ゼミ 実践発表 「小学校プログラミング教育の授業実践」 協議 「プログラミング教育の授業づくりについて」 ■持ち物 なし			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧ ⑨							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○		- 小 中 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
ICT★	3-1-17-61 クラウド活用 A ～学習活動の質を高める～						5月29日(月)		探究的な学習の過程において、各学習活動の質を高めるためのクラウド活用について、授業実践を共有したり、体験を通して考えたりします。 情報交換 「授業におけるクラウドの活用」 講義 「探究的な学習過程とクラウドの活用」 演習 「学習活動の質を高める授業づくり」 ■持ち物 授業においてクラウドをどのように利用しているかが分かるもの（データまたは紙の資料5部、情報交換で使います）、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○		- 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
ICT★	3-1-17-62 クラウド活用 B ～学習活動の質を高める～						5月30日(火)		探究的な学習の過程において、各学習活動の質を高めるためのクラウド活用について、授業実践を共有したり、体験を通して考えたりします。 情報交換 「授業におけるクラウドの活用」 講義 「探究的な学習過程とクラウドの活用」 演習 「学習活動の質を高める授業づくり」 ■持ち物 授業においてクラウドをどのように利用しているかが分かるもの（データまたは紙の資料5部、情報交換で使います）、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○		- 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
ICT★	3-1-17-63 クラウド活用 C ～学習活動の質を高める～						6月1日(木)		探究的な学習の過程において、各学習活動の質を高めるためのクラウド活用について、授業実践を共有したり、体験を通して考えたりします。 情報交換 「授業におけるクラウドの活用」 講義 「探究的な学習過程とクラウドの活用」 演習 「学習活動の質を高める授業づくり」 ■持ち物 授業においてクラウドをどのように利用しているかが分かるもの（データまたは紙の資料5部、情報交換で使います）、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○		- 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
ICT★	3-1-17-64 クラウド活用 D ～学習活動の質を高める～						6月2日(金)		探究的な学習の過程において、各学習活動の質を高めるためのクラウド活用について、授業実践を共有したり、体験を通して考えたりします。 情報交換 「授業におけるクラウドの活用」 講義 「探究的な学習過程とクラウドの活用」 演習 「学習活動の質を高める授業づくり」 ■持ち物 授業においてクラウドをどのように利用しているかが分かるもの（データまたは紙の資料5部、情報交換で使います）、Wi-Fiに接続できる個人の端末（可能な方）			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○		- 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
ICT★★	3-8-01-04 ICTを活用した授業づくり ～教科学習における効果的なICT活用～						9月5日(火)		午前講座 「ICTを活用した主体的・協働的な学び」 ICTを活用した主体的・協働的な学習をどう創るか？その考え方と実際について講義や演習を通し共に考えます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 大島 崇行 午後講座「ICTを活用した熟議による社会科教育(公民教育から)」 社会的課題を探究し意思決定や合意形成を促す社会科教育の教育方法としての熟議について、ICTを活用しながら共に考えましょう。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 中平 一義 ■持ち物 なし			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧ ⑨							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○	幼	小 中 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
	3-1-20-21 幼児教育 基本 ～幼児期の遊びと学び～						7月14日(金)		幼稚園、保育所、認定こども園など、幼児教育に関わるすべての保育者を対象にした講座です。質の高い幼児教育の実現に向けて、園種を越えて学び合いましょう。 講義 「幼児期の遊びと学び」 演習 「子ども理解を深めるために」 講師 幼児教育コーディネーター 橋爪 典子 信州幼児教育支援センター 指導主事 ■持ち物 子どもの遊びの様子の写真数枚 (保育ドキュメンテーションの作成に使用します)			
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導						
					⑦ ⑧ ⑨							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望							
					○	幼 小	- - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ

2 生徒指導研修

研修講座の紹介

日々、あらゆる教育活動中で行われている生徒指導。時にはうまくいかずに悩んでしまうケースも…。専門性に富んだ講師から新たな知見を学び、校種や経験年数を越えて、多くの先生方とともに考えてみませんか。明日からの実践のヒントが見つかるはずです。

生徒指導研修は、生徒指導提要にある生徒指導の構造から「発達支持的生徒指導」「課題予防的生徒指導」の2つの類型を取り上げ、構成しました。

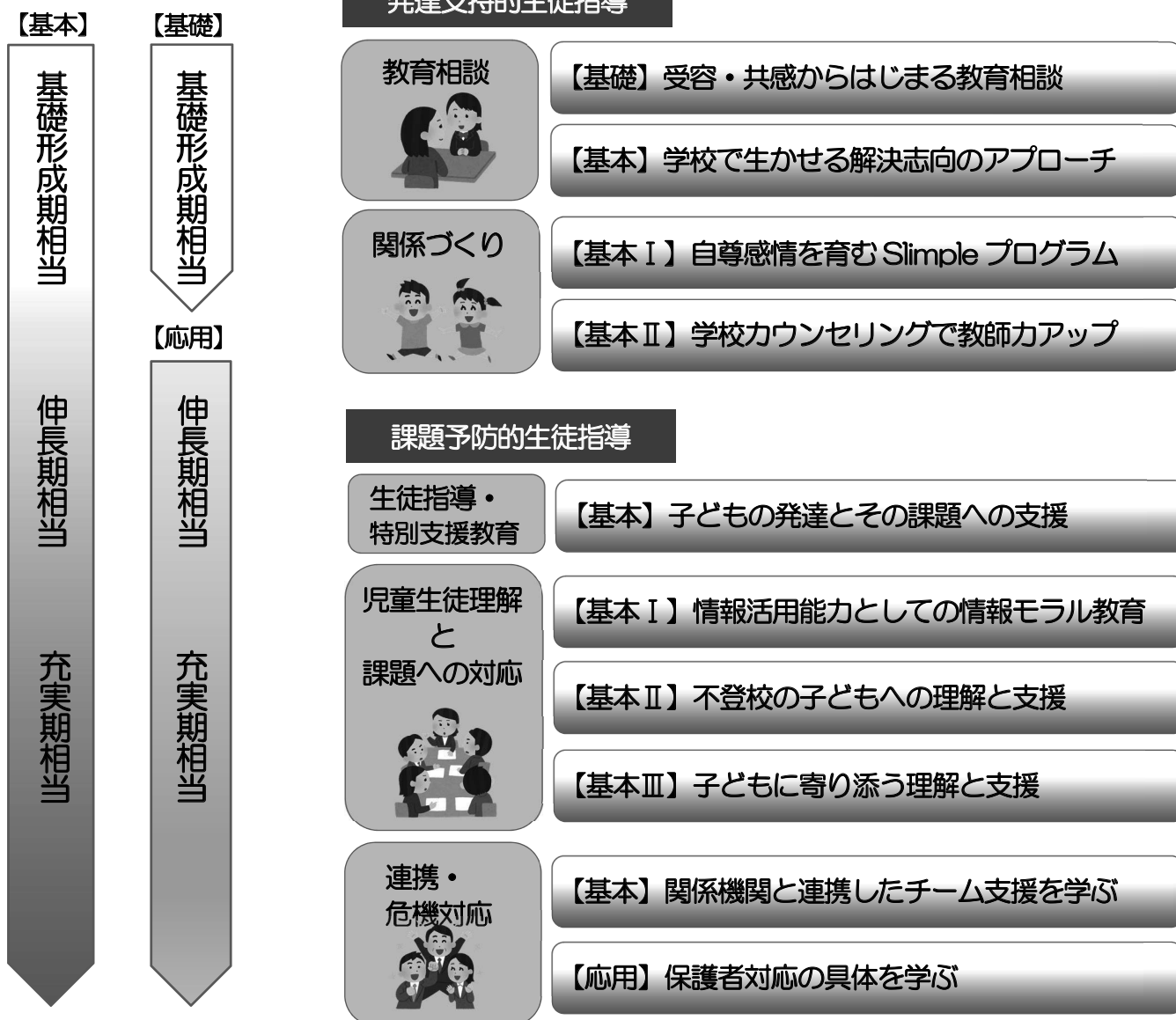
生徒指導に関する資質・能力の向上を目指し、講義や演習を通して、生徒指導上の課題に適切に対応するための実践力を高めましょう。

「発達支持的生徒指導」…全ての児童生徒を対象に、全ての教育活動において進める生徒指導

「課題予防的生徒指導」…全ての又は一部の児童生徒を対象に、生徒指導上の諸課題の未然防止や早期発見・対応を図る生徒指導

(キャリアステージとの関係図)

生徒指導



※ キャリアステージに合わせて【基礎】【基本】【応用】としていますが、生徒指導に関する資質・能力は、すべてのキャリアステージに必要です。

生徒指導研修										実施日				内容、連絡等			
講座番号・講座名																	
3-5-01-01 教育相談 基礎 ～受容・共感からはじまる教育相談～										7月13日(木)				「受容・共感」の意味などカウンセリングの基本的理念を学びながら、子どものそばにいる教師だからこそできる教育相談のポイントや児童生徒につけさせたい力の育み方等を、事例や演習を交えながら考えます。 講義・演習 「受容・共感からはじまる教育相談」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 茅野 理恵			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -					○	○						
				○													
3-5-01-21 関係づくり 基本Ⅰ ～自尊感情を育むSimpleプログラム～										7月7日(金)				子どもの自尊感情やソーシャルスキルを育む、誰でも簡単に組み組める「Simple(Slim & Simple)プログラム」を学びます。Simpleプログラムは、全国の実践校で子どもの学びを支える人間関係や対話を伸ばすなどの成果をあげています。 講義・演習 「子どもの自尊感情を育む関係づくり」 講師 名城大学 教授 曾山 和彦			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -					○	○	○	○				
				○													
3-5-01-22 関係づくり 基本Ⅱ ～学校カウンセリングで教師力アップ～										9月1日(金)				人間関係や学級づくり等について、理論に基づいた実践的かつ具体的な方法を学びます。また、保護者との信頼関係の築き方や「チーム学校力」「援助希求力」など教師力をアップさせる方法を学びます。 講義・演習 「学校カウンセリングで教師力アップ」 講師 明治大学 教授 諸富 祥彦			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
		③								○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -					○	○	○	○				
				○													
3-5-01-23 教育相談 基本 ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～										9月11日(月)				児童生徒一人一人の強みに焦点を当て、児童生徒がもつ前向きな力を引き出す解決志向の発想を学びます。また、面接の実践的な技法や学級・ホームルームづくりへの活用法等を、演習を通して学び合います。 講義・演習 「学校で生かせる解決志向のアプローチ」 講師 神戸松蔭女子学院大学 教授 坂本 真佐哉			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -					○	○	○	○				
				○													
3-5-02-21 児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～										8月7日(月)				1人1台端末を用いた学びが本格化した今、児童生徒の情報活用能力の育成は急務です。ネットトラブルを防ぎ、より安心してICTやインターネットを活用して学習できるようにするための情報モラル教育のあり方を学びます。 講義・演習 「情報活用能力としての情報モラル教育」 講師 静岡大学教育学部 准教授 塩田 真吾			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -					○	○	○	○				
				○													
3-5-02-22 児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ ～不登校の子どもへの理解と支援～										10月12日(木)				不登校という言葉初めて提唱した花輪敏男先生による講義・演習です。子どもの発達の課題を踏まえ、不登校の子どもや保護者の気持ちへの理解を深め、言葉がけや関わり方など具体的な対応を実際の場面を想定して学びます。 講義・演習 「不登校の子どもへの理解と支援」 講師 共栄大学 客員教授 F R教育臨床研究所 所長 花輪 敏男			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -					○	○	○	○				
				○													
3-5-02-23 児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅲ ～子どもに寄り添う理解と支援～										10月13日(金)				児童心理治療施設「あさひ学園」の現場から見た子どもの心と課題への対応について学びます。また、人間関係や学級づくりに生かせる子どもと一緒に「SST」について演習を通して具体的な方法を学びます。 講義・演習 「不適切な養育を受けた子どもたちの関わりから見えること」 講師 松本あさひ学園 医師 今井 淳子 講義・演習 「子どもと一緒に「SST」」 講師 松本市立女鳥羽中学校あさひ分校 教諭 丸山 直子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -					○		○					
				○													
3-5-02-24 生徒指導・特別支援教育 基本 ～子どもの発達とその課題への支援～										10月19日(木)				発達障がいなど医療的な支援が必要と思われる子どもへの理解を深め、個に応じた具体的な支援について学びます。また、医療現場から見た学校の課題や連携のあり方について学びます。 講義 「子どもの発達とその課題への支援」 講師 信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授 信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 部長 本田 秀夫			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし			
										○	○	○	○				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 中 高 特 専					○	○	○	○				
				○													

生徒指導研修														
講座番号・講座名										実施日			内容、連絡等	
3-5-02-25 連携・危機対応 基本 ～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～										11月10日(金)			様々な家庭事情により困難を抱えている児童生徒への理解を深め連携機関との協働のあり方や支援を考えます。また、思春期外来の医療現場から見た子どもとその課題への対応（特に敏感な子どもへの対応）について学びます。 講義・演習 「困難を抱える子どもへの対応」 講師 松本児童相談所 家庭支援課長 山口 圭子 講義・演習 「敏感な子とその対応」 講師 城西病院小児科 医師 石田 修一	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		義初	高初	義キⅡ	高キⅡ	■持ち物 なし
	④	⑤					⑩	⑪		○	○	○	○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -									
										○				
3-5-02-41 連携・危機対応 応用 ～保護者対応の具体を学ぶ～										7月27日(木)			保護者との連携・協働ができる関係を築くために、教職員と保護者との立場や視点の違いを知り、すれ違いや誤解を防ぐ方策等の理解を深めます。また、事例を通して保護者対応の具体を学びます。 講義・演習 「保護者対応の具体を学ぶ」 講師 元牛久市教育委員会教育委員長 元早稲田大学大学院教育学研究科 非常勤講師 永堀 宏美	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		義初	高初	義キⅡ	高キⅡ	■持ち物 なし
	④	⑤					⑩	⑪				○	○	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -									
										○				

3 特別支援教育研修

特別支援教育研修では、特別支援学校や特別支援学級の先生方はもちろん、通常の学級に関わる先生方向けの講座も開設し、インクルーシブな教育の実現を目指しています。

特別支援教育の基礎・基本を学ぶ講座、特性を理解し一人一人の教育的ニーズに応じた支援を学ぶ講座、実践的な授業づくりや専門性の向上を目指す講座など、就学前から学校卒業まで切れ目のない支援、ともに学ぶ環境づくりに向けた実践的な取組等を推進できるよう、講座内容の充実を図っています。



特別支援

※ 講座内容については、特別支援教育に関わる経験年数を基に、上から順に記載してあります。

特別支援教育研修												
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等			
3-6-01-21 スタート！特別支援教育 基本Ⅰ A ～小学校、中学校の特別支援学級の基礎～							6月13日(火)		初めて特別支援学級の担任になった先生や経験が少ない先生を対象とした講座です。特別支援学級の教育課程、学級運営の方法、授業づくり、児童生徒理解と支援など、基本的な事項について学びます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	オンデマンド視聴 ＋ 午後センターでの研修		講義 「特別支援学級担任の基礎知識」 全体協議 「教材・教具の紹介」 演習 「授業づくり」 演習 「現在の課題と今後の方向」			
				⑧	⑩		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■補足 講座内容の講義「特別支援学級担任の基礎知識」については、事前のオンデマンド視聴です。視聴内容の詳細は、受講が決定した方に連絡します。			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - - -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		※申込の際に、担当クラスの障がい種別をご記入ください。 ※AとBは同じ内容です。 ■持ち物 指導に使っている教材・教具1点(市販のものでも可)、特別支援学級ガイドライン			
				○								
3-6-01-22 スタート！特別支援教育 基本Ⅰ B ～小学校、中学校の特別支援学級の基礎～							6月27日(火)		特別支援学級の先生を対象とした講座です。自立活動の理解を深めるとともに、自立活動の決めだし、自立活動の視点を生かした授業・生活づくりについて考えます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	オンデマンド視聴 ＋ 午後センターでの研修		講義 「自立活動の基礎知識」 実践発表 「自立活動 私の実践から」 演習 「自立活動の決めだし」「授業づくり」			
				⑧	⑩		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		※申込の際に、担当クラスの障がい種別をご記入ください。 ■持ち物 個別の指導計画A表・B表(一人分)×4部持参、指導に使っている教材・教具1点(市販のものでも可)、特別支援教育学習指導要領サポートブック			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - - -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 なし			
				○			○					
3-6-01-23 スタート！特別支援教育 基本Ⅱ ～特別支援学校の基礎～							7月26日(水)		特別支援学校の経験が少ない先生を対象とした講座です。特別支援学校で大切にしていきたいことや、教師に求められる専門性、保護者と共に進むチーム支援等について学びます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			講義・演習 「特別支援学校で大切にしたいこと」 講師 長野県スクールカウンセラー 信州大学教育学部非常勤講師 岸田 優代 実践発表 「特別支援学校 私の実践から」			
				④	⑧	⑩	義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 なし			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - - 特 -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ					
				○			○					
3-6-01-24 特別支援教育 基本Ⅰ ～個別の指導計画の作成と活用～							9月1日(金)		個別の指導計画の作成の意義やポイント、自立活動について学びます。演習では、個別の指導計画をもとにした授業づくりを考えます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			講義・演習 「個別の指導計画の作成のポイントと活用の方法」 講義・演習 「自立活動について」 演習 「個別の指導計画をもとにした授業づくり」			
				⑧	⑨	⑩	義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		※申込の際に、担当クラスの障がい種別をご記入ください。 ■持ち物 個別の指導計画A表・B表(一人分)×4部持参			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - - -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 個別の指導計画A表・B表(一人分)×4部持参、指導に使っている教材・教具1点(市販のものでも可)、特別支援教育学習指導要領サポートブック			
				○								
3-6-01-25 特別支援教育 基本Ⅱ ～特別支援学級の自立活動の基本～							10月3日(火)		高校の先生を対象とした講座です。学習や生活、コミュニケーション等で支援を必要とする生徒の理解と支援の基本について学びます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			実践発表 「私の実践から」 情報交換 「各校における支援等の工夫」 講義 「疑似体験による特性の理解と支援」 講師 信州大学医学部附属病院 心理師 両川 晃子			
				⑧	⑩		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 Wi-Fiに接続できる端末(無い方はセンターの物を使用)			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - - -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ					
				○			○					
ICT★ 3-6-02-01 クラスの中の気になる子の支援 基礎 ～高等学校～							7月10日(月)		小学校通常の学級の先生を対象とした講座です。通常の学級に在籍する支援を必要とする子の指導・支援について、具体例や演習を通して学びます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			講義・演習 「通常の学級の中の指導・支援」 講師 植草学園短期大学 名誉教授 漆澤 恭子			
						⑬	義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		※申込の際に、担当学年をご記入ください。 ■持ち物 なし			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - 高 - 専		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ					
				○			○					
現代 3-6-02-21 クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅰ ～小学校 通常の学級～							8月24日(木)		中学校通常の学級担任、教科担任を対象とした講座です。通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする子の指導・支援について、学びにくさや対人関係等の特性から考え、学びます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			講義Ⅰ 「通常の学級の気になる子への指導 中学校」 実践発表 「通常の学級の特別支援教育 私の実践から」 講義Ⅱ 「疑似体験による特性の理解と支援」 講師 信州大学医学部附属病院 心理師 両川 晃子			
						⑬	義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 Wi-Fiに接続できる端末(無い方はセンターの物を使用)			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 - - - -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ					
				○	幼 小 - - - -		○					
ICT★ 現代 3-6-02-22 クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅱ ～中学校 通常の学級～							10月6日(金)		中学校通常の学級担任、教科担任を対象とした講座です。通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする子の指導・支援について、学びにくさや対人関係等の特性から考え、学びます。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			講義Ⅰ 「通常の学級の気になる子への指導 中学校」 実践発表 「通常の学級の特別支援教育 私の実践から」 講義Ⅱ 「疑似体験による特性の理解と支援」 講師 信州大学医学部附属病院 心理師 両川 晃子			
						⑬	義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 Wi-Fiに接続できる端末(無い方はセンターの物を使用)			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - 中 - - -		義初 高初 義Ⅱ 高Ⅱ					
				○	- - - 中 - - -		○					

特別支援教育研修										実施日		内容・連絡等		
講座番号・講座名														
現代	3-6-02-41 特性の理解と支援 応用Ⅰ(オンライン) ～読み書きのプロセスの理解と支援～										7月13日(木) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	読み書きの苦手さの要因について、読み書きの基礎となる様々な見る力やその他の認知能力について理解し、子供の特性に応じた指導・支援方法や合理的配慮について学びます。 講義・演習「読み書きのプロセスの理解と支援」 講師 大阪医科薬科大学小児高次脳機能研究所 特務講師 奥村 智人 ■持ち物 なし ■自校でのオンライン研修(詳細は別途連絡します)		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	高	特				
	3-6-02-42 特性の理解と支援 応用Ⅱ ～発達障がいや吃音のある子供の理解と支援方法～										10月27日(金)	発達障がいや吃音のある子供の理解と支援について学びます。 子供を支える学級づくりのあり方や将来の生活を見据えた支援について考えます。 講義・演習「発達障がいや吃音のある子の理解と支援」 講師 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 総務企画局研究部 部長 日詰 正文 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	幼	小	中	高				特
	3-6-02-43 特性の理解と支援 応用Ⅲ ～認知特性に応じたコミュニケーション支援～										11月7日(火)	発達障がいの認知特性を理解し、コミュニケーションや集団参加の苦手な子供の支援と、子供を支える環境づくりや多様性を認めともに成長する集団づくりについて学びます。 講義・演習「認知特性に応じたコミュニケーション支援」 講師 相模女子大学 教授 日戸 由刈 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	高	特				
	3-6-03-01 特別支援教育の授業づくり 基礎 ～障がいのある子の音楽 特別支援学校、知的障害学級～										6月16日(金)	特別支援学校の先生と小・中学校知的障害学級の音楽にかかわっている先生や専科の先生を対象とした講座です。 講義と実習を通して、児童生徒の具体的な支援方法について学びます。 講義・演習「障がいのある子の音楽」 講師 長野医療衛生専門学校 音楽療法士学科 日本音楽療法学会認定音楽療法士 高橋 和奈枝 ■服装 動きやすい服装 ■持ち物 なし		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	幼	小	中	-				特
ICT★	3-6-03-21 特別支援教育の授業づくり 基本Ⅰ ～「自分で学べる」につながる支援～										7月28日(金)	学びにくさを抱える子供たちが「自分で学べる」ための支援を指導事例と教材・教具の工夫例を通して学びます。 講義 「今、目の前にいる子の『分かった』を目指して」 ～読みや書きに困難を示す子への支援～ ワークショップ 「子供が自分で学ぶための教材づくり」 講師 島根県安来市立荒島小学校 教諭 井上 貴子 ■持ち物 iPad(詳細は別途連絡します)		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	-	特				
ICT★	3-6-03-22 特別支援教育の授業づくり 基本Ⅱ ～小学校 自閉症・情緒障害学級の国語・算数～										9月29日(金)	小学校の自閉症・情緒障害学級の先生を対象とした講座です。 講義演習を通して、特性に配慮した国語・算数の支援方法、指導内容の異なる児童が同時に学ぶための工夫等について学びます。 講義 「自閉症・情緒障害学級の国語・算数の指導」 実践発表 「自閉症・情緒障害学級の国語・算数 私の実践から」 全体協議 「教材・教具の紹介」 演習 「国語・算数の授業づくり」 ■持ち物 指導に使っている教材・教具1点(市販のものでも可)・Wi-Fiに接続できる端末(無い方はセンターの物を使用)		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	-	-	-				
現代	3-6-03-41 特別支援教育の授業づくり 応用Ⅰ ～キャリア教育と進路指導～										7月3日(月)	特別支援教育に関わるキャリア教育や長野県の進路指導の現状を理解し、特別な支援を必要とする児童生徒の進路指導やキャリア教育の視点を生かした授業・生活づくりについて考えます。 講義 「キャリア教育の視点で授業・生活をつくる」 講師 神戸親和女子大学 准教授 武富 博文 情報提供 「進路指導の現状」 特別支援教育課 指導主事 実践発表 「進路指導 私の実践から」 情報交換 「現状と今後の課題」 ■持ち物 自校のキャリア教育の指導計画とキャリア・パスポート(各4部)		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	高	-				
現代	3-6-03-42 特別支援教育の授業づくり 応用Ⅱ(オンライン) ～授業のユニバーサルデザイン化～										8月7日(月) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	授業のユニバーサルデザイン化の基本的な理論と、授業実践に向けての方策を学びます。演習では、指導案をもとに、授業のユニバーサルデザイン化に向けた具体的な手立てや、授業展開について考えます。 講義・演習 「授業のユニバーサルデザイン化」 講師 明星大学 教授 小貫 悟 ■持ち物 自分で実施した授業、或いはこれから実施したいと考えている授業の指導案・略案等1時間分を1部 ■自校でのオンライン研修(詳細は別途連絡します)		
	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	-	小	中	高	-				

特別支援教育研修												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
3-6-03-43 特別支援教育の授業づくり 応用Ⅲ(オンライン) ～対話的で深い学びにつなげる生活単元学習～							8月10日(木)			生活単元学習の基本的な考え方や実践発表を通して、授業づくりのポイントと指導・支援について学びます。 実践発表 「生活単元学習 私の実践から」 講義 「生活単元学習の基本的な考え方」 講師 植草学園大学 教授 名古屋 恒彦 情報交換 「生活単元学習について」		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	【オンライン研修】※在勤校にて実施					
			⑦ ⑧									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 実践した単元の教材、教具、学習カード等 ■自校でのオンライン研修(詳細は別途連絡します)	
				○					○			
ICT★★ 3-6-04-21 専門性の向上 基本Ⅰ A ～特別支援教育に生かすICT活用の基本 特別支援学級～							9月7日(木)			特別な支援を必要とする子供に、ICTを活用した指導・支援を行っていくための考え方、具体的な方策等について学びます。 講義・演習 「子供の支援にICT機器を生かす」 講師 長野県長野養護学校 教諭 国立特別支援教育総合研究所 特任研究員 青木 高光 実践発表 「ICTを生かした私の実践から」 ※Aは特別支援学級対象の講座です。 ※申込時に、自校で使用している端末の種類をご記入ください。 ■持ち物 自校で使用している端末(詳細は別途連絡します)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
			⑦ ⑧ ⑩ ⑫									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	特別な支援を必要とする子供に、ICTを活用した指導・支援を行うための考え方、具体的な方策等について学びます。 講義・演習 「子供の支援にICT機器を生かす」 講師 長野県長野養護学校 教諭 国立特別支援教育総合研究所 特任研究員 青木 高光 実践発表 「ICTを生かした私の実践から」 ※Bは特別支援学校対象の講座です。 ■持ち物 自校で使用しているiPad(詳細は別途連絡します)	
				○								
ICT★★ 3-6-04-22 専門性の向上 基本Ⅰ B ～特別支援教育に生かすICT活用の基本 特別支援学校～							9月8日(金)			特別な支援を必要とする子供に、ICTを活用した指導・支援を行うための考え方、具体的な方策等について学びます。 講義・演習 「子供の支援にICT機器を生かす」 講師 長野県長野養護学校 教諭 国立特別支援教育総合研究所 特任研究員 青木 高光 実践発表 「ICTを生かした私の実践から」 ※Bは特別支援学校対象の講座です。 ■持ち物 自校で使用しているiPad(詳細は別途連絡します)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
			⑦ ⑧ ⑩ ⑫									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
				○								
3-6-04-23 専門性の向上 基本Ⅱ ～事例から学ぶ応用行動分析～							10月13日(金)			特別支援学校の先生を対象とした講座です。 事例を通して行動問題を応用行動分析の視点で捉え、周囲の対応を含め、支援の仕方について学びます。 講義・演習 「行動問題の捉え方と支援～応用行動分析の基礎～」 講師 群馬大学 教授 霜田 浩信		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
			⑧ ⑩									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - - 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
				○			○		○			
3-6-04-41 専門性の向上 応用 ～特別支援教育における保護者との関係づくり～							9月26日(火)			講義や演習を通して、特別な支援を必要とする児童生徒の保護者とのよりよい関係づくりや合意形成、チーム支援に向けての方策を学びます。 講義・演習 「障がいのある子の保護者との関係づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 篠田 直子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑩								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
				○					○	○		
3-6-04-51 専門性の向上 発展 ～WISC-IV 検査を指導・支援に生かす～							11月13日(月)			WISC-IVの検査結果や使用している教材等から、学習内容・指導内容の検討を行い、個別の指導計画に生かします。WISC-IVの報告書や実際に使用している教材等がある方が対象です(自分で検査を行っている必要はありません)。 講義・演習 「WISC-IV検査報告書を具体的な指導・支援に生かす」 講師 信州大学医学部附属病院 心理師 両川 晃子 ■持ち物 実際に指導にあたっている児童生徒のWISC-IVの検査報告書、指導計画、使用している教材等(必須)、Wi-Fiに接続できる端末(無い方はセンターの物を使用)		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑩ ⑬								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
				○								
3-5-02-24 生徒指導・特別支援教育 基本 ～子どもの発達とその課題への支援～							10月19日(木)			発達障がいなど医療的な支援が必要と思われる子どもへの理解を深め、個に応じた具体的な支援について学びます。また、医療現場から見た学校の課題や連携のあり方について学びます。 講義 「子どもの発達とその課題への支援」 講師 信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授 信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 部長 本田 秀夫 ■持ち物 なし		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑩ ⑪ ⑬								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 中 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
				○			○	○	○	○		

上越教育大学教職大学院 連携講座												
講座番号・講座名							実施日				内容、連絡等	
3-8-01-05 小中学校における特別支援教育 ～多様な児童生徒の実態把握と指導・支援～							9月6日(水)				多様な児童生徒の実態把握の意義と方法、個のニーズに応じた指導・支援の在り方に関する講義と、実践事例や演習を通して、自立活動や各教科等の授業づくりについてお話しします。実態把握の基本、行動面の実態把握、言語面学習面の実態把握について具体的に学びます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 藤井 和子 講師 上越教育大学教職大学院 准教授 関原 真紀 講師 上越教育大学教職大学院 講師 坂口 嘉菜 ■持ち物 なし	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応	総合教育センター					
				⑧	⑩	⑪						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 中 高 特 専		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ		
				○					○			

4 情報教育研修

～情報セキュリティ・モラル～

情報資産の管理や取扱いの観点から、基礎的な課題や実践的な対処方法を学び、教育活動において配慮すべき著作権について、理解を深めます。

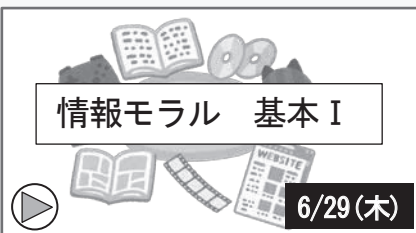
～ICTの活用～

ICT環境の整備が進む中、授業でいかに活用するかが課題となっています。授業における効果的なICTの活用について学びます。

～校務の情報化～

情報の収集・集計・分析に、ICTを有効に活用して校務の効率化を図り、よりよい教育の実現を目指した教育DXを推進します。

情報セキュリティ・モラル ▶



情報モラル 基本Ⅰ

6/29(木)



情報モラル 基本Ⅱ

9/22(金)

選択必修	研修講座		
	基礎	基本	応用
初任者研修	○	○	
キャリアアップ研修Ⅱ		○	○

授業で取り組む著作権教育 : 個人情報を守る : 情報セキュリティ

ICTの活用 ▶



ICT活用 基礎A

8/8(火)



ICT活用 基礎B

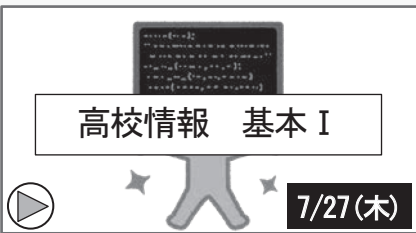
8/17(木)



ICT活用 基本

7/28(金)

授業づくりのためのクラウドアプリ基礎 : 授業づくりのためのクラウドアプリ基礎 : PowerPointで簡単！動画作成



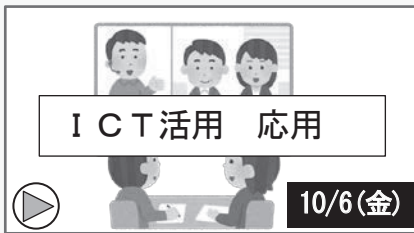
高校情報 基本Ⅰ

7/27(木)



高校情報 基本Ⅱ

10/13(金)



ICT活用 応用

10/6(金)

高校 教科「情報」プログラミング : 高校 教科「情報」データ活用 : ICTを活用して業務改善を図る



ICT利活用 基礎

8/10(木)

PowerPointを活用した教材づくり

校務の情報化 ▶



ICTを活用した校務の効率化 基礎

8/4(金)

出欠確認システムのDX化

情報教育研修										実施日		内容、連絡等			
講座番号・講座名															
ICT★	現代	3-3-01-21 情報モラル 基本Ⅰ ～授業で取り組む著作権教育～								6月29日(木)		知的財産権(著作権、特許、実用新案、商標、意匠等)について理解を深めながら、学校における著作権教育について学びます。また、授業や予習・復習のための著作権等の送信における利用方法等についても扱います。 講義 「知的財産権の概要」 講義 「学校における著作権教育」「授業目的公衆送信補償金制度」 実習 「著作物を適正に利用した著作権実習」 研究協議 「学校において著作物の適正な利用とは何か」 ■持ち物 なし			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			③	⑤					⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													
ICT★	現代	3-3-01-22 情報モラル 基本Ⅱ ～個人情報を守る情報セキュリティ～								9月22日(金)		情報セキュリティポリシーについて理解を深め、リスクマネジメントの意識向上と対処方法について学びます。また、児童生徒の情報社会に参画する態度を育むための情報セキュリティに関する教育について体系的に学びます。 講義 「情報セキュリティポリシーと情報セキュリティ対策」 講義 「教育の情報化と情報活用能力」 演習 「情報セキュリティに対する意識の向上と危機管理の実際」 演習 「情報社会に参画する態度を育む情報セキュリティ教育」 ■持ち物 なし			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			③	⑤					⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													
ICT★★		3-3-02-01 ICT活用 基礎A(オンライン) ～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～								8月8日(火)		【オンライン研修】 ※在勤校にて実施 クラウドアプリの特徴を理解してICTの活用場面を想起し、クラウドを活用した教材作成・授業構想を考えます。また、異校種での情報交換を通じて情報活用能力を育む授業づくりを探ります。 講義 「教科等の指導におけるICT活用」 演習 「Google Workspace for Educationの機能と体験」 演習 「教材の作成・授業構想と模擬実践」 ※オンラインによる各校での研修です。 ※事前アンケートにご回答ください。(詳細は別途連絡) ※ICT活用 基礎Bと同様の内容です。			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					⑦	⑧			⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													
ICT★★		3-3-02-02 ICT活用 基礎B(オンライン) ～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～								8月17日(木)		【オンライン研修】 ※在勤校にて実施 クラウドアプリの特徴を理解してICTの活用場面を想起し、クラウドを活用した教材作成・授業構想を考えます。また、異校種での情報交換を通じて情報活用能力を育む授業づくりを探ります。 講義 「教科等の指導におけるICT活用」 演習 「Google Workspace for Educationの機能と体験」 演習 「教材の作成・授業構想と模擬実践」 ■オンラインによる各校での研修です。 ※事前アンケートにご回答ください。(詳細は別途連絡) ■ICT活用 基礎Aと同様の内容です。			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					⑦	⑧			⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													
ICT★★	現代	3-3-02-21 ICT活用 基本(オンライン) ～PowerPointで簡単! 動画作成～								7月28日(金)		【オンライン研修】 ※在勤校にて実施 PowerPointを活用した動画編集の基本的な流れと操作や動画配信の方法を学びます。また通常の授業と動画によるハイブリッドな学習により学びの選択肢を広げるとともにその活用法を探ります。 講義 「動画編集の基本操作と配信」 実習 「授業動画の作成」 研究協議 「授業動画の発表、活用法の検討」 ■オンラインによる各校での研修です。 ■詳細は別途メール連絡します。			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					⑦	⑧			⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													
ICT★★		3-3-02-22 高校情報 基本Ⅰ ～高校教科「情報」プログラミング～								7月27日(木)		教科「情報」に関する専門的な研修を通して、情報教育に関する理解を深め、指導力の向上を図ります。特に情報Ⅰの第3章コンピュータとプログラミングについて演習を通して身につけます。 講義 「学習指導要領を踏まえた情報」 講義・演習 「〔第3章〕コンピュータとプログラミング」 実践発表・実践研究 ■持ち物 なし			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					⑦	⑧			⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - 高 - -								
		○													
ICT★★		3-3-02-23 高校情報 基本Ⅱ ～高校教科「情報」データ活用～								10月13日(金)		教科「情報」に関する専門的な研修を通して、情報教育に関する理解を深め、指導力の向上を図ります。特に情報Ⅰの第4章情報通信ネットワークとデータの活用の指導法を考えます。 講義 「学習指導要領を踏まえた情報」 講義・演習 「〔第4章〕情報通信ネットワークとデータの活用」 実践発表・実践研究 ■持ち物 なし			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					⑦	⑧			⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- - - 高 - -								
		○													
ICT★★	現代	3-3-02-41 ICT活用 応用 ～ICT活用を推進して業務改善を図る～								10月6日(金)		実践事例やデジタルデータの活用実習を通してデジタル化社会における情報教育の推進、業務改善について考えます。また、各校の課題を共有し、校内研修指導の意欲を高めます。 講義 「GIGAスクール構想の実現とICT活用の推進」 講義 「ICT活用の推進と教育の質の向上」 講師 名古屋大学大学院情報学研究科 准教授 遠藤 守 研究協議 「校内のICT活用を推進する先にあるもの」 ■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人端末(可能であれば) ■事前アンケートにご回答ください。(詳細は別途連絡)			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					④		⑧		⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													
ICT★		3-3-02-61 ICT利活用 基礎 ～PowerPointを活用した教材づくり～								8月10日(木)		PowerPointの基本的な操作を学ぶとともに授業教材を作成します。また、作成した教材を発表・共有し、活用法を探ります。 講義 「PowerPointの基本操作と活用法」 実習 「授業教材の作成」 研究協議 「授業教材の発表、活用法の検討」 ■持ち物 授業教材の作成で使用する科目の教科書等			
		地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
					⑦	⑧			⑫						
		基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -								
		○													

情報教育研修													
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等			
ICT★ 3-3-03-61 ICTを活用した校務の効率化 基礎 ～出欠確認システムのDX化～							8月4日(金)			校務処理の効率化を図るために、クラウドアプリを活用して出欠確認システムの構築を通して、情報活用能力の基本を学習します。 また、1人1台に整備された校務用パソコンを有効に活用し、業務負担の軽減を目指します。 講義 「校務の情報化と教育情報セキュリティ」 実習 「出欠確認システムの構築」 研究協議 「校務にICTをどう活用していくか」			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
				学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応									
③		⑦		⑫									
基礎形成		伸長 充実		深化・貢献		希望	- 小 中 高 特 -			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ
							○			■持ち物 なし			

5 産業教育研修

産業教育研修では、現代的な教育課題を踏まえ、産業界の技術革新や学習指導要領の動向、教育活動のニーズに対応した講座を開講しています。

研修講座を基本・応用に分類し、産業社会の進展に対応した専門的な知識・技術の習得や、実践的な指導力の向上を目指します。



共通



産業教育 基本Ⅰ

未来を創造する人材育成

7/14(金)

産業教育 基本Ⅱ

探究の学びを推進する
「課題研究」へ

考察 12/7(木)

産業教育 応用

研究成果を生かした
授業改善を考える

1/19(金)

農業

農業 基本Ⅰ

光合成効率の向上と
実験の基本

7/11(火)

農業 基本Ⅱ

GAPと農業経営
管理能力の向上

8/31(木)

農業 基本Ⅲ

スマート農業の実践と
探究の学び

10/31(火)

工業

工業 基本Ⅰ

ロボットを使った
プログラミング

7/13(木)

工業 基本Ⅱ

CADによる各分野の
製図を考える

9/7(木)

工業 基本Ⅲ

人工知能(AI)の活用と
指導法を考える

11/10(金)

商業

商業 基本Ⅰ

地域と連携した
授業づくり

6/15(木)

商業 基本Ⅱ

「情報処理」の授業改善

9/1(金)

商業 基本Ⅲ

専門家から学ぶ
実務スキル

11/2(木)

福祉

福祉 基本Ⅰ

介護技術の指導法と実践

8/21(月)

福祉 基本Ⅱ

教科「福祉」の
教材研究と指導法

1/18(木)

選択必修

研修講座

選択必修	研修講座		
	基礎	基本	応用
初任者研修	●	○	
キャリアアップ 研修Ⅱ		○	○

産業教育研修												
講座番号・講座名							実施日				内容・連絡等	
3-4-10-21 産業教育 基本Ⅰ ～未来を創造する人材育成～							7月14日(金)				予測困難な時代を迎えるなか、社会が求める人材とは何か。 持続可能な社会を創造する人材の育成について企業から学び、 学校教育ですべきことを考えます。 講義 「産業界の求める資質・能力と今後の人材育成」 講義 「高校での学びで大切にしてもらいたいこと」 講師 春蘭の宿 さかえや 代表取締役社長 湯本 晴彦 研究協議 「未来を創造する人材を育成するためにすべきこと」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
				○			○		○			
3-4-10-22 産業教育 基本Ⅱ ～探究の学びを推進する「課題研究」～							12月7日(木)				探究の定義を再確認し「課題研究」のあり方や学習評価について考えます。生徒の主体性を引き出し、より探究の学びを推進する「課題研究」にするための仕掛けを学び、活用につなげる講座です。 講義 「学習指導要領とこれからの産業教育」 実践発表 「探究の学びを推進する「課題研究」へ」 研究協議 「これからの『課題研究』にどう活用していくか」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				②			⑦	⑧				⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
				○			○		○			
3-4-10-41 産業教育 応用 ～研究成果を生かした授業改善を考える～							1月19日(金)				産業教育実践研修及び教材探究の研究成果等から、産業教育の現状と課題を理解し、教科横断的な視点や探究の学びへ導く授業改善について研究協議を通じて考えます。 発表 「実践研修講座・教材探究講座の研究成果」 発表 「先端技術研修に参加して」 研究協議 「研究成果を生かした授業改善を考える」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 なし	
				○						○		
3-4-11-21 農業 基本Ⅰ ～光合成効率の向上と実験の基本～							7月11日(火)				光実験を通して実験の基本操作を習得します。また、実験結果と考察から光合成効率の向上や植物の持続可能な生産性を考え、植物工場等への発展的な授業づくりを探ります。 講義 「持続可能で多様な環境に対応した農業教育」 講義 「栽培環境における光の重要性」 実験 「光の要素と植物の光合成効率」 研究協議 「持続可能な栽培環境を実現する授業づくり」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 白衣	
				○			○		○			
3-4-11-22 農業 基本Ⅱ ～GAPと農業経営管理能力の向上～							8月31日(木) 富士見高等学校				認証農場で持続可能な農業生産の基礎となるGAPの考え方を身に付け、農業経営管理能力の育成を目指した授業改善を考えます。 講義 「持続可能で多様な環境に対応した農業教育」 施設見学 G・GAP認証トマト生産農場 講義 「長野県のGAP推進における取組」 講師 長野県農政部農業技術課 研究協議 「農業経営管理能力の育成を目指したGAPの視点」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 各校のGAP教育推進に関わる授業関連資料	
				○				○		○	■富士見高等学校に現地集合 講座開始9:40(注意)	
ICT★	3-4-11-23 農業 基本Ⅲ ～スマート農業の実践と探究の学び～						10月31日(火)				「農業と情報」の内容の取扱いを理解し、スマート農業の現状から農業科における情報教育の内容について考えます。また、演習を通して、プログラミング的思考を育む探究の学びを考えます。 講義 「学習指導要領における「農業と情報」の学習内容」 実習 「気象観測とプログラミング」 実践発表 「スマート農業につながる資質・能力の育成」 研究協議 「スマート農業と情報活用能力の育成」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 自校の「農業と情報」の年間指導計画、スマート農業に関する資料等(詳細は別途連絡)	
				○			○		○			
ICT★	3-4-12-21 工業 基本Ⅰ ～ロボットを使ったプログラミング～						7月13日(木)				情報教育におけるプログラミング教育について理解を深めるとともにプログラミング技術の基礎的なアルゴリズムとフローチャートを学びます。また、ロボット制御学習を通して実践的な指導法を考えます。 講義 「学習指導要領におけるプログラミング教育」 実習 「ロボットプログラミングの基礎」 実習 「協働ロボットの制御」 研究協議 「プログラミング学習について考える」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 作業着	
				○			○		○			
ICT★	3-4-12-22 工業 基本Ⅱ ～CADによる各分野の製図を考える～						9月7日(木)				2DCADや3DCADによる設計製図を体験的に学びます。また、研究協議を交えて、各分野の製図に必要な力や授業における指導法を考えます。 講義 「ものづくりにおける設計から生産までの概要」 実習 「2DCADによる製図」 実習 「3DCADによる製図」 協議 「ものづくりにおける指導法」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 作業着	
				○			○		○			
ICT★	3-4-12-23 工業 基本Ⅲ ～人工知能(AI)の活用と指導法を考える～						11月10日(金) 工業技術総合センター 環境・情報部門				最先端技術であるAI技術の理解を深め、産業用ロボットの未来について考えます。また、長野県工業技術総合センターの施設見学を行い、企業の実践事例などについて理解を深めます。 施設見学 長野県工業技術総合センター 講義 「AI技術の活用について」 実習 「Webを活用したAI学習教材」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 作業着	
				○			○		○		■長野県工業技術総合センター(松本市)に現地集合 講座開始9:40(注意) 後に 総合教育センターへ移動	

産業教育研修																			
講座番号・講座名										実施日				内容、連絡等					
3-4-13-21 商業 基本Ⅰ ～地域と連携した授業づくり～										6月15日(木)				持続可能な社会を創造する資質・能力の育成に向け、地域や産業界等と連携した実践的・体験的な授業づくりについて学ぶとともに地域連携が生み出す学びの可能性について考えます。 講義 「これからの地域発ビジネス教育の提唱とリアル商業教育を通じての本物の学び」 講師 茨城県立常陸大宮高等学校 教諭 横山 治輝 講義・演習 「地域と連携した授業づくり」 研究協議 「地域連携が生み出す学びの可能性」					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
		学習指導				生徒指導										現代的な課題への対応			
						⑦	⑧												
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望										義初	高初	義キⅡ	高キⅡ	■持ち物 なし					
										○			○						
ICT★ 3-4-13-22 商業 基本Ⅱ ～「情報処理」の授業改善～										9月1日(金)				科目「情報Ⅰ」及び教科商業の科目「情報処理」の内容とその取扱いについて理解するとともに、これからの商業科としての情報教育の指導方法について考えます。 講義 「情報処理の内容とその取扱い」 講義・演習 「ビジネスに関する情報の集計・分析の手法」 実習 「オープンデータを活用したデータ分析」					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
		学習指導				生徒指導										現代的な課題への対応			
						⑦	⑧											⑫	
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望										義初	高初	義キⅡ	高キⅡ	■持ち物 なし					
										○			○						
3-4-13-23 商業 基本Ⅲ ～専門家から学ぶ実務スキル～										11月2日(木)				ビジネスの最前線で活躍されている専門家から、教科書だけでは学ぶことができない具体的な事例を通して学びます。 講義 「財務・非財務情報から判断する良い会社の見分け方・導き方」 講師 税理士法人報徳事務所 公認会計士・税理士 赤岩 茂 講義・演習 「決算書の読み方・分析の基本」 研究協議 「簿記・会計の学びで大切にしたいこと」					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
		学習指導				生徒指導										現代的な課題への対応			
						⑦	⑧												
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望										義初	高初	義キⅡ	高キⅡ	■持ち物 なし					
										○			○						
3-4-15-21 福祉 基本Ⅰ ～介護技術の指導法と実践～										8月21日(月) 長野県福祉大学校				専門教科「福祉」の科目「介護実習」について、基礎的かつ最新の介護技術を習得するとともに、生活支援技術としてＩＣＦによる事例の理解と生活課題（ニーズ）の導き出しの検討について学び、実践的な指導力を高めます。 講義・演習 「介護に生かすＩＣＦの基礎と実践」 講師 長野県介護支援専門員法定研修企画委員 鹿教湯病院居宅介護支援事業所 総括所長 大谷 直史 ■長野県福祉大学校に現地集合。※講座開始9：30（注意） ■持ち物 上履き					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
		学習指導				生徒指導										現代的な課題への対応			
						⑦	⑧												
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望										義初	高初	義キⅡ	高キⅡ	■持ち物 上履き					
										○			○						
3-4-15-22 福祉 基本Ⅱ ～教科「福祉」の教材研究と指導法～										1月18日(木) エクセラン高等学校				授業見学や授業研究を通して、教材研究の工夫や効果的な指導方法について学び、教科指導力を高めます。また、研究協議により主体的・対話的で深い学びを実現するための手立てを探ります。 授業参観・研究 「科目『生活支援技術』、教材研究と指導法」 研究協議 「福祉科目における主体的・対話的で深い学び」 ■エクセラン高等学校に現地集合。※講座開始9：40（注意） ■持ち物 上履き ■長野県福祉教育研究会連携講座					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能																	
		学習指導				生徒指導										現代的な課題への対応			
						⑦	⑧												
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献 希望										義初	高初	義キⅡ	高キⅡ						
										○			○						

6 産業教育実践研修

研修講座の紹介

公立高等学校において、産業に関する専門科目を担当する教員を対象とした研修です。20～30 日間にわたり専門分野について系統的に学ぶことで専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。受講者自らが研修計画を立て主体的に研修を行い、その成果を1月19日(金)の研修講座「産業教育 応用～研究成果を生かした授業改善を考える～」で発表します。

- 1 目的 産業に関わる教科・科目に関する指導内容について、総合教育センターのICT・産業用機器等を使用し、受講者自らが教育課題をもって主体的に取り組み、計画的・系統的に研修を行うことで専門性を高め、当該教科・科目の指導において中心的な役割を担う教員としての資質・能力を養うことを目的とする。さらに、研修成果を広く発表することで、県内の当該教科・科目を担当する教員の授業改善につなげ、産業教育を通して生徒の「主体的・対話的で深い学び」を目指す。
- 2 定員 各教科1名とする。
- 3 申込み 希望研修講座と同様の方法で申込みを行う。
- 4 決定 他の研修講座申込み者と同様に決定し、5月17日(水)以降に「学校別受講決定者通知書」を所属長あてに発送する。
- 5 研修計画 (1) 下表の日程で第1回を実施し、研修テーマと第2回以降の日程を計画する。
(2) 6月9日(金)～1月19日(金)までの期間中に20～30日間行う。
(3) 研修はセンターでの個別自主研修を主とし、研修テーマに関連する情報教育研修・産業教育研修(3講座以内)、先端技術研修(1講座以内)を受講することができる。
(4) 研修日課は9:40～16:10とし、長期休業中も計画することができる。
- 6 持ち物 第1回実施日に年間行事予定表を持参する。
- 7 報告 9月29日(金)に中間発表を実施する。また、1月19日(金)の研修講座「産業教育 応用～研究成果を生かした授業改善を考える～」で成果を発表する。
- 8 講座一覧

講座コード・講座名・選択可能研修種別・定員	第1回	最終回	研修の概要・連絡等
5-4-01-11 産業教育実践研修(農業)	6月9日(金)	1月19日(金)	農業教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(農) 1名			
5-4-02-11 産業教育実践研修(工業)	6月9日(金)	1月19日(金)	工業教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(工) 1名			
5-4-03-11 産業教育実践研修(商業)	6月9日(金)	1月19日(金)	商業教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(商) 1名			
5-4-04-11 産業教育実践研修(家庭)	6月9日(金)	1月19日(金)	家庭教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(家) 1名			

【昨年度の各教科のテーマ】

畜産分野における
科目「課題研究」
の指導力向上と評価の明確化



【農業科】

産業教育実践研修
主体性を育む教材の研究
～産業用ロボットにおける
プログラミング教育～



【工業科】

生徒中心の「簿記」の授業
～“教える授業”から“自ら学ぶ授業”への授業改善を目指して～



【商業科】

7 先端技術研修

研修講座の紹介

公立高等学校において、産業に関する専門科目を担当する教職員を対象とした研修です。企業や高等教育機関などにおいて研修を行い、産業界における近年の著しい技術革新に対応した知識や技術、大学等における最新の理論や研究について学びます。研修日数は5～10日間程度です。

- 1 目的 公立高等学校の、専門科目を担当する教職員を企業や高等教育機関、県関係機関に派遣し、近年の著しい技術革新に対応した知識や技術について研修することを目的とする。
- 2 講座設定 (1) 設定講座は、長野県総合教育センター所長があらかじめ設定する講座（「センター設定講座」）及び、学校長からの申請に基づいて所長が設定する講座（「学校設定講座」）とする。
(2) 「センター設定講座」は、研修機関により「センター設定講座A」（企業・高等教育機関等）と「センター設定講座B」（県関係機関）とする。
- 3 申込み 詳細は本研修講座案内とは別に該当校に案内する。
- 4 決定 「センター設定講座」及び「学校設定講座」の受講者は、所長が決定し、「先端技術研修講座受講者決定通知書」を所属長あてに発送する。
- 5 報告 (1) 受講者は、研修終了次第「先端技術研修 研修者報告書」（様式第9号）を作成し、研修終了後一ヶ月以内に学校長を経て提出する。
(2) 学校長は、各受講者から提出され次第速やかに「先端技術研修派遣報告書」（様式第8号）に、各受講者の「先端技術研修 研修者報告書」（様式第9号）を添えて所長あてに次の要領で提出する。「先端技術研修派遣報告書」（様式第8号）及び「先端技術研修 研修者報告書」（様式第9号）をメールに添付して、情報・産業教育部代表メールアドレスへ送信する。

先端技術研修講座の主な研修内容（実績）

【センター設定講座】

農業人材育成、食品衛生実験、手仕上げ作業技術、土木・建築系施工技術、マイコン制御技術、旋盤作業技術
セラミックス技術・設備電気、流通を企業から学ぶ、複式簿記の全体像の解明とその活用法、観光ビジネス
18歳成人に向けた消費者教育、果樹試験場、環境保全研究所、工業技術総合センター食品技術部門

【学校設定講座】

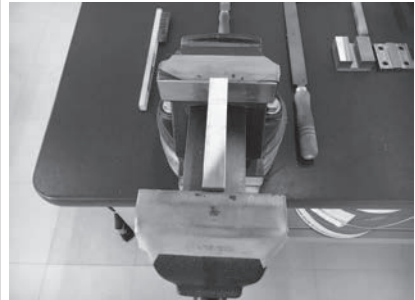
スマート農業に繋がるIoT、果樹生産における農業用ドローンの活用、夏秋イチゴの栽培技術
酪農経営と飼料、木曽馬の飼育管理、自然の木々を用いた盆栽仕立ての技術と基礎管理
日本庭園の実践技術、食料工学研究、とうじ用ざるの製作、情報スキルを伸ばす講義と実習、観光振興

【研修の様子】

【農業人材育成】



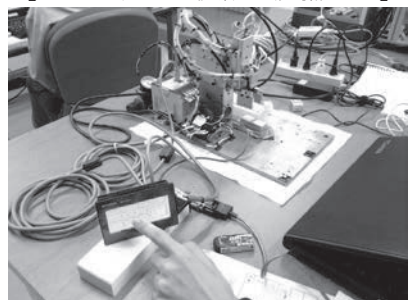
【手仕上げ作業技術】



【流通を企業から学ぶ】



【セラミックス技術・設備電気】



【酪農経営と飼料】



【農業用ドローンの活用】



8 産業教育教材探究

研修講座の紹介

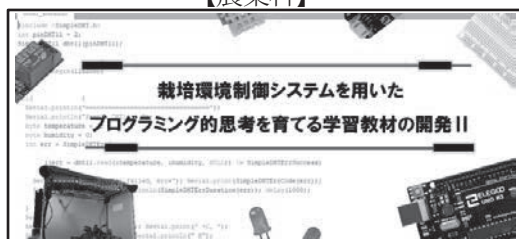
専門教科の教育課題に基づく教材の開発・活用・指導法に関する研究を行います。研究テーマに沿った探究的、協働的なグループ研究を通して、専門科教員としての専門性や指導力を高めます。

- 1 目的 専門教材の開発・活用・指導法について、グループ研究を行う。
- 2 定員 各教科4名とする。
- 3 申込み 希望研修講座と同様の方法で申込みを行う。(研修講座申込数の制限対象外)
- 4 決定 他の研修講座申込み者と同様に決定し、5月17日(水)以降に「学校別受講決定者通知書」を所属長あてに発送する。
- 5 研究計画 (1) 下表の日程で第1回を実施し、研究テーマと第2回以降の日程を計画する。
(2) 6月8日(木)～1月19日(金)までの期間中に7回、または6回行う。
(3) 研修日課は9:40～16:10とし、長期休業中も計画することができる。
- 6 持ち物 第1回実施日に年間行事予定表を持参する。
- 7 報告 1月19日(金)の研修講座「産業教育 応用～研究成果を生かした授業改善を考える～」で成果を発表する。
- 8 講座一覧

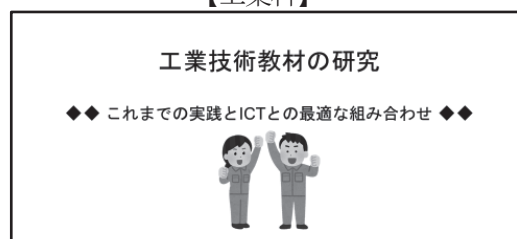
講座コード・講座名・選択可能研修種別・回数・定員	第1回	最終回	研修の概要・連絡等
ICT 6-4-01-11 産業教育教材探究(農業)	6月8日(木)	1月19日(金)	農業教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。
高(農) 7回 4名			
ICT 6-4-02-11 産業教育教材探究(工業)	6月8日(木)	1月19日(金)	工業教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。
高(工) 7回 4名			
ICT 6-4-03-11 産業教育教材探究(商業)	6月8日(木)	1月19日(金)	商業教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。
高(商) 7回 4名			
ICT 6-4-04-11 産業教育教材探究(家庭)	6月8日(木)	1月19日(金)	家庭教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。 また、専門学科の他、総合学科や普通科でも活用できる教材の開発と研究を行います。
高(家) 6回 4名			

【昨年度の各教科のテーマ】

【農業科】



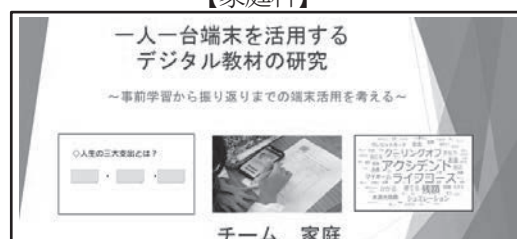
【工業科】



【商業科】



【家庭科】



信州大学教職支援センター 連携講座



講座の紹介

これらの講座と次頁の夏季集中講義は信州大学教職支援センターと長野県総合教育センターの連携により設定されています。

このページの「信州大学各キャンパスで行われる希望研修」と、次のページの「夏季集中講義」は、総合教育センターの希望研修としてお申込みいただけます。

1 指定研修への講師派遣

講座番号	講座名	講師	ページ
1-1-02-02	教科指導基礎研修Ⅰ	教 授 小山 茂喜	17
2-1-03-02	義務新任教頭研修Ⅱ	准教授 荒井 英治郎	10
2-2-05-02	高校新任教頭研修Ⅱ	准教授 荒井 英治郎	11

2 希望研修への講師派遣

講座番号	講座名	講師	ページ
3-7-01-01, 02	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA、B	教 授 小山 茂喜	70、37
3-1-02-23	中学校・高校公民 基本	准教授 田村 徳至	40

3 信州大学各キャンパスで行われる希望研修

申込方法および注意事項

- (1) 日程は当センターの希望研修講座と同じです。会場は、信州大学の各キャンパスとなります。
- (2) 受付会場などは、別途、受講決定者の所属校にお知らせします。
- (3) 信州大学松本キャンパスの駐車場は利用できません。公共交通機関等をご利用ください。
- (4) 以下の2講座は、義務及び高校のキャリアアップ研修Ⅱの選択講座です。

信州大学教職支援センター 連携講座																
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等				
3-7-01-01 授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA (中南信会場)										10月2日(月) 信州大学 伊那キャンパス		教師の授業力向上を目指し、新学習指導要領が目指す方向を理解するとともに、児童・生徒が能動的に学ぶ姿を醸成するための授業改善のあり方やカリキュラム・マネジメントについて学びます。 また、大学で開講されている教職科目「教職実践演習」に参加し、学生とともに授業研究や分析の演習を行います。 午前：教員のみに講義を実施 午後：教員と学生の協働による教職実践演習 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜 ■持ち物 なし				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能														
		学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応										
②	③	④	⑥	⑧	⑨											
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -			義初						高初	義中Ⅱ
												○	○			
3-7-01-02 授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB (東北信会場)										10月5日(木) 信州大学 上田キャンパス		教師の授業力向上を目指し、新学習指導要領が目指す方向を理解するとともに、児童・生徒が能動的に学ぶ姿を醸成するための授業改善のあり方やカリキュラム・マネジメントについて学びます。 また、大学で開講されている教職科目「教職実践演習」に参加し、学生とともに授業研究や分析の演習を行います。 午前：教員のみに講義を実施 午後：教員と学生の協働による教職実践演習 講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜 ■持ち物 なし				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能														
		学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応										
②	③	④	⑥	⑧	⑨											
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -			義初						高初	義中Ⅱ
												○	○			

信州大学教職支援センター 夏季集中講義



- (1) 希望研修として、信州大学教職支援センターの夏季集中講義を受講できます。「学生とともに」学びます。
- (2) 講義はすべて信州大学松本キャンパスにて行われますが、受付会場などは、別途、受講決定者の所属校にお知らせします。
- (3) 信州大学松本キャンパスの駐車場は利用できません。公共交通機関等をご利用ください。
- (4) 講義当日は、大学職員の指示に従ってください。

日程が、他の希望研修と異なります。ご注意ください。

日 程	時 間	日 程	時 間
受付時間	8:45～ 8:55	昼 食	12:10～13:30
午前研修	9:00～12:10	午後研修	13:30～18:20

信州大学教職支援センター 夏季集中講義																					
講座番号・講座名														実施日				内容・連絡等			
3-7-01-11 進路指導・キャリア教育の理論と実践														8月7日(月) ～ 8月8日(火)				キャリア教育の歴史的・社会的背景、キャリア教育の意義、内容と基本方針などについて概説する。ゲストティーチャーの方から現在の大学生を中心とした就職状況や学生のうちにしておいてほしいこと、金融機関の方からキャリア教育の一環として国内外の金融経済状況などを講演していただく。さらに、グループワークを行うことでコミュニケーション能力の向上を図る。			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
					⑧																
基礎形成		伸長		充実		深化・貢献		希望	○	幼	小	中	高	特 専	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授 田村 徳至		
																		■持ち物 なし			
3-7-01-12 発達と教育(前半)														8月22日(火) ～ 8月23日(水)				「発達と教育」の講義内容のうち、乳児期から成人期以降までの各時期の発達の理論など、発達心理学に関する基礎的な知識について学ぶ。 (「発達と教育」(前半)のみの単独受講が可能です。) 【参考図書】柏崎秀子編著『教職ベーシック 発達・学習の心理学(新版)』北樹出版			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
①	②	③	④		⑥	⑦	⑧		⑩	⑪		⑬	⑭								
基礎形成		伸長		充実		深化・貢献		希望	○	幼	小	中	高	特 専	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 助教 横嶋 敬行		
																		・持ち物 無し			
3-7-01-13 発達と教育(後半)														8月30日(水) ～ 8月31日(木)				「発達と教育」の講義内容における学習や記憶に関する理論、やる気のメカニズム(動機づけ)の理論、学級集団づくり、障害の理解などを中心に、発達心理学及び教育心理学に関する基礎的な知識について学ぶ。 【参考図書】柏崎秀子編著『教職ベーシック 発達・学習の心理学(新版)』北樹出版			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
		③			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		⑬	⑭								
基礎形成		伸長		充実		深化・貢献		希望	○	幼	小	中	高	特 専	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 助教 横嶋 敬行		
																		■持ち物 なし			
3-7-01-14 学校教育と情報														9月6日(水) ～ 9月7日(木)				GIGAスクール構想の展開に合わせて、授業実践におけるICTの教育における活用を考察するとともに、演習を通して教材研究や授業展開のあり方を学ぶ。			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
					⑦						⑫										
基礎形成		伸長		充実		深化・貢献		希望	○	幼	小	中	高	特 専	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜		
																		■持ち物 パソコン			
3-7-01-15 教育課程の編成法														9月19日(火) ～ 9月20日(水)				これまでに提案されてきた教育理論を概観しながら教育課程の意義と役割を理解し、新しくなった学習指導要領の柱について理解する。また、事例を通して特色ある教育課程編成のあり方について考え、さらに、カリキュラム・マネジメントの考え方、評価観点等について学ぶ。			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
①	②				⑥			⑨													
基礎形成		伸長		充実		深化・貢献		希望	○	幼	小	中	高	特 専	義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山 茂喜		
																		■持ち物 なし			

信州大学教職大学院 連携講座

(大学院教育学研究科高度教職実践専攻)



講座の紹介

これらの講座は、信州大学教職大学院と長野県総合教育センターの連携により設定されている講座です。他の希望研修と同様の手続きで申し込んでください。信州大学教職大学院（大学院教育学研究科高度教職実践専攻）の院生と共に学びます。

1 講座の日程・会場などについて

当センターを会場とする講座の他、所外会場として信州大学長野キャンパスや南信州サテライトキャンパス（飯田東中）で行う講座があります。センターを会場とする場合は、他の希望研修と同様の日程となります。所外会場の講座の受付時間などの詳細は、受講決定者に管理職を通じて別途連絡します。

2 受講者へのアフターフォローについて

信州大学教職大学院との連携講座は、講習当日の研修内容をその後の実践に生かしていただくための取組を考えています。希望する受講者には、メールやウェブ会議でのフォローアップ等を行います。また、可能な範囲で実践サポートに伺います。講座により対応が異なりますので、講座実施時に説明します。

信州大学教職大学院 連携講座														
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等		
3-7-02-01 教師の教育観と授業 ～省察的実践を通じた教師の更新～										6月5日(月) 総合教育センター		これまでの教材化のあり方や子どもへのアプローチについて 省察し、子どもとつくる授業について具体的な実践事例を通して 学びます。 講義 「信州の総合学習の理念と背景」 講義・演習 「協働的探究者としての教師のアプローチ」 実践発表 「子どもとともに更新し続ける教師」県内学校教諭 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 畔上 一康		
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	③		⑦	⑧	⑨				⑭					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -			義初	高初					義キⅡ
												○		■持ち物 なし
3-7-02-02 学級づくり・学校づくり ～近未来の学校と期待される教師像～										8月1日(火) 信州大学 長野キャンパス		教職員が同僚性を高めながら、学校組織マネジメントに取り組む 手立てや、子どもの特性に応じた支援の方法や援助チームのあり方 について学びます。 講義・演習 「チーム学校と同僚性・協働体制づくり」 講義・演習 「特別に支援が必要な子どもをつつむ学級経営」 講師 信州大学学術研究院教育学系 特任教授 青木 一		
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
	④	⑤					⑪		⑬					
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -			義初	高初					義キⅡ
												○		■持ち物 なし
3-7-02-03 へき地・小規模校における教育実践 ～個別最適な学びを実現する授業づくり～										8月8日(火) 南信州サテライトキャンパス (飯田東中)		少人数学級や複式学級ならではの「個別最適な学び」について、 実践報告や単元設計の演習を通して考えます。 講義 「少人数の良さを生かす授業づくり」 実践発表 「学校が挑む自律的な学びの創造」県内学校教諭 演習 「自由進度学習の単元づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 教授 伏木 久始		
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応							
			⑥	⑦	⑧	⑨								
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -			義初	高初					義キⅡ
												○		■持ち物 単元の教材研究に必要な教科書、資料集等 Wi-fiに接続できる個人の端末（可能な方）

上越教育大学教職大学院 連携講座

(教科教育・学級経営実践コース)



上越教育大学教職大学院・長野県教育委員会の
連携講座



イメージキャラクター
マナーブ・デ・ジョーキョー先生

社会の変化と共に、学校教育も大きな変革の季節を迎えています。

これからの未来を創る子どもたちの学びを支える学校づくりのため、理論と実践を架橋させた講座を通し、共に学びましょう！

上越教育大学教職大学院 連携講座									
講座番号・講座名					実施日		内容、連絡等		
3-8-01-01 特別の教科 道徳 ～道徳科授業づくりの理論と実践～					7月21日(金)		道徳科の授業の意義やあり方に関する講義と、小・中学校それぞれの教材を使った模擬授業(演習)を通し、主題やねらい、中心発問基本発問の作成のあり方、主題やねらいに応じて適切に活用する指導方法などを実践的に学び、道徳科の効果的な授業が展開できる授業力や、カリキュラムマネジメント力の向上を目指します。		
地域社会と連携・協働					総合教育センター		講師 上越教育大学教職大学院 教授 早川 裕隆 上越教育大学上廣道德教育アカデミー		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					希望		特任教授又は特任准教授		
⑦ ⑧ ⑨ ⑭					義初 高初 義中Ⅱ 高Ⅱ		■持ち物 所属する校種の学習指導要領解説 特別の教科 道徳編		
3-8-01-02 表現力と深い学びを引き起こす国語授業 ～音声言語表現指導と思考操作～					8月23日(水)		午前講座「教師の職能としての話し方と音声表現指導」 フリーアナウンサー草田道代さんを講師に招き、朗読、アナウンス等の練習をします。また、効果的な音声表現指導を考えます。		
地域社会と連携・協働					総合教育センター		講師 上越教育大学教職大学院 教授 片桐 史裕		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					希望		午後講座「見方・考え方・伝え方が向上する深い学びのデザイン」 見方・考え方を働かせながら、伝え方も見出し表現を創りかえていく深い学びに必要な思考操作や問いの質的向上について考えます。		
⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪					義初 高初 義中Ⅱ 高Ⅱ		講師 上越教育大学教職大学院 教授 古閑 晶子		
3-8-01-03 効果的な集団づくり ～これからの学級・学年経営～					8月24日(木)		午前講座「法令を踏まえた学年経営」 学年のリーダーはどんな連絡調整及び指導、助言をすべきか、法令を踏まえ、具体的な実践場面に即して考えます。		
地域社会と連携・協働					総合教育センター		講師 上越教育大学 名誉教授 廣瀬 裕一		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					希望		午後講座「21世紀型学級経営を考える」 「個別最適な学び」「協働的な学び」が成立する学級経営とは？ 「学習者の時代」を支える学級経営を共に考えます。		
④ ⑧ ⑩ ⑪					義初 高初 義中Ⅱ 高Ⅱ		講師 上越教育大学教職大学院 教授 阿部 隆幸		
ICT★ 3-8-01-04 ICTを活用した授業づくり ～教科学習における効果的なICT活用～					9月5日(火)		午前講座「ICTを活用した主体的・協働的な学び」 ICTを活用した主体的・協働的な学習をどう創るか？その考え方と実際について講義や演習を通し共に考えます。		
地域社会と連携・協働					総合教育センター		講師 上越教育大学教職大学院 教授 大島 崇行		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					希望		午後講座「ICTを活用した熟識による社会科教育(公民教育から)」 社会的課題を探究し意思決定や合意形成を促す社会科教育の教育方法としての熟識について、ICTを活用しながら共に考えましょう。		
⑦ ⑧ ⑨ ⑫					義初 高初 義中Ⅱ 高Ⅱ		講師 上越教育大学教職大学院 教授 中平 一義		
3-8-01-05 小中学校における特別支援教育 ～多様な児童生徒の実態把握と指導・支援～					9月6日(水)		多様な児童生徒の実態把握の意義と方法、個のニーズに応じた指導・支援の在り方に関する講義と、実践事例や演習を通して、自立活動や各教科等の授業づくりについてお話しします。実態把握の基本、行動面の実態把握、言語面学習面の実態把握について具体的に学びます。		
地域社会と連携・協働					総合教育センター		講師 上越教育大学教職大学院 教授 藤井 和子		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					希望		講師 上越教育大学教職大学院 准教授 関原 真紀		
⑧ ⑩ ⑪ ⑬					義初 高初 義中Ⅱ 高Ⅱ		講師 上越教育大学教職大学院 講師 坂口 嘉菜		
3-8-01-06 小中学校における特別支援教育 ～多様な児童生徒の実態把握と指導・支援～					9月6日(水)		講師 上越教育大学教職大学院 教授 藤井 和子		
地域社会と連携・協働					総合教育センター		講師 上越教育大学教職大学院 准教授 関原 真紀		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献					希望		講師 上越教育大学教職大学院 講師 坂口 嘉菜		
⑧ ⑩ ⑪ ⑬					義初 高初 義中Ⅱ 高Ⅱ		講師 上越教育大学教職大学院 講師 坂口 嘉菜		

長野大学 連携講座



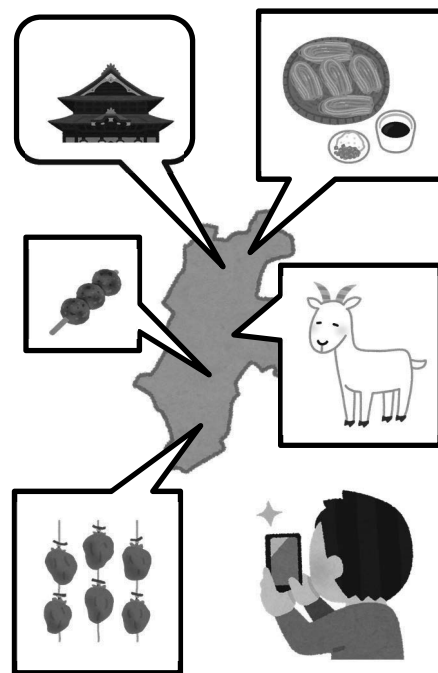
講座の紹介

総合的な学習の時間や総合的な探究の時間は、学校の地元地域をフィールドにした学びに踏み出せる、またとないチャンスです。

本講座では、「初めての地域学習フィールドワーク」にチャレンジします。

自分が児童生徒になったつもりで、まずは教員が地域の発見を楽しむ。地域を知らないから地域学習を計画することができないのではなく、地域を発見する面白さが自らわかるから、児童生徒にも地域の面白さが実感できる学びが計画できるようになります。教員と児童生徒が共に学びを楽しめる授業計画のヒントにお役立てください。

また、オンラインによる県内の先生方の情報共有を通じて、長野県全体の地域の特色や面白さにふれる機会にもなります。多くの地域の先生方の受講をお待ちしています。



1 申し込み方法及び注意事項

- (1) 希望研修の申込み手順に準じて申し込んでください。
- (2) オンラインの講座です。事前課題があります。



2 講座の日程

- (1) 日程は当センターの希望研修講座と同じです。講座案内裏表紙をご覧ください。
- (2) オンライン講座の接続方法等については、別途各学校へ連絡いたします。下の表の「内容、連絡等」もご覧ください。

長野大学 連携講座											
講座番号・講座名						実施日			内容、連絡等		
3-1-15-22 総合的な学習・探究の時間 基本Ⅰ(オンライン) ～地元をフィールドにした学び～						10月30日(月)			地域を舞台にした総合的な学習・探究の時間の教材化のあり方をフィールドワークを通じた体験から学びます。		
「教育のプロ」としての高度な知識や技能						【オンライン研修】			講義・演習 「地域をフィールドにした学び」		
学習指導						※在勤校にて実施			講師 長野大学企業情報学部 教授 前川 道博		
②						⑦			■オンラインの講座です。事前課題があります。		
基礎形成 伸長 充実 深化・貢献						希望			■事前課題の詳細とオンラインの接続方法等については、後日メールにて連絡します。		
						- 小 中 高 -					
						○			○ ○ ○ ○		

長野県体育センター 研修講座

1 研修の概要

- (1) 学校体育・スポーツ研修講座・・・主に、長野県内の教職員を対象にした研修講座です。
- (2) 生涯スポーツ研修講座・・・・・・主に、長野県内の地域スポーツ関係者等を対象にした研修講座です。

2 指定研修の選択必修研修として受講

- (1) 初任者研修（小中特）の「センター研修」、初任者研修（高校）及びキャリアアップ研修Ⅱの選択必修研修（以下、**初任者・キャリアⅡ研修**）として選択する場合は、以下の点に注意してください。

初任者 研修	小・中・特別支援学校	講座案内の研修種別の 義初 の欄に「教科基礎」又は「教育課題」と記載されている講座から選択する。ただし、 <u>中学校の内、保健体育科以外</u> の初任者は、「 教育課題 」から選択する。（詳細は p. 12～13 参照）
	高等学校	講座案内の研修種別の 高初 の欄に「教科基礎」又は「教育課題」と記載されている講座から選択する。（詳細は p. 19 参照）
キャリアⅡ 研修	小・中・特別支援学校	講座案内の研修種別の 義キⅡ の欄に「○」が記載されている講座から選択する。（詳細は p. 27～28 参照）
	高等学校	講座案内の研修種別の 高キⅡ の欄に「○」が記載されている講座から選択する。（詳細は p. 27～28 参照）

- (2) **初任者・キャリアⅡ研修**として申し込む場合は、「**総合教育センター**」へ申し込んでください。（p. 4 参照）
- (3) **初任者・キャリアⅡ研修として受講する体育センター研修講座を欠席する場合**、管理職は、総合教育センター指定研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください。申請が講座実施日直近の場合（概ね 1 週間以内）は、総合教育センター教職教育部への電話連絡も併せてお願いします。（詳細は p. 86 参照）

3 希望研修として受講

- (1) 記載されているすべての講座は、希望研修として受講することができます。
- (2) **希望研修**として申し込む場合は、以下の手順にそって「**体育センター**」へ申し込んでください。
 - ①体育センターホームページにある「研修講座申込システムファイル(Excel)」をダウンロードしてください。
 - ②システムファイル作成手順（ホームページに掲載）を参照し、申込ファイルを作成してください。
 - ③印刷をし、所属長の決裁を受けてから、**4月28日（金）**までに「**ながの電子申請**」にて送信してください。
 - ④募集人数を上回った場合、受講をお断りさせていただくことがあります。（受講不決定者のみ郵送連絡）
 - ⑤受講決定は、5月15日（月）以降にメールにてお伝えしますので、各校にて該当者への周知をお願いします。
- (3) 一次締切以降、追加申込みが可能な講座は、随時、体育センターホームページに追加募集情報を掲載しますので、ご確認ください。なお、追加の申込みは、体育センターホームページを参照し、追加募集の受講申込方法をお願いします。
- (4) **希望研修として受講する研修講座を欠席する場合**、体育センターホームページから「研修講座欠席（遅刻・早退）届（様式第2号）」をダウンロードし、必要事項を記入（入力）の上、**体育センター所長あてに送付（メール・FAX）**してください。
- (5) 希望研修を欠席する場合、同一校内において代理受講することができます。上記様式第2号に代理受講者名を記入し提出してください。

4 その他

- (1) 研修講座の日程は、基本的に総合教育センターの研修時間と同じですが、都合により変更することがあります。体育センターホームページに、講座開催 10 日前までに**要項を掲載しますので、持ち物等詳細を必ず確認の上、**ご参加ください。
- (2) 学校体育・スポーツ研修講座の旅費支給対象者となる受講者には、体育センターから旅費を支給します。詳しいことは、体育センターホームページにある「**研修講座に係る受講者旅費の支給について**」で確認してください。
- (3) 「対象」は目安であり、受講を制限するものではありません。

長野県体育センター(学校体育・スポーツ研修講座)												
講座番号・講座名							実施日			内容、連絡等		
3-1-16-11 登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～							5月25日(木) 大町市 長野県山岳総合センター			遠足登山や学校登山を行う小中学校の先生や、初めて山岳部の顧問になった高校の先生が、登山の魅力や学校登山の意義を、机上講習及び鷹狩山(1,164m)登山を通して学びます。オリンピック種目にもなったボルダリングも体験します。 講師 長野県山岳総合センター 職員		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 水分補給用ドリンク タオル	
	②		⑤			⑪	教育課題	教育課題	○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 専							
				○								
3-1-16-12 小学校体づくり運動(中信) ＜長野県版運動プログラム普及講座B-I＞							5月30日(火) 安曇野市 堀金総合体育館			基本的な体の動きを身につけることができ、体力の向上や様々なスポーツ技能の習得につながる体づくり運動の考え方を学ぶことができます。(B-I・Ⅱは同じ内容です。) 講義 「体づくり運動の学習指導の考え方」 実習 「体づくり運動の実際と指導のポイント」 講師 信州大学 教授 渡辺 敏明		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦	⑧	⑨		教科基礎		○			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -							
				○								
3-1-16-13 小学校体づくり運動(東信) ＜長野県版運動プログラム普及講座B-II＞							6月9日(金) 佐久市 長野県立武道館			基本的な体の動きを身につけることができ、体力の向上や様々なスポーツ技能の習得につながる体づくり運動の考え方を学ぶことができます。(B-I・Ⅱは同じ内容です。) 講義 「体づくり運動の学習指導の考え方」 実習 「体づくり運動の実際と指導のポイント」 講師 信州大学 教授 渡辺 敏明		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦	⑧	⑨		教科基礎		○			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 - - 特 -							
				○								
3-1-16-14 子どもが主役の運動会を作る ～組体操の技を取り入れた創作表現・リズムダンスを中心に～							8月9日(水) 松本市 松本市立菅野中学校 体育館			従来の「当たり前」を見直し、子どもたちの主体的な学びを生み出す運動会作りについて実践例を紹介し、体育授業の充実から発展するカリキュラム・マネジメントについて考えます。組体操の技を取り入れた創作表現・リズムダンスの授業づくりを中心に実習を通して学ぶことができます。 講師 長野県体育センター専門主事 蓑輪 良江		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑥	⑦	⑧	⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬	教科基礎		○			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 - - 特 -							
				○								
3-1-16-15 仲間をつなぐ授業づくり(中信) ～体育授業の基本を学ぼう～							6月22日(木) 塩尻市 ユメックスアリーナ			体育の授業づくりの土台となる考え方や技能指導のポイント、1時間の授業構想、友達と関わり学ぶ工夫など、授業の基本を学ぶことができます。また、児童・生徒が楽しく運動する時間は、違いを認め合い、仲間と繋がる笑顔あふれる学級づくりにも活かすことができます。 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦	⑧	⑨ ⑩ ⑪		教科基礎	教科基礎	○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
				○								
3-1-16-16 振り返りを大切にしたレクリエーション・ゲーム							6月27日(火) 安曇野市 堀金総合体育館			レクリエーション・ゲームやグループワークを通して、支援者としての自分に気づき、集団内に生じる相互作用を実感し、コミュニケーションスキルを高めるための視点を学ぶことができます。 講義Ⅰ 実習Ⅰ「アイスブレイクの目的と自己開示」 実習Ⅱ「交流から人間関係構築へ」 講義Ⅱ「人間関係のレクリエーション支援と手法」 講師 松本大学 名誉教授 大飼 己紀子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦	⑧	⑩ ⑪	⑬	教育課題	教育課題	○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
				○								
3-1-16-17 運動好きへの第一歩 ニュースポーツ・パラスポーツ							6月29日(木) 松本市 波田体育館			誰でも気軽に楽しむことができるニュースポーツ・パラスポーツの中から、特に体育の授業、学級活動や行事等で活用できる様々なスポーツを体験し、その楽しさを実感しましょう。 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦			⑬			○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
				○								
3-1-16-18 対話が生まれるダンス授業づくり							6月15日(木) 松本市 波田体育館			振付に頼らず、リズムダンスの醍醐味を味わえる授業づくりについて実習を通して学ぶことができます。(株)LDHと長野県教育委員会が共同して作成した「リズムダンス～レクチャームービー～」などの映像教材の活用も提案します。 講師 長野県体育センター専門主事 蓑輪 良江		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦	⑧	⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬		教科基礎	教科基礎	○	○		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -							
				○								
3-1-16-19 体育学習スタート1 ～器械運動～							7月8日(土) 松本市 松本市立寿小学校 体育館			体育の授業に悩みや課題を持っている方、運動が苦手な児童や生徒への指導を学びたい方など、体育の授業に自信をつけたい方にお勧めの講座です。各運動の遊びや基礎となる動きの体験、技のコツがつかめる教材づくり等を行います。 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル	
			⑦	⑧	⑨		教科基礎		○			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 - 特 -							
				○								

長野県体育センター(学校体育・スポーツ研修講座)												
講座番号・講座名						実施日		内容、連絡等				
3-1-16-20 体育・保健体育指導力向上研修(小・中・高)						7月11日(火) 塩尻市 ユメックスアリーナ		学習指導要領の趣旨を理解するとともに、スポーツ庁実施「体育・保健体育指導力向上研修」の受講者による伝達講習を通して最新の指導法を学ぶ講座です。実習内容についての詳細は、スポーツ庁の研修後に検討します。(当所HPにて公開) 講師 体育・保健体育指導力向上研修 参加者				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	-	小	中	高	-	-
3-1-16-21 仲間をつなぐ授業づくり(南信) ～体育授業の基本を学ぼう～						7月13日(木) 中川村 中川村社会体育館		体育の授業づくりの土台となる考え方や技能指導のポイント、1時間の授業構想、友達と関わり学ぶ工夫など、授業の基本を学ぶことができます。また、児童・生徒が楽しく運動する時間は、違いを認め合い、仲間と繋がる笑顔あふれる学級づくりにも活かすことができます。 講師 長野県体育センター専門主事				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	-	小	中	高	特	-
3-1-16-22 効率的かつ効果的な部活動指導1 ～自ら目標を立て、主体的に行動できる選手の育成～						7月28日(金) 塩尻市 長野県総合教育センター		公立学校ハンドボール部において、限られた環境でありながら全国大会の常連、優勝経験もある講師より、主に「部活動経営」について学びます。部活動を通じてどのような人間に育てるのか学ぶことができる講座です。 *本講座は「体罰根絶・指導力向上のための研修会」を含みます。 *専門種目の技能習得を目的とした講座ではありません。 講師 名古屋市立千種中学校 教諭 深見 忠司				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						①	③	④			⑩	⑪
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	-	-	中	高	-	-
3-1-16-23 子どもが輝く！運動会のダンス・表現						8月2日(水) 松本市 波田体育館		運動会で取り組まれているダンス・表現において、子どもが生き生きと表現し踊ることを楽しむための指導のポイントを学び、表現の醍醐味を実感できる授業づくりについて、実習します。また、認め合いや学びあいのできるダンス授業は、学級づくりにも役立つ内容です。 講師 長野県体育センター専門主事 蓑輪 良江				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	幼	小	-	-	特	-
3-1-16-24 今日からはじめる パラリンピック教育						8月5日(土) 塩尻市 ユメックスアリーナ		冬季パラリンピックメダリストの加藤正さんの講義・実習を通して、パラリンピック教育について知えます。また、パラリンピック種目を体験し各種目の楽しさに触れる実習をします。パラリンピック種目から、共生社会に向けた取り組みのヒントが詰まった講座です。 講師 パラリンピアン 加藤 正				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						⑦	⑧				⑬	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	-	小	中	高	特	-
3-1-16-25 信州の山で学ぼう ～唐松岳2,696m～						8月8日(火) 白馬村 唐松岳		学校登山でよく登られている北アルプス唐松岳(2,696m)に登り、唐松岳周辺の地質や地形、動植物について知るとともに、登山の基礎的知識や技能を身につけることができます。(雨天等で登山ができない場合は、本講座は中止となります。) 講師 長野県山岳総合センター 職員				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						②		⑤				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	幼	小	中	高	特	専
3-1-16-26 みんなが楽しいボール運動・球技の教材づくりのポイント						8月17日(木) 松本市 波田体育館		ボール運動・球技の用具やルールを易しくした教材の体験を通して楽しさを実感し、意欲的な学習活動につなげるための教材づくりの視点について学ぶことができます。 講義 「ボール運動・球技の教材づくりのポイント」 実習 「ボール運動の楽しい教材の体験」 講師 信州大学 教授 岩田 靖				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	-	小	中	-	特	-
3-1-16-27 だれでもできる マット・跳び箱・鉄棒運動						8月18日(金) 松本市 松本市立梓川中学校 体育館		器械運動を苦手と感じている子どもは、少なくありません。すべての子どもに楽しい教材体験を通して「できた」喜びを味わわせるための学習指導モデルと各運動の練習・補助の仕方を学ぶことができます。 講義 「器械運動の学習指導の考え方」 実習 「マット・跳び箱・鉄棒運動の指導のポイント」 講師 信州大学 教授 渡辺 敏明				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						⑦	⑧	⑨				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	-	小	中	-	特	-
3-1-16-28 学校における からだづくり 心づくり						8月28日(月) 塩尻市 長野県総合教育センター		「学校における からだづくり 心づくり」をテーマに子どもの閉ざされた心を開き、それぞれの子どもが持っている能力を外へ引き出す方法を学びます。また『コロナ禍の子どものからだについてwithコロナ、postコロナ時代』の「育ち」と「学び」を考えます。幼保・小・中・高の保健体育・養護教諭の先生方には、ぜひ受講していただきたいお勧めの講座です。 講師 日本体育大学 体育学部長 健康学科 教授 野井 真吾				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				
						③	④			⑩	⑪	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		○	幼	小	中	高	特	-

長野県体育センター(学校体育・スポーツ研修講座)												
講座番号・講座名						実施日		内容、連絡等				
3-1-16-29 効率的かつ効果的な部活動指導2 ～主体性が成し遂げる力を生み出す～						8月31日(木) 松本市 波田体育館		全国大会出場経験のある静岡聖光学院ラグビー部の部訓は「成し遂げる」。ラグビーを通じて自己犠牲の精神・フェアプレーの精神を醸成することを目的とした部活指導のあり方について学びます。 *本講座は「体罰根絶・指導力向上のための研修会」を含みます。 *専門種目の技能習得を目的とした講座ではありません。 講師 静岡聖光学院中・高等学校 教諭 奥村 祥平				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
①	③	④				⑩	⑪					
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 - -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
						○		教育課題	教科基礎	○	○	
3-1-16-30 剣道技能・指導法講習会(2日間)						9月5日(火) ～ 9月6日(水) 佐久市 長野県立武道館		授業での剣道指導や部活動指導(特に初心者への指導)に自信をつけたい方に受講をお勧めします。新型コロナ対応も含めた「剣道」授業の単元展開に沿って模擬授業(剣道ゲーム、リズム剣道など)を行います。防具準備にかかる時間短縮等、役に立つ「小道具」も学ぶことができます。 講師 長野県剣道連盟				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 - -		教科基礎	○	○		
3-1-16-31 剣道段位認定(3日間) (初段・弐段)						9月5日(火) ～ 9月7日(木) 佐久市 長野県立武道館		保健体育科教員、剣道部顧問教員を受講対象とし、技能に一層の磨きをかけて段位取得(初段・弐段)を目指す方の受講をお勧めします。 講義 「剣道の授業の指導法」 実習 「礼法・基本動作・対人的技能・授業に活かせる日本剣道形」「試合・稽古」「段位認定審査」 講師 長野県剣道連盟				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 - -						
3-1-16-32 動ける体をつくる幼児期の運動指導(南信) ＜長野県版運動プログラム普及講座A-I＞						9月9日(土) 飯田市 勤労者体育センター 体育館		幼児期の子どもの発達段階を踏まえ、無理なく計画的に跳躍力、支持力、懸垂力を高め、逆上がり・開脚跳び・なわとび・側転ができるようになる指導法を学びます。(A-I・Ⅱは同じ内容です) 講義 「今、子どもの教育に必要なこと」 ～脳の発達と子どもの運動～ 実習 「長野県版幼児期運動プログラムの実際」 講師 松本短期大学 名誉教授 柳澤 秋孝				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 - - 特 -		教科基礎	○	○		
3-1-16-33 学ぼう! 障がいのある子どもにあった運動・遊び ～ムーブメント教育を活用して～						9月14日(木) 長野市 サンアップル 体育館		障がいに応じた運動や遊びと指導の工夫について、講義と実習を通して学ぶことができます。特に、特別支援学級や特別支援学校の教員の受講をお勧めします。 講義 「ムーブメント教育理論と体育」 実習 「児童・生徒の障がいに応じた運動遊びと指導の工夫」他 講師 長野県障がい者福祉センター スポーツ課 係長 太田 澄人				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧	⑬		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		教育課題	教科基礎	○	○	
3-1-16-34 部活動を充実させる体幹トレーニング ＜長野県版運動プログラム普及講座C＞						9月26日(火) 安曇野市 堀金総合体育館		中学生・高校生の体力を高めるための、効果的な体幹トレーニングの基礎的知識と方法等を学ぶことができる講座です。特に、運動部活動指導者の受講をお勧めします。 講義 「コアトレーニングの理論編」 実習 「コアトレーニングの実際編」 講師 (公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 関 賢一				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		③	④					義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 - -		教育課題	教科基礎	○	○	
3-1-16-35 仲間をつなぐ授業づくり(北信) ～体育授業の基本を学ぼう～						10月5日(木) 千曲市 ことぶきアリーナ千曲		体育の授業づくりの土台となる考え方や技能指導のポイント、1時間の授業構想、友達と関わり学ぶ工夫など、授業の基本を学ぶことができます。また、児童・生徒が楽しく運動する時間は、違いを認め合い、仲間と繋がる笑顔あふれる学級づくりにも活かすことができます。 講師 長野県体育センター専門主事				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧	⑨	⑩	⑪				
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- 小 中 高 特 -		義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
						○		教科基礎	教科基礎	○	○	
3-1-16-36 動ける体をつくる幼児期の運動指導(東信) ＜長野県版運動プログラム普及講座A-II＞						10月14日(土) 上田市 自然運動公園 総合体育館		幼児期の子どもの発達段階を踏まえ、無理なく計画的に跳躍力、支持力、懸垂力を高め、逆上がり・開脚跳び・なわとび・側転ができるようになる指導法を学びます。(A-I・Ⅱは同じ内容です) 講義 「今、子どもの教育に必要なこと」 ～脳の発達と子どもの運動～ 実習 「長野県版幼児期運動プログラムの実際」 講師 松本短期大学 名誉教授 柳澤 秋孝				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	幼 小 - - 特 -		教科基礎	○			
3-1-16-37 柔道技能・指導法講習会(2日間)						10月17日(火) ～ 10月18日(水) 佐久市 長野県立武道館		保健体育科教員、柔道部顧問教員を受講対象とし、とくに柔道の指導経験が浅い方、指導や技能に自信をつけたい方の受講をお勧めします。 講義 「安全指導」 実習 「基本動作」「対人的技能(投技)」「対人的技能(固技)」「総合練習」 講師 長野県柔道連盟				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
				⑦	⑧			義初	高初	義Ⅱ	高Ⅱ	
基礎形成		伸長	充実	深化・貢献	希望	- - 中 高 - -		教科基礎	○	○		
						○						

長野県体育センター(学校体育・スポーツ研修講座)												
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等		
3-1-16-38 柔道段位認定(3日間) (初段・弐段)						10月17日(火) ～ 10月19日(木) 佐久市 長野県立武道館				保健体育科教員、柔道部顧問教員を受講対象とし、技能に一層の磨きをかけて、段位取得(初段・弐段)を目指す方に受講していた だきたい講座です。 講義 「安全指導」 実習 「基本動作」「対人的技能(投技)」「対人的技能(固技)」「総合練習」 講師 長野県柔道連盟		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 柔道衣(白色) 水分補給用ドリンク タオル 段位認定費用2万円程度 印鑑		
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○								
3-1-16-39 仲間をつなぐ授業づくり(東信) ～体育授業の基本を学ぼう～						10月26日(木) 佐久市 長野県立武道館				体育の授業づくりの土台となる考え方や技能指導のポイント、1時間の授業構想、友達と関わり学ぶ工夫など、授業の基本を学ぶことができます。また、児童・生徒が楽しく運動する時間は、違いを認め合い、仲間と繋がる笑顔あふれる学級づくりにも活かすことができます。 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル		
				⑦	⑧	⑨	⑩	⑪				
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎	教科基礎	○ ○
3-1-16-40 運動遊びの玉手箱						10月28日(土) 松本市 松本短期大学 体育館				小学生期の子どもに、遊びの要素を取り入れ、楽しみながら運動の指導法を学べる講座です。小学校の全校運動にも活かせる運動もたくさん含まれ、体育を専門としない方や運動指導が得意でない方にもお勧めの講座です。 講義 「幼児・児童期に体験させたい運動遊び」 実習 「多様な運動遊びの実際」 講師 松本短期大学 准教授 白金 俊二		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル		
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎		○
3-1-16-41 インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～						10月31日(火) 塩尻市 ユメックスアリーナ				一人ひとりの発達状況や身体条件に適応させて行う「アダプテッド・スポーツ」の考え方と、運動やスポーツの楽しみ方を広げる指導の視点を学ぶことができる講座です。 講義 「アダプテッド・スポーツと学校教育の接点」 実習 「アダプテッド・スポーツの体験と考え方の実践」 講師 東海大学 教授 内田 匡輔		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル		
				⑦	⑧	⑨			⑬			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎	教科基礎	○ ○
3-1-16-42 振付に頼らなくても大丈夫！リズムダンス指導						11月2日(木) 塩尻市 ユメックスアリーナ				心を解放させて体を動かし表現する楽しさを満喫するところからスタートします。表現・創作ダンスの目標、指導内容を確認し、子どもたちが夢中になる指導のポイントや授業の作り方を講義と実習を通して学ぶことができます。 講義・実習Ⅰ 「リズムダンスの導入と基礎基本」 講義・実習Ⅱ 「リズムダンスの指導の実際」 講師 東海大学 准教授 田巻 以津香		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル		
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎	教科基礎	○ ○
3-1-16-43 体育学習スタート2 ～体づくり運動～						11月9日(木) 塩尻市 ユメックスアリーナ				体育の授業に悩みや課題を持っている方、運動が苦手な児童や生徒への指導を学びたい方など、体育の授業に自信をつけたい方にお勧めの講座です。小学校低学年の体づくり運動を基に発達段階に応じた発展的な指導法をじっくりと学ぶ講座です。 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル		
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎		○
3-1-16-44 体育学習スタート3 ～ゲーム・ボール運動～						11月16日(木) 塩尻市 ユメックスアリーナ				体育の授業に悩みや課題を持っている方、運動が苦手な児童や生徒への指導を学びたい方など、体育の授業に自信をつけたい方にお勧めの講座です。ルール等を易しくしたゲームやボール運動の授業づくりを学ぶことができます。 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル		
				⑦	⑧	⑨						
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎		○
3-1-16-45 子どもが夢になる 運動遊びと縄跳びの指導法						11月24日(金) 朝日村 朝日村農業者 トレーニングセンター				画用紙や割り箸などを使って子どもたちが運動遊びをすることが できる楽しい教材を実際に作って遊びます。また、一人でやる短縄 やグループで行う長縄の様々な跳び方、またダブルダッチの跳び方 など子どもが夢になる縄跳びの指導法を学ぶことができます。 講義 「縄跳びの楽しさと運動としての考え方」 実習 「縄跳び運動の実際と楽しい教具づくり」 講師 塩尻市立宗賀小学校 教諭 齊藤 博正		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 運動着 体育館用シューズ 水分補給用ドリンク タオル 短縄		
				⑦	⑧							
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎		○
3-1-16-46 ICTを活用した創造的な学び ～興味を引き出す保健体育の授業～						12月1日(金) 塩尻市 長野県総合教育 センター				ICTを活用することで生徒の知的好奇心を刺激し、より主体的な 学びを生み出す方法を学ぶ講座です。明日から使えるICT活用や、 授業展開など実践的な内容を提供します。保健体育の授業だけでな く、他教科においてもICTを活用した授業づくりに活かせる講座で す。 講師 私立桜丘中学高等学校 教諭 中野 優		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題観への対応				■持ち物 筆記用具		
				⑦	⑧			⑫	⑭			
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望						義初	高初	義Ⅱ 高Ⅱ
				○						教科基礎	教科基礎	○ ○

長野県体育センター（生涯スポーツ研修講座）												
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等		
3-1-16-51 みんなで気軽にはじめるニュースポーツ・パラスポーツ						5月27日（土） 松本市 波田体育館				多様なニュースポーツ・パラスポーツを、気軽に体験できる講座です。地域のスポーツ活動やイベントなど、生涯スポーツの推進などに活用していきましょう。 講義 「ニュースポーツ・パラスポーツの考え方」 実習 「ニュースポーツ・パラスポーツの体験」 講師 長野県体育センター専門主事		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			⑦							⑬		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-52 指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法						6月3日（土） 塩尻市 長野県総合教育センター				スポーツ活動においては危機管理が大切です。スポーツ指導者として適切に対応するための応急手当と救急救命法について、じっくりと学びましょう。 講義 「指導者が身につけておきたい応急手当」 実習 「AEDを含む心肺蘇生法の実践」 講師 理学療法士 山本 葵 赤十字救急法指導員		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			⑤									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-53 スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～ペップトーク～						7月22日（土） 塩尻市 長野県総合教育センター				ペップトークは、スポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。相手の状況や感情を受け入れ、普段、練習から使える、選手や子どもたちをその気にさせる言葉をペップトークで学び、指導者としてのコミュニケーションスキルを高めましょう。 講義・演習 「ペップトークを知ろう」「実践に向けたペップトーク活用法」 講師 一般財団法人日本ペップトーク普及協会 徳武 有紀		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			④							⑩ ⑪		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-54 体験しよう！多様な武道 ～空手道・少林寺拳法～						7月27日（木） 佐久市 長野県立武道館				保健体育科の学習指導要領の武道領域では、内容の取扱いにおいて、中学校では柔道、剣道、相撲、高等学校では柔道、剣道に加えて複数の具体的な種目名が明記され選択の幅が広がっています。その中から、空手道と少林寺拳法の魅力を体験してみましょう。 講師 長野県空手道連盟 長野県少林寺拳法連盟		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			①							⑦		
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-55 スポーツへ応用できる古武術的身体操法						8月19日（土） 塩尻市 ユメックスアリーナ				スポーツや日常生活に応用できる古武術的な身体操法を学び、走る、跳ぶ、投げるなど様々なスポーツに活用できる知識、技能を学ぶ講座になります。姿勢や身体の動き、柔軟性などの改善により、より大きな力を発揮することができることを体験してください。 講義・実習 「古武術的身体操法についての基礎理解」「スポーツ活動等での応用」 講師 びわこ成蹊スポーツ大学 教授 高橋 佳三		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			③									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-56 ケガや故障の予防とテーピング						8月26日（土） 塩尻市 長野県総合教育センター				スポーツによるケガや故障を防ぐための方法（各種エクササイズ・テーピング）について、指導場面で実践できる基礎的な考え方と具体的な活用法を学びましょう。 講義 「スポーツによるケガや故障の予防」 実習 「テーピングの考え方と実際」 講師 日本福祉大学 教授 小林 寛和		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			⑤									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-57 メンタルトレーニング入門						11月23日（木） 塩尻市 長野県総合教育センター				スポーツ場面においてパフォーマンスには心理状態が大きく影響します。やる気を引き出し、選手が持てる力を最大限に発揮できるようにするための声かけや物事の見方などからメンタルトレーニングの方法について学ぶ講座となります。 講義・演習 「試合で緊張しても実力を発揮できるメンタルトレーニング」「モチベーションをアップし練習の効果を上げるメンタルトレーニング」 講師 メンタルトレーナー 加藤 史子		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			③ ④									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-58 幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ						11月28日（火） 塩尻市 ユメックスアリーナ				幼少期の子どもを指導するスポーツ指導者や専門種目の指導者にお勧めの講座です。様々なボールを使い楽しみながら運動能力を伸ばすボール教室を意味するバルシューレについて学びましょう。 講義 「バルシューレの背景と指導理念」 実習 「バルシューレ&ミニバルシューレ実技体験」 講師 NP0法人バルシューレジャパン 理事 福士 唯男		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			⑦ ⑧									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		
3-1-16-59 学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応						12月9日（土） 塩尻市 長野県総合教育センター				選手自らが食事生活を管理することが、競技力向上にもつながります。成長期のスポーツ選手に必要な食事について考え、戦略的な栄養学を学びましょう。 講義 「スポーツ栄養学の基礎理論」 演習 「目的・目標を考えた栄養摂取」 講師 Eコンディショニング 管理栄養士 村越 智行		
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応		
			③ ④									
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	希望		幼	小	中	高	特 専		

Ⅳ 各センター主催の研修講座

生涯学習推進センター 研修講座

■■■ 総合教育センターとの連携講座 ■■■

教職員の皆様が、地域の皆様とともに学び、視野を広げ、さらに充実した学校教育活動ができるよう、総合教育センターとの連携講座を4講座開設しました。申込み方法は、以下の表のとおりです。



【公立学校の教職員】	・申込み・お問合せ先 長野県総合教育センター ・申込み方法 P4 2希望研修(2)「申込みについて」参照
【私立学校の教職員】	概ね1か月前にホームページに掲載する講座案内(チラシ)をご覧ください。 ・申込み・お問合せ先 長野県生涯学習推進センター ・申込方法 所定の申込書をFAX、E-mail、郵送、または当センターHPの「ながの電子申請サービス」にて。 ※申込書はHPからダウンロードできます。

なお、開始時間は9時45分、午後開催の場合は13時15分となります。

長野県生涯学習推進センター 連携講座															
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等			
3-9-01-01 【会場受講】 3-9-01-02 【オンライン受講】 学校の中の発達障害										6月15日(木)		学校は、集団活動が多く、そのためルールもいろいろと設定されています。その中で発達の特性を理解し、個別にサポートしていくことは、決して簡単ではありません。この講座では、保護者と教職員が協力して「発達障害の子の学校生活をサポートするコツ」を信州大学医学部の本田秀夫先生の講義等から学びます。 講義 「学校の中の発達障害」 講師 信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室 教授 本田 秀夫 ■受講方法は会場かオンラインです。どちらかを選んでください。 ■持ち物 特になし			
地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応										ハイブリッド研修					
基礎形成 伸長 充実 次世代育成 希望 幼 小 中 高 特 専										義初 高初 義キⅡ 高キⅡ					
3-9-02-01 【会場受講】 3-9-02-02 【オンライン受講】 未来の教室 ～具体的な事例紹介とアイデアを生み出す実践～										6月22日(木)		予測不可能な時代。唯一無二の正解はなく、自分たちで問いをもち、正解を作っていく力を養わなければなりません。未来の学校はどうなっていてほしいか？先進事例を学びながら、参加者みんなでアイデアを出し合い、ワクワクしながら考えていきましょう。 講義 「先進的な事例紹介」 講師 株式会社 新閃力 尾崎 えり子 ワークショップ 「アイデアの生み出し方」 講師 株式会社 新閃力 尾崎 えり子 ■受講方法は会場かオンラインです。どちらかを選んでください。 ■持ち物 特になし			
地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応										ハイブリッド研修 オンラインは午前のみ					
基礎形成 伸長 充実 次世代育成 希望 幼 小 中 高 特 専										義初 高初 義キⅡ 高キⅡ					
3-9-03-01 【会場受講】 3-9-03-02 【オンライン受講】 “ともに生きる”を目指して ～学校の中での福祉教育～										7月14日(金)		数年続いているコロナ禍は、私たちの暮らしに大きな影響を与え、ふだんの暮らしのしあわせをつくるための「福祉教育」が注目されています。本講座では諏訪市出身の原田正樹先生をお迎えし、ともに生きる力を育むための「学校教育」と「福祉教育」、そして「社会教育（地域）」を加えた三者の連携について講義と事例発表等を通して考えます。 講義「“ともに生きる”を目指して」 講師 日本福祉大学 社会福祉学部 教授 原田 正樹 事例発表 パネルディスカッション ■受講方法は会場かオンラインです。どちらかを選んでください。 ■持ち物 特になし			
地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応										ハイブリッド研修					
基礎形成 伸長 充実 次世代育成 希望 幼 小 中 高 特 専										義初 高初 義キⅡ 高キⅡ					
3-9-04-01 【会場受講】 3-9-04-02 【オンライン受講】 令和時代の“学校を核とした地域づくり”										9月8日(金)		人口急減・超高齢化に対し、地域の特徴を活かした持続可能な社会の実現を目指しています。この講座では魅力ある教育による地域創生に従事する岩本悠氏と望ましい教育制度のあり方をデザインする荒井英治郎氏との対談等から、これからの学校と地域が連携・協働した取組や地域資源を生かした教育活動を進める上でのポイントについて考えます。 講義「地域との協働による魅力ある学校づくり」 対談「未来志向で考えるこれからの“学校を核とした地域づくり”」 講師 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事 岩本 悠 講師 国立大学法人信州大学 教職支援センター 准教授 荒井 英治郎 ■受講方法は会場かオンラインです。どちらかを選んでください。 ■持ち物 特になし			
地域社会と連携・協働 目標実現に向け、柔軟に対応する力 「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応										ハイブリッド研修 午後開催					
基礎形成 伸長 充実 次世代育成 希望 幼 小 中 高 特 専										義初 高初 義キⅡ 高キⅡ					

■■■ 総合教育センターとの連携講座以外の生涯学習推進センターの講座 ■■■

前ページの連携講座以外の講座にも参加できます。学校や地域・保護者と連携した幅広い研修ができますので、より多くの教職員の皆様の参加をお待ちしています。各講座の詳しい内容は、概ね1ヶ月前にホームページに掲載する講座案内（チラシ）をご覧ください。

- ・申込み・お問合せ先 長野県生涯学習推進センター 電話 0263-53-8822 FAX 0263-53-8825
- ・申込方法 所定の申込書をFAX、E-mail、郵送、または当センターHPの「ながの電子申請サービス」にて。
※申込書はHPからダウンロードできます。
- ・会 場 会場の記載のない講座は、当センター（長野県総合教育センター内）
- ・開催時間 講座案内（チラシ）をご覧ください。
- ・持ち物 特に記載のない場合はありません。

HPはコチラ

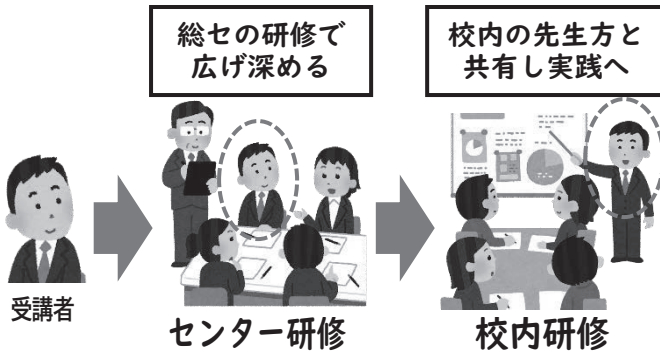


生涯学習推進センター講座		
講座コード・講座名・選択可能研修種別	実施日	研修の概要・連絡等
持続可能な共生社会推進研修	出会いと対話でつくる共生社会 5月20日（土） ハイブリッド研修 レクレーション オンラインは午前のみ	「障がいがあるからこそ、できることがある。」対話を通じて多様な人が尊重される社会を体験できるダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森」。代表の志村季世恵さんを講師に、全ての人が心豊かに生きることのできる共生社会の在り方について考える機会とします。 講義「出会いと対話でつくる共生社会」 ワークショップ 講師 一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 代表理事 志村 季世恵
	募集定員 会場120名 オンライン80名	
	防災！一瞬の判断と備え 7月21日（金） ハイブリッド研修 オンラインは午前のみ	近年、経験したことのない自然災害が全国各地で発生しています。阪神・淡路大震災の体験をもとに、東京大学と連携し最前線の防災研究をされている講師をお招きし、最新の防災情報や日頃から備えておくべきことなどを学ぶとともに、演習を通じて災害発生後の人権に配慮した避難所運営について考えます。 講演「一瞬の判断と備え ～あなたは突発的な自然災害に対処できますか～」 演習「避難所運営ゲームHUGを通じて人権に配慮した避難所運営を考える」 講師 兵庫県広域防災センター防災教育担当 田中 健一
	募集定員 会場50名 オンライン50名	
地域づくり推進研修	SDGsの学びをどう広げるか ～岡山市公民館の多様な連携モデルに学ぶ～ 8月30日（水） ハイブリッド研修	ESD（持続可能な開発のための教育）は、教育を通してSDGsの目標達成や持続可能な社会づくりを目指します。地球規模の気候変動や生物多様性の喪失、貧困の拡大等、様々な問題があるなか、知識ではなく一人ひとりの行動の変容が求められています。そこで今回は、ユネスコ日本ESD賞を受賞した岡山市公民館の取り組みから学びます。 講義・演習 演題 「公民館発のESDへの巻き込み方」 講師 岡山市立西大寺公民館長 内田 光俊 事例発表 2事例
	募集定員 会場40名 オンライン40名	
	社会教育がつなぐ未来を考える講座 1部 「自ら動く」が地域を変える ～社会教育・公民館の力とは～ 2部 「よきこと」をつなげる〈社会〉へ ～「学び」によるつながりが新しい社会をつくる～ 6月27日（火） ハイブリッド研修	社会基盤の再生に向けた今後の社会教育の在り方、そして従来の枠組みを超えた多様な機関や団体へどう社会教育を広げていくかを考えます。 第1部では、社会教育の役割や成果を改めて整理し、社会教育の「力」とは何かを考えます。 第2部では、中教審等の最先端の議論を学び、社会教育が拓く「学び、つながり、自ら動く共生社会」について考えます。 第1部 講義 第2部 講義 講師 東京大学 大学院教育学研究科 教授 牧野 篤
社会教育を生かした地域づくり推進研修	公民館・社会教育講座 安曇野市4月15日（土） 山形村4月22日（土） 塩尻市5月21日（日） 千曲市5月27日（土） 中川村6月 長野市10月13日（金） 茅野市2月18日（日） ※要望に応じて追加開催あり	生涯学習・社会教育の意義や公民館の果たすべき役割といった公民館の職員として知っておきたい基礎的な知識を学ぶとともに、地域づくりを推進する中心的な役割を担う公民館職員の意識の高揚とスキルアップを図ります。県内各地区で開催して、公民館職員・公民館関係者の地域ネットワークの形成を支援します。 講義・演習・事例発表・情報交換等 講師 長野県生涯学習推進センター公民館支援専門員
	募集定員 各会場による	
	地域づくりの支え手元気アップ講座 【白馬村】【豊丘村】 白馬村 調整中 豊丘村 12月7日（木）	令和4年度長野県公民館活動アワード受賞3団体・第75回文部科学省優良公民館表彰2団体のうち1団体ずつの現地へ行き、実践の様子から公民館職員や地域づくりに関わるみなさんが、地域連携や各種団体との連携を考慮に入れた講座づくりを進めるためのノウハウや方向性を見出し、自らの地域活動や事業につなげます。 ※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。
	募集定員 各会場による（約30名）	

生涯学習推進センター講座			
講座コード・講座名・選択可能研修種別		実施日	研修の概要・連絡等
地域づくり推進研修	社会教育を生かした地域づくり推進研修	「社会教育の力と地域づくり」講座 社会教育士・社会教育委員パワーアップ研修① 社会教育士・社会教育委員パワーアップ研修② 募集定員 各40名	
		8月7日(月) 11月29日(水)	改めて社会教育とは何か、社会教育の機能や新たに期待される役割とは何かを学び、社会教育の専門的な知識や技能の向上を図ります。また、新たに創設された「社会教育士」とは何か、社会教育士の活動する場はどこにあるかを学び、社会教育の持つ「力」をどう生かしていくかを考えていきます。 研修① 講義、事例研究(2事例) 演題「今求められる社会教育の機能と役割そして社会教育の力」 講師 松本大学 総合経営学部准教授 向井 健 研修② 講義、対談 演題 「社会教育と公民館の歴史と成果 ～信州の公民館の視点から捉える～」 講師 名古屋大学名誉教授 松田 武雄
		北信：長野市 9月10日(日) 中信：松本市 9月21日(木) 東信：小諸市 12月4日(月) 南信：伊那市 2月1日(木)	「地域づくり」を推進する方々が、自ら取り組もうとする課題の解決に向け、地域との連携・協働、仕組みづくりなど、より具体的で実践的な方法を習得することを目的とします。県内4地区で開催し、身近な地域の課題解決を考えるとともに、受講者が課題の発見から活動の仕組みづくりまでの実践力を身につける研修を行います。 ※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。
		募集定員 各会場による	
地域の教育力向上研修	生涯学習推進者実践講座	生涯学習推進者実践講座 【ぶらっと楽しむまちづくり】 ～佐久市岩村田商店街のまちづくりに学ぶ～ 募集定員 30名	
		6月30日(金)	県内各地では特色あるまちづくりが行われています。新幹線開通により首都圏からの玄関口として今なお発展を続ける佐久平駅周辺。大型ショッピングセンターができ、大きな影響を受けた岩村田商店街。その商店街に赤ちゃんから大人までの居場所をつくり、高校生や住民がかかわり、新しいまちの在り方を進めている岩村田商店街から学びます。
		南信：下諏訪町 8月27日(日) 東信：小諸市 9月4日(月) 中信：王滝村 調整中 北信：長野市 10月5日(木)	子育て、親育ち、親子の絆、あるいは子育て支援のあり方等について考え合う学習を進め、子どもや若者、家庭を支援するために地域の大人としてできることを考えます。 ※各会場の内容・参加対象はそれぞれ異なります。開催1カ月前までに掲載されるホームページの講座案内をご覧ください。
		募集定員 各会場による	
施設開放	みんなでポッチャ♪ (チャレンジしのめ塾)	ニュースポーツとして人気のポッチャは、年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰でも気軽に参加できる競技です。東京パラリンピックでも日本選手が活躍したこの競技を体験し、楽しむ機会とします。 ポッチャ体験 講師 長野県体育センター 専門主事 ※総合教育センター・生涯学習推進センター 施設開放「チャレンジしのめ塾」の講座として開催します。 ※申し込みは、「チャレンジしのめ塾」の案内が出てから(7月頃)、総合教育センターへしてください。	
		8月19日(土)	
		募集定員 しのめ塾の計画による	
		秋のスターウォッチング ～楽しく星を学ぼう～ 募集定員 60名	
		10月14日(土)	普段体験することのできない50cm大望遠鏡での天体観測や、塩尻星の会のみなさんからの星空解説、こども食堂のみなさんの絵本の読み聞かせなど、楽しみながら星空について学習する機会とします。天候が良い場合は、秋の星座や土星の環・木星の縞模様等を観測し、天候が悪い場合は、屋内で観測施設の見学や天体クイズなど、星に関する知識を深めます。 読み聞かせ こども食堂の皆さん 天体観測(50cm大天体望遠鏡および8cm天体望遠鏡) 講師 「塩尻星の会」のみなさん 総合教育センター 教科教育部 専門主事 ・夜間および野外観察に適した服装 ・水筒など飲み物

教職員研修会サポート 対象講座

総セ研修を受講された先生が中心
となっていく、自校での校内研修を
総セ**担当者**がサポートします！



もっと**気軽に**…校内研修会運営の相談(日時、内容、方法等)は、いつでも気軽に連絡。
もっと**手軽に**…演習シートや資料は講座で使用したものを活用し、手軽に事前準備。
もっと**柔軟に**…学校訪問 オンライン 資料提供のみ など 柔軟に対応。

①「発表して終わり」からの脱却！ 中心発問と補助発問を工夫して実践につなげよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
教科教育部	3-1-11-23	小学校・中学校道徳 基本Ⅱ ～考え、議論する道徳の授業づくり～	6月19日(月)	51

②探究的な学習につながる授業や単元づくりについて理解を深め、実践につなげよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
教科教育部	3-1-15-24	総合的な探究の時間 基本 ～「探究したい！」と思える授業づくり～	8月7日(月)	52
教科教育部	3-1-15-21	総合的な学習の時間 基本 ～探究的な学習につながる授業づくり～	9月11日(月)	52

③プログラミングの教材（Keyタッチ）も貸し出します！ 全職員で体験することからはじめてみよう！！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
教科教育部	3-1-17-21	プログラミング教育 基本Ⅰ ～プログラミング教育の本質的な価値と背景～	7月31日(月)	52
教科教育部	3-1-17-22	プログラミング教育 基本Ⅱ ～興味を引き出しプログラミング的思考を育む～	6月30日(金)	53

④クラウドを使った教材作成を通じて、ICTを活用した授業づくりをすすめよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
教科教育部	3-1-17-61	クラウド活用 A ～学習活動の質を高める～	5月29日(月)	53
教科教育部	3-1-17-62	クラウド活用 B ～学習活動の質を高める～	5月30日(火)	53
教科教育部	3-1-17-63	クラウド活用 C ～学習活動の質を高める～	6月1日(木)	53
教科教育部	3-1-17-64	クラウド活用 D ～学習活動の質を高める～	6月2日(金)	53

⑤カリキュラム・マネジメントの理論や実践方法を、職員みんなで対話を通して学ぼう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
教職教育部	3-2-09-41	カリキュラム・マネジメント 応用	6月2日(金)	36

⑥「チーム学校」がキーワード！ 職員同士のつながりを深め、学校全体のICT活用力を高めよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
企画調査部	3-2-08-43	学校組織マネジメント 応用Ⅲ(オンライン) ～ICT活用と学校マネジメント～	6月30日(金)	36

⑦特別支援学級の児童生徒の指導・支援や授業づくりについて考えあおう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-6-01-21	スタート！特別支援教育 基本Ⅰ A ～小学校、中学校の特別支援学級の基礎～	6月13日(火)	58
生徒指導・特別支援教育部	3-6-01-22	スタート！特別支援教育 基本Ⅰ B ～小学校、中学校の特別支援学級の基礎～	6月27日(火)	58

⑧個別の指導計画の作成の意義やポイントについて学び、実践につなげよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-6-01-24	特別支援教育 基本Ⅰ ～個別の指導計画の作成と活用～	9月1日(金)	58

⑨特別支援学級の児童生徒の自立活動について理解を深め、実践につなげよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-6-01-25	特別支援教育 基本Ⅱ ～特別支援学級の自立活動の基本～	10月3日(火)	58

⑩通常の学級に在籍する支援を必要とする子どもの理解を深め、その後の指導・支援に生かそう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅰ ～小学校 通常の学級～	8月24日(木)	58
生徒指導・特別支援教育部	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援 基本Ⅱ ～中学校 通常の学級～	10月6日(金)	58

⑪保護者と連携・協働できる関係を築くための方法を具体的に学ぼう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-5-02-41	連携・危機対応 応用 ～保護者対応の具体を学ぶ～	7月27日(木)	56

⑫子どもの発達課題を踏まえ、不登校の子どもや保護者にどんな言葉がけや関わり方をすればよいか、全職員で学ぼう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ ～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55

⑬子どもの発達課題を踏まえ、人間関係や学級づくりに生かせる子どもと一緒に「SST」を全職員で学ぼう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
生徒指導・特別支援教育部	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅲ ～子どもに寄り添う理解と支援～	10月13日(金)	55

⑭ともに学び、計画的に進めよう！校内のICT活用を全職員で推進して業務改善を図ろう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
情報・産業教育部	3-3-02-41	ICT活用 応用 ～ICT活用を推進して業務改善を図る～	10月6日(金)	62

⑮Google Workspace for Education を使って、ICT端末の効果的な活用について理解を深め、実践につなげよう！

担当部	講座番号	講座名	講座日	掲載ページ
情報・産業教育部	3-3-03-61	ICTを活用した校務の効率化 基礎 ～出欠確認システムのDX化～	8月4日(金)	63

「教職員研修会サポート」の手順

☆研修講座の受講前でも受講後でも申込みをすることができます！

STEP1 日程調整

○教頭先生より、企画調査部へお電話いただき、日時について担当主事と打合せをします。

STEP2 申請書送付

○教職員研修会サポート申請書を作成し、企画調査部へメール送付します。

STEP3 研修会準備

○担当主事と連絡を取り合い、研修会の運営や内容等について打合わせします。

STEP4 研修会当日

○受講者が講師となり、研修会を行います。
【※必要に応じて担当主事がサポートします。】

STEP5 研修会后

○研修会を振り返り、アンケート用紙を企画調査部にメール送付します。

☆申込み、お問い合わせはこちら

【担当】長野県総合教育センター企画調査部

電 話 0263-53-8802

電子メール sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

☆申請書等は

長野県総合教育センターホームページ
(トップページ→学校支援)

からダウンロード

研修を欠席・遅刻・早退する場合の申請について

欠席・遅刻・早退の申請は「ながの電子申請サービス」から管理職が行ってください。申請が講座実施日直近の場合（概ね1週間以内）は、担当部への電話連絡も併せてお願いします。

◇指定研修

（担当部：教職教育部 0263-53-8804）

◇希望研修

（担当部：企画調査部 0263-53-8802）

「ながの電子申請サービス」による申請の方法

総合教育センターホームページ「欠席・遅刻・早退の電子申請はこちらから」のバナー（右図）をクリックし、パスワードを入力すると、指定研修用の URL リンクと希望研修用 URL リンクの画面が開きます。該当のリンク先から「ながの電子申請サービス」の入力フォームに移動します（パスワードは年度当初に管理職に配付）。



「ながの電子申請サービス」のフォームに必要事項を入力し送信してください。 ※右ページ参照

送信後、「PDF ファイルを出力する」をクリックすると、入力内容が反映された「欠席・遅刻・早退届」の様式〔様式第 60 号（指定研修）、様式第 71 号（希望研修）〕（下図）が生成されますので、所属校で保管してください。（FAX による送信は必要ありません）

〔様式第 60 号（指定研修） 学校保管用〕

〔様式第 71 号（希望研修） 学校保管用〕

（様式第60号） 令和 年 月 日

初任者研修(年次)
キャリアアップ研修Ⅰ
キャリアアップ研修Ⅱ
キャリアアップ研修Ⅲ
校長・教頭研修

指 定 研 修 講 座 届

総合教育センター所長 様

学校コード番号

学校・園名
校長・園長名
電話番号

このことについては、下記のとおりです。

受講者氏名	職 名	職員番号

講座番号	講座名	講座期間
欠席・遅刻・早退の事由		

代替研修講座

講座番号	講座名	講座期間

（様式第71号） 令和 年 月 日

希望研修

総合教育センター研修講座 届

総合教育センター所長 様

学校コード番号

学校・園名
校長・園長名
電話番号

このことについては、下記のとおりです。

記

受講者氏名	職 名	職員番号

講座番号	講座名	講座期間
欠席・遅刻・早退の事由		

※ 代理受講者がある場合は、下の欄に代理受講者名等を記入してください。

なお、欠席者の代理として、次の教員が受講します。

代理受講者氏名	職 名	職員番号

欠席・遅刻・早退に係る電子申請の方法

～ながの電子申請サービス～

すでに利用者登録が
お済みの方

利用者登録せずに
申し込む方

[利用者登録せずに申し込む方はこちら >](#)

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス。
または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していただいたパスワード。
または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。
忘れられた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更してください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[ログイン >](#)

[利用者登録せずに申し込む方はこちら >](#)

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス。
または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していただいたパスワード。
または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。
忘れられた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更してください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[ログイン >](#)

次ページへ

同意する >

次ページへ

申請者を入力してください。 **必須**

この届けの申請を行う管理職の方の氏名を入力してください。

氏： 名：

連絡先メールアドレス **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先のメールアドレス（管理職と連絡がとれるメールアドレス）を入力してください。（半角入力）

メールアドレス

電話番号を入力してください。 **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先の電話番号（管理職と連絡がとれる電話番号）を市外局番から入力してください。（半角入力）

例） 0263-53-8800

電話番号

すでに申請者氏名、メールアドレス、電話番号は
入力されています。残りの項目を入力して下さい。

入力後

確認へ進む >

次ページへ

申込み >

次ページへ

同意する >

次ページへ

申請者を入力してください。 **必須**

この届けの申請を行う管理職の方の氏名を入力してください。

氏： 名：

連絡先メールアドレス **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先のメールアドレス（管理職と連絡がとれるメールアドレス）を入力してください。（半角入力）

メールアドレス

電話番号を入力してください。 **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先の電話番号（管理職と連絡がとれる電話番号）を市外局番から入力してください。（半角入力）

例） 0263-53-8800

電話番号

申請者氏名、メールアドレス、電話番号は入力されて
いません。これらの入力も含めて残りの項目を入力
して下さい。

入力後

確認へ進む >

次ページへ

申込み >

2023

研修講座の基本日程

終日開催		
	参集研修	リアルタイム・オンライン研修
受付	9:10～ 9:35	9:00～ 9:35
午前	9:40～12:00	9:40～12:00
午後	13:00～16:10	13:30～16:10

半日開催		
	参集研修	リアルタイム・オンライン研修
午前受付	9:10～ 9:35	9:00～ 9:35
研修	9:40～12:10	9:40～12:10
午後受付	13:10～13:35	13:00～13:35
研修	13:40～16:10	13:40～16:10

※リアルタイム・オンライン研修は、Web会議システムを利用した非参集型研修です

研修講座を欠席・遅刻・早退する場合のお願い

必ず、管理職を通じて申請をしてください。

緊急の場合も同様です。手続きについてはp.86を参照してください。

連絡先は次のとおりです。

指定研修 0263-53-8804 (教職教育部)

希望研修 0263-53-8802 (企画調査部)